滿洲日報
十一月一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

軍・滿鐵の交涉に期待 未定案の批判を避く

滿鐵の改組に政府自重

【東京特電一日發】滿鐵改革問題について各省間にはいまだ正式の協議が行はれないが、政府一般の意向は軍部に所謂特務部案なるものを强行する意圖がなき事を知り、且つ關東軍と滿鐵との協議の圓滿なる進行を豫期し、この際未定案に對して是非の論をなすことを得策ならずとし自重的態度を執つてゐるので、問題は一に關東軍、滿鐵間の折衝に委ねられた譯であるが、それが中央の議題となる場合如何なる決定を見るかといふ點に關心をもつてゐる模樣である

三省會議開催か

滿鐵問題に關して

【東京一日發國通】關東軍の滿鐵改組案に對する空氣はそれぞれ異つてゐるが問題は滿鐵經營の最大懸案たるのみならず影響も重大なるため中央の議に上すを適當とし滿鐵の希望もあり、近く東京で陸軍、拓務、大藏三省を中心に日滿經濟の根本政策を基本とする國家的會議を開催さるゝに至るべく期待されてゐる

滿鐵委任經營の法規制定協議

拓務、陸軍兩者間に

【東京特電一日發】滿洲國鐵道の經營は滿洲國がわが關東軍司令官に委任したものを更に滿鐵に委任してゐるが、滿鐵との收支計算は鐵路總局において行ふも滿洲國より委任された鐵道建設及び維持經營を滿鐵が行ふ上において法律上の根據がなく、委任關係の規約等を明確にし、經理の關係をも明らかにする必要ありといふことが關東軍の間に唱へられ、目下この點について拓務、陸軍兩者の間に協議し講究中であるといふ

社員會代表 軍司令官訪問

菱刈關東軍司令官が社員會幹部に對し來訪方を申込んで來たことは既報の如くであるが、社員會側は直に應諾の旨を返事し、一日午後二時伊藤幹事長以下渡邊、落合、岡部、櫻井、曾田の各常任幹事は打揃つて自動車で大連を出發、午後三時半より關東長官々邸で菱刈司令官と會見した、司令官の趣旨はさきに社員會から來任の際祝電を發し又新京へ新任の喜びを述べに行つたことに對する答禮の意味を兼ねてゐるが、午後三時半より來訪を求め約一時間半に亘り色々の話を聞き五時より晩餐を共にすることになつてゐることは司令官より社員會の内容や歷史および改造問題に對する社員會の態度等について相當質問があり、社員會側代表よりも意見の開陳あるものとして注目されてゐる

河北省の財政紊亂

【天津一日發國通】河北省々教育費は毎月卷煙草税十萬元を以てこれに當てられ、外に省財政中よりこれを支出することゝなつてゐたが、最近中央が河北收入統一のため統税總局を設けて以來八、九、十の三ケ月右金額を支出せず、それがため河北省立各校では昨日午後四時聯合會議を開催、窮狀を訴へて當局に之が即時支給方を促すところあつた、一方各軍費の未拂實に五ケ月一千三百萬元に上つてゐる折柄、又も教育費の三ケ月未拂は中央に河北財政收拾の力無きことを如實に物語つて居り、稅收の激減と相俟つてこのまゝ進むにおいては黄郛政權も財政的破綻によつて崩壞するに非ずやと憂慮さる

湯玉麟部隊の武裝解除

【天津三十一日發國通】湯玉麟は目下獨石口に在り雲州の湯玉麟部隊は劉桂棠、趙鵬冉兩軍より包圍され漸次武裝解除されつゝあるが何應欽氏は察哈爾省主席宋哲元氏をして劉湯支援一切を責任處理すべき旨指令を發したと

【北平特電一日發】赤城にありし劉桂棠の三ケ旅は二十八日突然獨石口の湯玉麟軍を攻擊し驅逐したこれと同時に宣化の龐炳勛の永明方面に移動を開始し再び形勢險惡となつた

海軍進級會議 發令は十五日頃

【東京一日發國通】海軍では二日より三日間に亘り本年度の進級會議を開き、伏見軍令部長宮殿下を始め、大角海相以下各軍事參議官小林聯合、末次第二の各艦隊司令長官、野村橫須賀、中村吳、左近司佐世保の各鎭守府司令長官、その他各要港部司令官等參集するが定期大異動の發令は十五日頃の豫定である

驅逐艦"初霜"進水式中止

【橫須賀一日發國通】一等驅逐艦初霜（一四五〇噸）の進水式は三十一日午後三時から浦賀ドックで擧行、野村橫鎭司令長官臨場命名の上今岡同ドック社長綱を切斷し愈々進水する段になつたが、船體は一向に動き出さず、會社側では同日の進水式を取止める旨宣告した、斯ることは前例が無いことであるが原因は滑臺の故障と見られてゐる

凱旋の勇士

けふ午後七時半と あす朝六時廿分着驛

一黨を組織、政權掌握

宋氏、歐米派を中心に畫策

【上海特電三十一日發】財政部長を辭職せる宋子文氏は全國經濟委員會長をも辭職しやうとしてゐる、宋子文氏の眞意は國民黨の近狀にあきたらず、自己周圍の歐米派とともに一黨を組織して政權掌握を目指してゐるもので、そのためにこの際一切の羈絆を脫しやうとするのである、汪精衞氏は孫科氏と共に極力引留めに努力してゐるが、宋氏の決意は强硬でこの結果國民政府は重大なる危機に當面するであらう

滿鐵改組問題 (六)

軍部案の再吟味

傍系事業の分離獨立

日笠芳太郎

今度の超越的新提案は、如上の解說――事業分離とは全然相異し、滿鐵の組織を一變し、その實體を變更するものであるから、正に尖端的に飛躍性があり頗る痛快であるが、餘りに跳躍して轉倒することを恐れる。即ち現在の經濟的認識において容認さるべき如上の解體方法を執ることを穩當とするので、事業分離により門戶を開放し、その株式を他に移讓して傍系會社を名實共に獨立せしむることを、安全にして確實なる手段とする。而してこの事業分離は、滿鐵の傳統的經濟力と綜合的經營の妙味とを維持する觀點においては、全く矛盾の事業であるが、新情勢は歷史的存在たる兩者を、更に合理的に展開せしむる新段階に入つたので、より有意義に解決利用が與へられる。

滿鐵の基幹事業たる鐵道の擴大―滿洲國鐵道の經營は、實に傳統的經濟力を集注して、從來或は權に尨大なりし龐觀を改め縱に伸張する機能を與へ、その實力を全面的に强化し得るので、望んで能はざりし過去の事態を一變し、新局面に勇敢に躍動することになつた

約一年半ぶりで再び滿洲に

土肥原奉天特務機關長來任

事變勃發當時奉天特務機關長として縱橫に活躍し或は奉天市長の職について行政手腕を遺憾なく發揮し事變の震源地たる奉天の治安維持を完うし事變史の一頁を飾る殊勳者土肥原賢二少將は廣島の旅團長より再び奉天特務機關長として關東軍の帷幄に參與することゝなり一日入港はるびん丸で來任した、船中記者團の鋭鋒を巧に避けつゝ言葉少なに語る

思ひ出多い滿洲から廣島に轉じたのは昨年の五月だから約一年半振りだ、旅團長となつて兵隊の教育を一生懸命にやつて來たが却々よい經驗になつたよ

余は兵隊の教育をずつとやつてゐたので何處にも行かぬし、新聞で見る外のことは滿洲について何にも知識はない、それにその問題は余が出發する頃で余自身多忙を極めてゐたので新聞も詳しく讀んでゐない、從つて知らないことに對して意見の述べやうがないぢやあないか、然し新聞で見るとその後の滿洲は隨分よくなつてゐるやうだね

奉天特務機關長といふことになつてゐるが、軍司令部に行つて見ねば判らぬ、何をすることになるかな、兎に角來たのだからこれからだ

と特に「これからだ」に力を入れた、土肥原少將は奉天特務機關附今井少佐の出迎へを受け直に遼東ホテルに投宿したが、恰も菱刈軍司令官が來旅中と聞き滿鐵を訪問の後旅順に向つたが、菱刈軍司令官に面會の上、軍司令部より四日頃までに來京するやう通知あつたので奉天に立寄らず新京へ直行する筈（寫眞は土肥原少將）

大連第四埠頭設計

滿鐵々道部港灣課では大連港第四埠頭の新築工事四百萬圓計上の豫算が百萬圓に削減された爲め如上の豫算で目下設計を急いでをり先づ岸壁延長はケイソンによるか、方塊によるかの點について研究中であるが大體經費の點から方塊に落つく模樣である

滿洲國發郵便に補足稅徵收不當

在滿外人、南京政府を糺彈

【奉天電話】南京政府では滿洲國内より發送される郵便物に對しては滿洲人と外國人を問はず一樣に三十錢の補足稅を徵收しをり、これがため在滿外人團では南京政府當局の處置に憤慨し殊に最近滿洲國に對する世界各國の耳目は承認の氣運にある今日、支那側が萬國郵便法に違反するこの取扱ひは不都合千萬といふべく、若し飽くまでこれを改善せざるにおいては各自本國に呼びかけ國際的に問題とし南京政府の不當を糺彈せんと在滿外人團は敦圍いてゐる

路警講習所開設

除隊兵等に路警教育

【奉天電話】鐵路總局警務科では國線警察指導のため本年の除隊兵その他から選拔して百三十餘名に對し一ケ月間路警警察事情を教育することになり、一日午後二時から舊東北大學跡に講習所を開設しその入所式を擧行したが、宇佐美局長の訓示に有田科長の指示あり入所者代表の答辭で二日から教習をすることになつた

滿洲國四市長 日本都市視察

【新京電話】東京、大阪、神戶、京都、名古屋、橫濱における市政の實施狀況及び產業教育その他各方面の施設視察のために渡日することになつてゐた新京特別市長金璧東氏、チチハル市政局長楊乃時

旅館事務所の會計制度改正

政黨提携の機運漸やく濃厚

兩總裁歸京後進展か

【東京三十一日發國通】政友民政兩黨の提携運動は未だ主唱者の間に夫々見解の相違があり且つ兩黨總裁の心境も提携問題に對して著るしく基調を異にしてゐる關係上今後の進展は若槻鈴木兩總裁の歸京を俟つて

市產業課職制發表

課長に丸山氏

千葉氏轉勤

本田高等課長着任

ほんこん丸船客

人事

東天紅 (239)

林田中純一三書

逃亡した船で丸茂が けさ悔悟の上陸

船中で一夜を泣き明かして 天津から護送さる

セントブルースの甘い旋律に踏んだステップも今は犯した罪の重みにおのゝき勝ち、一日入港天津丸で折柄一なぐり來た突風のうちを奉天ラヂオ商殺し犯人丸茂保之(二)が後手に捕繩をかけられたまゝ押送されて來た、曾て陸上スポーツの花形選手として丸茂々々と謳はれた彼も今は背負ひ切れぬ罪を負ふ囚はれ人として悲しい船旅だ、昨日は一晩中大阪の兩親の身を案じて悔いの涙に泣き明したと云ふ、幾度か決意して果せなかつた自決への道それももう無駄だ「滿洲には知つた者が多い、顔が見られたくない」とよろめきながらロングコートに身をすつぽり隠す樣にして大三〇三號自動車で一先づ大連署に向つた、押送の重任を帶びた松尾警部補、手島刑事、庄司刑事部長、天津總領事館警察和久井刑事等も口々に「あゝした青年が何故あんな大それた罪を犯したらう」と不審の言葉を吐くほど彼丸茂は罪の前におそれひれ伏してゐる、奇しくも犯行あつて廿二日目に逮捕されしかも護送された船が逃亡を計つた天津丸、そして船室が一等の二號室、何處迄も因縁がつきまとつてゐる【寫眞中央は押送されて來た丸茂】

犯人が大連方面に逃走した形跡を確認した際も大連署への手配はかなり遅れて着いた模樣であり關係方面の奉天署に對する惡評は憤慨にまで變つてゐる

人眼にかゝらずに 自決したかつた

船中で犯人丸茂語る

一日早朝水上署谷本刑事、新聞通信記者等は沖に出迎へ、この若き罪人に會ふ、派手な模樣のあるジヤケツ、黑の上着、ねづみ色のズボン、流石にダンテイとしてホールを泳ぎ廻つた名殘を見せてゐる彼は記者の質問に淋しく答へる

もう今更何も申上げる事はありません、大それた事をしてしまつたものです、出來たら自決して罪の身を何處か上海邊りで人眼にかゝらず片附けたかつたんでしたがそれも駄目でした、輪入組合の債券が千圓當りましたが、それが金と云ふものに私を走らせた遠因だつたでせう、誰にもだまつていらく〳〵してゐた氣持は隨分苦しいものでした、世間をお騒がせして濟みません私はたゞ罪の前に裁きを受けるつもりでゐます、華やかなスポーツ生活もホールを踊り廻つたのも全く夢のやうです、あゝもう何も頭が混亂して申上げられません

と頭をガツクリ伏せたが「君の戀人吉野美智子は君がどうなつても忘れられないと云つてゐるぜ」といへば流石にうなだれながらもホツとした淋しい笑ひを口邊に洩らしてゐた

「鳩」で奉天へ

犯人丸茂は松尾警部補等の嚴重な監視を受け一日午前八時取敢ず水上署に立寄り直に大連署に向ひ同署刑事部屋に少憩、この間刑事連は土産として擦行の天津栗を分け後手にいましめられた丸茂の口にも一粒二粒を與へホロリとした憐憫をみせたが、午前九時發「はと」で松尾警部手島刑事に護られ奉天に向つた

非難さるゝ 奉天署の手配—

天津は新聞電報で知る

門永氏殺人事件の犯人丸茂が天津に逃走した際、天津領事館警察は奉天署からの手配捜査電報を受理する前に新聞電報により事件を知り捜査に當つたと言ふ奇怪な事實が暴露された—事件發生地の奉天署は犯人が僞名で天津に逃走した確證を得、二十八日大連出帆の天津丸で捜査警官の一行を出發させたにも拘らず同時刻には天津警察當局は何等の報にも接してをらず、新聞電報により初めて事實を知りあわてゝ新聞記載を禁止し直に捜査活動を開始して幸ひ犯人を逮捕し得たが、若し天津警察當局が新聞電報に接しなかつたならば或は犯人を逃走せしめたかも知れなかつたことは何れにしても重大な手抜かりであり、犯人逮捕の功名獨占の意圖から奉天署が意識的にこの擧に出でたのではないかとの惡評さへ生じてゐる、尚これより先、

明治節に 默禱

滿鐵社員會

十一月三日の明治節は滿鐵創立に御因縁深き明治大帝の御誕生日に當るので、滿鐵社員會では滿鐵問題の世上にやかましく論議されてゐる折柄、大帝の御遺德を偲び且つ滿鐵社業を大帝の御遺志に副うて一層隆昌ならしむる意味で、同日正午社員は職上にあると自宅にあるとを問はず一分間靜止默禱することに決定、一日全社員に通達するところがあつた

犯罪とダンス

泣かず待つてる 澤山お土産を

丸茂が奉天驛頭で受取つた 美智子からの戀文

【天津特電三十一日發】北支滿洲でスポーツマンとして各方面から相當の期待と好遇を得てゐた丸茂保之が計畫的に殺人、強盜の大罪を敢行したその裏面には愛人明星ダンスホールのダンサー吉野美智子(二)が潜んでゐる、彼女との深き戀愛關係が爛熟して遂に金錢に窮し彼女の愛を滿喫するためには金策の必要に迫られ、幾夜煩悶懊惱の結果は何時も大金を所持する門永の殺害であつた、遂に彼は決行を決意して十月七日スポーツマンとして亦社會人としても春秋に富む一切を破滅と終焉の谷底に突落してしまつた、彼が所持品より現れた美智子の戀文、而も丸茂が二十五日夜半十一時奉天驛頭にて受取つたそれや船中彼がものした感想は纏々たる彼等の心情を物語る

美智子の戀文

御機嫌よう行つてゐらつしやい淋しい胸をおさへて泣かずに待つてゐます、きつと歸つてゐらつしやることを、御便は毎日下さいれ、貴方がこちらへお歸りになる頃はきつと新京へ行つてゐるでせう、淋しがらずに行きます

想出多い奉天を後にし悲しい思ひをしないで行き度と思つてゐます、けど一人ぼつちで行くのかと思ふと涙が出て來ます、笑はないでれ、やつぱり美智子も弱い女でした、強くならうとしても今のあたしには強くなる勇氣がありません

誰が彼女を弱くしたか?です誰の故でもないんです、こんな事書くのを止めませう、歸りには御土産をどうぞたくさん御願ひします

これ以上書けません

保之樣　貴方の　美智子より

また彼の懷中せる手帖の中には美智子を思慕する次の如き感想文めいたものが走り書されてゐる

君が笑顔忘れあへず、一人さびしき朝風ぞ、君が姿、淸きひとみ、われに與へし戀ごゝろ、いとし思ひ胸に秘めて、君が言葉やさしなぐさめ、涙しつゝその日しのぶ今ぞはかなき思ひ出よ

更に九月二十九日付の美智子からの戀文は兩名の關係を雄辯に物語つてゐる

毎晩何をして御出になりますの涼しくなつた秋の夜そんなに早く寢て仕舞ふは勿體ないですわ今度何時頃いらつしやいますの?とても待遠しいんです、何んしろ今の私にとりましては一日もお逢ひ出來ないと淋しくて仕方ないのです

何しろ世間の事がありますのでもあの事は言つてはいけないと言はれましたがあの時はほんとうに悲しかつたですわ、もうあれつきりお逢ひ出來ないと思つて……

今でも考へ出すと泣き度くなりますの、貴方の御氣持はよく分りましたあたしはほんとうに幸福なんですわ、ほんとうに過去の事はお聞きになりませんか、どんな事があつても何時迄も仲よく交際して呉れますか

若しある事でお別れする樣な事でも出來たらどうしませう、こんな不吉な豫言は言ふのを止めませう、ほんとうにいつ迄も永久に變らない二人で居る事を約束して下さい(變な意味にとらないで下さい)

お酒もこれからは飲みません、でも醉ふて甘えて見たいんですの、だからどんなに醉つても怒らないでネ、何んだか取止めの無い事ばかり書いてますれ、どう言ふ風に書いてよいかわからなくなつて仕舞ひました(後略)

私の大切な　丸茂へ　美智子

萬年靑展覽會

萬年靑同好會では十一月三日の明治節を期し連鎖街事務所二階ホールにて同日午前九時より本年最終の催しとして萬年靑展覽會を開催する由である、因に午後は觀賞入札もすると云ふので一般同好者から期待されて居る

癩病院建設を計畫

豫防協會設立協議會

癩豫防協會設立發起人會は三十一日午後飯野牧師、小川市長、北角民政署地方係主任、恩田市會議員、柳原博士(滿鐵)木下聖愛病院事務長、辻慶太郎氏、長谷川夫人(婦人會幹事)の諸氏出席の上、市役所にて開催協議の結果、早急に財團法人滿洲癩豫防協會を設立し、滿鐵、關東廳その他より大々的に寄附を募り約十萬圓を得て柳樹屯、小平島若しくは老虎灘の恰好の地を卜して病院を建設することになつたが、財團組織をなすには相當の資金保有を要件とし且つ寄附募集には事業計畫の確立を前提とするので先づ恩田議員において事業計畫案を作成することを申合せた

妙に私を頼つた

同船した岡選手語る

犯人丸茂がかうした重罪を背負つてゐるとも知らず二十三日出帆天津丸で天津迄の道づれとなり、しかも同宿までした滿鐵上海留學生岡健次君は偶然押送される丸茂と同船して上海への歸途來連した、岡君は語る

全く吃驚してしまひましたよ、まさかあんな事をしてゐるとは露程も知りませんでした丸茂とは廿三日大連迄同じ汽車だつた「君どこへ行く」と云ふから「北平へ行く」と答へたら「俺は内地へ歸るんだが一度天津へ行かうかなあ」なんて云ひ乍らはじめは私を送るつもりで船へ來たんでしたがその儘同船して天津へ行き同じ美容館に泊つたんです、平素はどつちかと云ふとハキ〳〵した大膽なところがあつたが妙に私を頼りにする樣子が今から考へれば變でした、私は北平の用事を濟まして上海に歸るつもりで天津丸で來たんでしたが再び丸茂のかうした姿を見るなんて不思議な思ひがします、今彼が私に云つた言葉で頭にコビリついてゐるのは「女の事でしくじつて滿洲には居られん」と云つてゐましたが何だかその時暗いかげがありましたよ

朝香宮妃殿下の 御容態御憂慮

皇太后陛下が御見舞

【東京一日發國通】慢性腎臓炎で芝白金の御殿に御療養中の朝香宮妃允子内親王殿下には一日朝俄に御安心を許さぬ御容態とならせられたので宮家には佐藤侍醫頭、高木侍醫詰切り拜診に拜診を重ね申上げてゐる一方、皇太后陛下にも痛く御憂慮遊ばされ一日朝十時三十分入江大夫以下を從へさせられ自動車にて白金御殿に成らせられ親く御見舞遊ばされ更に御奥御病室に進ませられ枕頭にて長くも御看病遊ばされた

心臓が御衰弱

【東京一日發國通】一日午後零時宮内省發表 朝香宮允子内親王殿下にはその後御病状御増進遊ばされ昨夜來心臓衰弱の御徴候を拝し御憂慮申上ぐべき御容體に伺ひ奉る

頼母子講取締り

年末を控へて嚴重に

これから年末財界にかけて頼母子講の亂立を見、不良會員のため常に庶民金融界を騒がせ、これがため中産階級以下の苦しみは豫想以上で社會公安上取締の嚴重を一般に要望されてゐるが、不始末を暴露する講會は大部分が無許可のものであり大連署ではこれに對する取締の嚴重を期することゝなつた同署管内における本年上半期の頼母子講は三十五件、口數八百十三口、拂込金額八十一萬一千九百七十二圓で昨年同期に比べると許可件數は三十一件の減少を示してゐる

財界不況の爲め件數增加すべきに反對に激減を辿つてゐることは無許可のものが多いことを物語るもので、保安係では年末財界にかけて内偵を進め、無許可講發見の場合は嚴重處分し歳末財界の不祥事を防止することに決定、これが内偵方を各派出所に命じた

撫順・謎のSOS事件

近く全貌暴露せん

夫も共謀の嫌疑濃厚

【撫順電話】謎のSOS事件の眞相漸く判明するに至つたので更にからくりの内容を追究すべく一日午前十時より撫順署司法取調室において阿曾ユミ子並びに阿曾正次郎の嚴重なる取調べを行つたが取調べの進歩につれ夫正次郎にも共謀の嫌疑濃厚となつたので更に追究してゐるが、今日中には事件の全貌が暴露される見込みである、尚は取調べの結果謎の誘拐覺は全く架空的の人物と判明したが、問題の女安井ミサ子も同樣架空的人物ではないかと見られてゐる

材料仕入に 出連した

造船所長語る

既報、行方不明を傳へられてゐた海猫屯製造所長四田增五郎氏は九日目の一日午前十時ごろ突然大連署へ出頭し瓜生高等主任と會見し姿を晦ましたといふ事實を否定し左の如く今日までの經緯を述べて諒解を求むるところあつた

即ち造船所では日本人職工賃金二圓十錢から一圓七十錢、支那人職工一圓七十錢から七十錢までのものを數十名雇つてゐたが給料は月末に支拂ふといふ契約なく船の請負金が入つた都度不定期に支拂ふことゝなつてをり從つて今回は大連で雇つた職工中若干の者が騒いだのみで内地から連れて來た十七名の職工は徒弟關係にあり、騒ぎの渦中に入つてゐない、自分は姿を晦ましたものでなく材料の仕入れの用件で出連してゐたものである

しかし大連署高等係では今なほ職工連が船を差押へると騒いでをり動靜を監視中である、なほ四田氏は一日海猫屯に歸り事件解決に當る筈

夜間郵便飛行 今夜から開始

東京、大阪から各一機

【東京一日發國通】航空郵便の日滿間連絡を目指して遞信省航空輸送會社が諸準備を進めて來た夜間郵便飛行は愈々今一日夜より開始される、先づ最初の郵便機は午後六時羽田を出發大阪に向ひ、大阪よりも午後六時發一機が東京に向ひ何れも二時間で目的地に到着するが東京から行つた初便は翌二日未明午前五時半郵便機が福岡に向けて大阪を出發する筈、この夜間飛行に依つて運ばれて來た郵便物は東京大阪とも直に速達同樣配達される

尚本日東京で投函したものは明二日午後五時には奉天、大連に到着する夜空の道しるべの航空燈臺及飛行場施設は三十一日夜全く整つた

天津丸、志摩丸に喰ひ込む

一日午前八時頃突然强襲した烈風、御難を喰つたのが同時刻二十三番バースに繋留せんと奥洞パイロットに導かれた天津丸、岸壁に押し寄せる高浪と渦を巻く砂塵に包まれアワヤといふうちに廿一番バースに繋留中だつた大阪商船所有志摩丸の船首へ後部船橋をバリ〳〵とめり込ませ一時はどうなるかと心配させたが十分程かゝつて小蒸汽その他の力をかりて漸く離れる事が出來た(寫眞は喰ひ込んだ船橋)

不逞鮮人 あす判決

不逞鮮人柳相根(三)崔興植(三)兩被告に對する治安維持法違反、殺人豫備爆發物及び銃砲取締違反にかかる公判は去る二十六、七の兩日に亘つて行はれた結果、井關檢察官は柳相根に對して無期懲役、崔興植に對しては懲役十五年を求刑しこれに對する判決言渡しはいよ〳〵二日午前十時より行はれることになつたが、官選辯護人杉野氏は極力治安維持法違反に非ずと主張、被告に極めて有利な辯論を行つてゐた關係上藤崎裁判長、田中、高木兩判官合議の結果いかなる判決が下るか注目されてゐる

列車激突から 彈藥爆發死傷

【新京電話】一日未明吉海線磐石を出發した沿線警備車が煙筒山驛に差し掛つた際停車中の貨物列車に激突しこれが爲警備車中に積載せる彈藥が發火轟然たる音響と共に爆發し乘車してゐた我が兵十數名歸順馬賊二十餘名が死傷した、詳細目下調査中

明治節擧式

大連民政署では明治節當日午前十時署員一同參集し署長以下御眞影を奉拜し右終りて祝宴を開きたるのち午前十時半より同十一時まで各國領事及一般の祝賀を受ける

菊の餅賣出し

大山通宅の店では吉例明治節記念菊乃餅一日、二日、三日の三日間賣出す▲伊勢町甘味舗で明治節記念として菊大福餅を一日、二日、三日の三日間賣出す▲連鎖街松屋菓子店では佳節を壽ぎ奉る菊の餅を一日、二日、三日の三日間賣出す

天氣豫報 二日

北西の風晴一時曇

滿潮(午前一〇時〇〇分 午後一〇時二五分)

干潮(午前四時〇〇分 午後三時四五分)

各地溫度(一日十一時)

大連	六	奉天	一
旅順	七	新京	零下一
營口	三	新義州	五

暴風警報 風强かるべし午前七時南滿一帶を警戒す

善鬼惡鬼（246）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

善鬼放浪（二）

樂齋の家の表玄關から五郎兵衛が入つて來た。

「義五郎兵衛、燒香にまゐつた。頼もう、頼もう」

式臺に立つて二三遍どなつたが誰も出て來ない。

つか〳〵と上つて、廊下傳ひに「誰も居らぬか、誰も居らぬか」それをくりかへしながら、ずん〳〵入つた。

丁度廊下の曲り角、そこはお濱の部屋の前あたりまで來た時、突然、襖が開いて、けたゝましく、とび出して來たのは金太郎であつた。

出あひがしらに五郎兵衛につき當るところを、五郎兵衛の方で、一足下つて立つた。

「誰だ」

「助けて下さい」

金太郎は相手が誰とも知らずに叫んだ。

「何ものだ」

「金太郎でございます」

「助けろとは」

「ヘイ、ヘイ」

金太郎は、自分が何のために助けを叫んだかも云ひ得ないほど轉倒してゐる。

「よし、助けてやる」

五郎兵衛も、なぜ助けるのかを知らなかつたが、助けて下さいまといふ言葉に釣り込まれて、金太郎を自分のうしろへかばつてやると、ふすまの中から、何者かゞ飛び出すのを待つてゐた。

何も出て來なかつた。

「どう助ければよいのだ」

「ヘイ、ヘイ」

金太郎はいよ〳〵困つた。今の自分の立場を云つて好いものか、惡いものか、それが判らなかつた。而も、自分の楯になつてくれた人はおはまにとつて苦手の五郎兵衛であると知つては、尚更、何もいひ得なかつた。

「重太郎の死骸はいづれにある。五郎兵衛は燒香にまゐつた。案内せい」

二つに分けても、間數は相當にあるのだし、あかりが暗いので、どの部屋だか判らなかつた。

「どうぞこちらへ」

漸く金太郎は、逃げ道が出來て五郎兵衛を離れへ案内する氣になつた。入れかはつて二足三足、はなれの方へ進みかけた時、おはまの部屋のからかみが、しづかに開いて、おはまが、五郎兵衛の前に立つた。

「どうぞ此方へ」

おはまは雪洞を持つて、金太郎と五郎兵衛の間へ割つて入つた。もう、ちやんと着物を着て何食はぬ顔をしてゐる。

これで、金太郎の助けて下さいが、いよいよ意味をなさなくなつて了つた。

五郎兵衛は、一寸の間、おはまを睨みつけたが、默つてついて行つた。

三人は間もなく、離れの、樂齋の死骸の前に立つた。

まるで放たらかしたやうになつてゐるその座敷の中を、五郎兵衛はいやな顔をして見まはしたが、それでも、死骸の前へつかつかと進んで、燒香をはじめた。

燒香がすむと、五郎兵衛は、すぐに立ちさうにした。それをおはまはおしとめて、

「少しくらゐ坐つてやつて下さいまし、兄一人弟一人、生きてゐる間は、たとひ、憎み合つた仲でせうが、切つても切れぬ肉縁だと思ひます」

おはまは皮肉に云つてのけた。五郎兵衛は返事もせずに坐りなほした。

「おぎんさんはおいでにならないのですか」

「拙者がとめた」

「なぜおとめになりました」

「參る用はない」

「でも、三寸息絶ゆれば、一切の罪障は消滅するのではありますまいか」

「そんな事は知らぬ」

「金太郎、おぎんさんを呼んで來ておあげ、大事なお通夜です。おぎんさんも只ならぬ仲の樂齋とのぢや。せめてお燒香ぐらゐしたからう」

金太郎は五郎兵衛の顔を見たが五郎兵衛何ともいはないので、呼びに行つた。

おはまは其時、ぢろりと五郎兵衛を見て、

「二人きりでかうして坐るのは初めてでござんすねえ」と云つた。

〃ほろよひ人生〃觀賞映畫會

いよ〳〵本日から映樂館で

本紙讀者は優待割引

本社後援のPCL作品千葉早智子大川平八郎主演の「ほろよひ人生」觀賞の讀者優待映畫會は愈々一日から映樂館で開催「ほろよひ人生」は藤原釜足、大辻司郎、徳川夢聲、古川緑波、橫尾泥海男、丸山定男等わが國レヴユウ界花形の總出演による唄と笑ひの日本最初の音樂喜劇發聲映畫として從來の日本映畫に見られなかつた興趣を集めた作品として期待されたトーキーのお目見得である、而も番組はこの音樂喜劇映畫「ほろよひ人生」に添へて、時代劇と洋畫の大衆的興味を盛つた混合プロで面白い映畫の三本立で、時代劇は阪妻映畫近來の佳作品で珍しい山窩物を扱つた情痴異色篇「埋藏金三萬兩」であり、また洋畫はマドロス物語に妖婦を配して友情を描いたジヤック・ホルトとリチヤード・クロンウエルの適役熱演によるコロムビア映畫のメロドラマ「海底二千尺」であり、入場料は本紙刷込み優待券を利用すれば階上六十錢階下四十錢に割引するから内容充實した混合プロと讀者優待割引でファンの觀賞慾を煽り盛況が豫想されてゐる（寫眞は〃ほろよひ人生〃の早智子と平八郎）

〃埋藏金三萬兩〃の阪東妻三郎の衛門新三郎

映樂館『ほろよひ人生』
讀者優待割引券
この券持參者は階上六十錢階下四十錢

帝國館が愈よ開館

邦畫大衆興行

帝國館は誰の手で映畫館として更生するか、大連映畫界の注目を集めてゐたが、愈々小笠原雷音氏の經營で興行人名義を平田貞助氏として二日開館の豫定で日本映畫の大衆興行をすることに確定した

卽ち帝國館は家主より南信次氏（中央映畫館主）が引續き賃借しこれを平田貞助氏（寶館主）が轉借し、平田氏と小笠原氏との契約により小笠原氏が經營することゝなつたもので、平田氏は現在大衆映畫興行場の寶館を經營する關係上、帝國館が無軌道式大衆興行をなすれば忽ち寶館に影響するので、この間の關係を考慮した結果、帝國館の入場料は常に寶館以下とせぬことを條件となし公正證書として條件の勵行を嚴重に契約し違反した場合は何時平田氏より破約されても文句のないことになつてゐる

また帝國館經營の第一候補者であつた皆田泰助氏が平田氏より借りた金一千八百圓は小笠原氏が肩替りし契約一切の保證人は吉岡利三郎氏（中央映畫館詰松竹事務員）で、平田氏が立替へて支拂つた十月分家賃（十八日から月末まで一日四十五圓）を昨夕持參して平田氏との間に契約調印したものである、從つて皆田氏との契約は破棄され名曲堂の青木氏も全く同問題から手を引いた

なほ第一回上映々畫は右太衛門の「淨魂」マキノ現代劇「湖畔の家」同時代劇「紫地獄」の再映で第二回は澤正の「月形半平太」が豫定されてゐる

うわさ話

映畫界を賑はした二つのトピック、帝國館問題と映樂館の紛糾が同じ日に一つは解決し一つは表面化した▲帝國館は吉岡氏が黒幕に引込み小笠原ライオン氏が表面に立ち▲開館第一週は常盤座の井田示、中央映畫館の喜多流一郎兩君が應援解說する▲この間デマが物凄かつたので映樂館問題がこんな風に展開せず當然長氏が帝國館問題に乘つて來ると見て打つた某氏の芝居だつたが▲案外長氏が映樂館を固執して帝國館問題に乘つて來なかつたので芝居が筋書通り運ばなかつたのだと穿つた說を唱へる消息通もゐる

紡聯の態度は 堂々折衝の繼續論
一部には無期休會說

【大阪一日發國通】官民協議會は物別れとなり政府と紡聯は互に別個の訓令を發することゝなつたが此處數日の會商の推移は注目される、卽ち昨日の協議會で政府側は澤田代表の妥協案を提示したが、當業者は一蹴し印棉不買を楯に强硬意見を出し、會商遷延策を建言し讓り合はなかつた、當業者の斯る主張は絕對不讓步を意味するものでなく、印棉不買を國家的に利用せんとする戰術であり、代表引揚げもその表はれで、卽ち一部には會議を決裂させずに無期休會の形を採つて代表部の引揚げ方法を講ぜよとの主張もあるが、大局としては堂々折衝して最後の態度を決せよとの意見有力である

滿洲仕向製粉 躍進的成績

【東京特電一日發】十一月末までの約定と既輸出による支那滿蒙向け本邦麥粉の輸出は昨年一昨年に比し著るしく增加を示してゐる、これは滿洲方面の需要增加の爲で上海粉、米國粉を完全に壓倒してゐる、最近三年間の輸出數量左の如し(單位袋)

年	數量
六年	五、五八五、五四七
七年	七、九〇一、八六八
八年	一一、七四五、〇〇〇

兩者讓步せず 成否の岐路に立つ
日印會商險象を帶ぶ

【東京一日發國通】三十日の日印會商本會議に於てボア代表は二十八日の閣議の決定に基づき、綿布輸入數量と棉花買付量につき、最後的讓步案を提出すると同時に、一方日本側は讓步案は到底受諾出來ぬと聲明しこゝに兩者正面衝突となり更に又綿糸輸入數量割當及び輸入期區分問題に就いても協議されたが、澤田代表は今や會商は成否の岐路に立つてゐると三十日午後外務省に打電して來た、右兩者の最後的提案なるものは嚴祕に附されてゐるが、確聞するに印度側は從來の主張より更に綿布輸入基準數量に於て二千萬平方ヤード棉花買付五萬俵以下を讓步し

一、棉布輸入數量と關聯せしめ、基準數量を綿布三億四千萬ヤード、印棉百二十萬俵以下百萬俵とす
一、然して兩者の最高數量は綿布四億ヤード、印棉買付百二十萬俵以下とす

といふにあるらしいが、日本最後案は綿布輸入量印棉買付百萬俵で依然として綿布輸入數量に於て一億平方ヤードの差があり、この儘兩者が讓らず各自主張を固執する限り日印會商は決裂の他なしと見られてゐるが、我政府當局では大阪の官民懇談會に於て民間當業者の意見を聞き一日歸京する來栖通商局長吉野商工次官の歸着を待つて澤田代表宛絕對的最後案を訓電することゝなつた

伊太利人絹 上海で積替輸入

【仁川發】イタリー人絹の對滿輸出は從來上海を經由して行はれてゐたが、滿洲國建設以後支那の反滿政策による關稅引上から採算不利となつたので、昨今では上海において朝鮮郵船の社船に積替へ、一旦仁川に輸入し比較的低率な日本の對滿輸出稅を利用して大連經由滿洲國へ再輸出されてゐる

滿鐵大豆油工場 「機構問題は再審議」

滿鐵計畫部が甘井子に建設中のアルコール抽出大豆油工場は目下順調に工事の進捗を見、大體明年三月までに完成、四月一日から操業開始の豫定で、これが操業開始と共にこれを一箇の獨立會社として計畫部の經營下に置くか、または試驗工場として中央試驗所の經營下に置くかに關し、計畫部でそれぞれの計畫案を樹て一日午前十時から開催の滿鐵重役會議の審議に懸け、同部から根橋部長、奧村業務課長、世良審査役等出席說明に努めたが、計畫部案は再調査立案を命ぜられた、なほ計畫部が大豆油工場建設豫算に追加豫算を計上した點は以上の問題が解決後審議されることゝなつた

滿鐵線貨物輸送 十月中成績
社外線持込も優勢

滿鐵線の貨物輸送は十月に入ると共に漸次活況を呈し、十月中の社線內社外貨物持込は五十八萬餘瓲で前年同期比十一萬餘瓲の增加となり、更にこれを發送瓲數について見れば前年同期比社外貨物で約十二萬瓲、社內貨物で約十七萬瓲の增加を示し、總發送瓲數百五十四萬四千七百瓲で、前年同期比約三十萬瓲の增加で、鐵道部ではこの優勢狀態は今後當分持續するものとして配車計畫を建てゝゐるが十月中の輸送瓲數を左に示せば(單位瓲)

▲持込●●

	本年十月	前年同期
社外貨物	五八四、三〇〇	四七〇、〇〇〇

▲社外貨物發送●●

	本年十月	前年同期
社線	三八八、七〇〇	四四七、〇〇〇
金福	三、〇〇〇	三、〇〇〇
鮮鐵	一〇、八〇〇	三、三〇〇
瀋海	七、〇〇〇	八、三〇〇
四洮	三、〇〇〇	三五、〇〇〇
洮昂	五、〇〇〇	
齊克	一一、四〇〇	
北滿	四〇、三〇〇	五一、〇〇〇
吉長	一五、八〇〇	一三、三〇〇
小計	六七四、三〇〇	五五〇、一〇〇
社內石炭	七二三、三〇〇	五六四、三〇〇
社內其他	一四七、〇〇〇	一三八、〇〇〇
小計	八七〇、三〇〇	七〇二、三〇〇
總計	一、五四四、七〇〇	一、二五二、四〇〇

士族の商法 過ぎる

◆惱みの大連中央卸賣市場に明るい話──事變以來輸入稅輕減や銀高で、蜜柑が洪水のやうに流れ込んで來るが、その大元締である紀州柑橘業組合聯合會では今年は大丈夫百萬梱を出して見せると意氣込んでゐる、然るに昨年の經驗によると奧地主要都市の問屋に直接送りつけて見ても奧地商人の資産信用が薄くて案外の不成績

◆そこで本年は矢つぱり多年の經驗や資産信用から云つて實力ある大連商人を無視するわけに行かぬから、百萬梱のうち五十萬梱は大連中央卸賣市場に上場したい、市の方でも折角サービスをよくして出來ることなら一分でも一分五厘でもよいから出荷獎勵金を出してほしい(京都や大阪の中央卸賣市場では四分出てゐる)といふ耳寄りな話を聯合會の高橋大連駐在員が市に申入れ、その足で一旦出帆、門司で聯合會の上松組合長と最後の打合せをすることになつた

◆五十萬梱といへば三圓平均に見積つても百五十萬圓、市場問題なんか吹飛ばしてしまふ、それにしても市場の商內下手なことには高橋君から「一緒に行つて相談しては」と勸められても一向に煮えきらなかつた、遂に市はお役所式の士族の商法だと市場雀が嘲つてゐる

南滿瓦斯奉天 支店長更迭 深川氏本社復歸

南滿瓦斯會社では十一月一日附を以て奉天支店長の更迭を發表した卽ち奉天支店長深川菊太郎氏は重役附として本社に復歸し、新支店長として會計主任金田乙爾氏を起用、會計主任の後任は當分後藤庶務課長兼務と決定した、因に新奉天支店長金田氏は大正十五年東京帝大法科出身で直に南滿瓦斯に入社、營業係主任より會計係主任として今日に至つたものである

人絹、紡績樂觀 諸株伴れて暴騰

【東京一日發電】日本人絹の業績良好から拂込を見越し、暴騰の氣先、日印會商樂觀され、これまた鐘紡新の拂込を見越し、昂げ遲れた株の一齊暴騰を見た、なほ紡績及び取引所株は今後を期待され買狙はれてゐる

鞍山產煙草 販賣準備

【鞍山】當地は鳳凰城に亞ぐ煙草の產地で本年も約一萬五千貫の市場搬出を見る豫定で、目下地方事務所の斡旋にて奉天東亞煙草會社其他へ販賣準備中であり、相場は山東煙草の關係で未だ判然せぬが大體昨年より二、三割高の平均一貫當り二圓三十錢見當とされて居るので先づ三萬四千五百圓程度の額に上るべく見られてゐる

十月中 豆粕生產高 依然不引合繼續

大連油房聯合會の十月中の豆粕生產高は上旬七萬枚、中旬四萬七千枚、下旬六萬枚、合計十七萬七千枚で、前月に比し十二萬八千枚の減少、前年十月に比し十萬三千枚の減少を示した、これは需要減に基く豆粕の暴落のため現在の原料大豆を使用しては一枚につき依然として十二、三錢見當の損失となり、採算困難のため各油房が操業を休止してゐる結果で、特產出廻り期に入つてかくの如く生產減を來すことは過去に於ても餘り類例がないようである

要は運用如何と 當業者は見てる
特產共同販賣會に對し

滿洲國政府は農民の收益保護のため特產共同販賣會を組織し、以て農村の危急を防止することになつたが、これに對する當業者方面の意見を綜合すると、農民の實收入を增すために低資を融通し、更に共同販賣會なる機關を設けて只管收益の保護を圖らんとする努力は充分にこれを多としなければならぬ、しかし如何なる方法が講ぜられたにせよ要はその運用の如何にあることは勿論であつて、假に特產品の販賣を委託するにしても、經驗の淺い素人の販賣會遣りに委託するのでは果してその實效を擧げ得るかどうか頗る疑問である、特產取引は永年の經驗と信用とを有つ所謂大手筋にあつても賣卸の好機を掴むことは非常に困難に屬する、それを單なる販賣會等で萬全を期し得るや否やは難しいところであるから、實際これを行ふについては相當の損失を負擔することを事前に於て決定し置く必要があるものとなしてゐる

瓦房店電燈 株主總會

瓦房店電燈會社では三十一日午後二時より株主總會を開催し八年度上半期決算、利益金處分の件も附議原案通り可決、配當は年八分据置に決定した、なほ任期滿了の監查役如川任氏の後任は孫履庭氏が選任された因に同期利益金處分左の如し

當期純益金三七九八圓▲前期繰越金一二一七圓▲利益金合計五〇一五圓▲右處分は法定積立金二〇〇圓▲株主配當金(年八分)二〇〇〇圓▲退職手當積立金一〇〇〇圓▲役員賞與金三七五圓▲後期繰越金一四四〇圓

特別手數料 愈一日より廢止
特產取引人組合では自祝
記念すべき大負債償還

大連取引所取引人組合の特別手數料廢止案は既報特別委員會に於て決定、先般總會に附議、これが承認を得たのでいよ〳〵今十一月一日から廢止した、右特別手數料は去る大正九年五月、臼井事件による借入金四百萬圓の返濟のため過去十四年の久しきに亘つて徵收し來つたものだが、元利合計五百四十三萬七千圓に達するとしもの借金を返濟するを得たので、同組合ではかゝる巨額の借金を返濟することが出來たのは全く取引人の自發的義務心に基くものであるとして、來る七日自祝の宴を張ることになつた、瓜谷副組合長は語る

元利金五百四十萬圓にも達する借金が特別手數料の徵收によつて返濟することが出來たことは聞くだけでも實に愉快なことである、實際問題として考ふるに組合が右借金支拂の方法を講じなかつたとしても取引所當局は特產取引を停止することは出來なかつたらうし、信託會社としても清算擔保を拒否するを得なかつたらうと思ふ、それを組合が自發的にこれが返濟を敢行し得たことは非常に氣持よく感ずる

棉花栽培農民 有利を自覺
棉花會社の買付から

【奉天電話】滿洲國實業部では棉花獎勵法として政府の公定市價を各縣耕作組合に毎日報告し、棉花會社をして買占を行はしめてゐるが、地方農村中交通不便の鳳山附近では政府の公定相場であるといふのでこれを信賴し、不正ブローカーのため不利な立場におかれてゐた彼等農民は初めて棉花栽培の有利であることを知り、仲介商買業の壓迫から免れ、何れも公定市價の發表を喜んでゐるが、滿鐵本線遼陽を中心とした取引は日清紡滿洲紡その他の買漁りに棉花會社の手には入らぬ狀態である、併し將來の綿系統制から關東州內同樣棉花會社が今後農村に種子を配附することになるため勢ひ棉花の買付は政府命により棉花會社が一手でこれを行ふことゝならうと見られてゐる

滿洲國產貨物と 原產地表記條例
天津海關不適用を告示

【上海特電三十一日發】來年一月一日から實施する原產地表記條例について國民政府は天津海關をして大連を含む滿洲產貨物に限りこの條例を適用せぬ旨を告示せしめた、これは滿洲を自國の領土なりと見做す建前に基くもので、上海その他の海關に對しても同樣の取扱をなさしめるとなほ告示文左の如し

原產國名表記に關する本關告示第八九四、九一〇、九二三、八六四號に關聯し、茲に政府の命令に依り滿洲國各開港場(大連を包含す)に於て積出しの貨物は原產國名表記の條例より除外することゝす

朝鮮運送 五分配當据置

【京城發】朝鮮運送の八年度上期株主總會は來る十一月十五日午後一時より同社會議室において開催することに決定したが今期株主配當は前期同樣五分据置又任期滿了の兩監查役は重任に決定尙ほ定款を變更して蘇家屯營業所を支店に昇格する筈である

高田會頭東上

大連商工會議所會頭高田友吉氏は來る十四日より東京で開催される日本商議總會出席のため三日出帆のはるびん丸で上京の豫定である

手形交換高(一日)

金 一、六三二枚 一〇、六六七、六六〇圓
銀 四三三枚 [illegible]圓

滿洲國商標法と 國際條約 (三)
滿洲國商標局 中根齋

次に本條約の構成を行文上より察するに、其の第一項には商標權の保護すべき事を擧げ第二項には販權を敍し、第三項に於て第一、第二項を總括せる事項卽ち商標權販權保護の方法として支那政府は登錄局を設置して、將來同國政府の制定すべき規則に從ひ、其の保護を求むる商標權及販權の登錄を爲すべしと記敍せる所を見るも、第一項に記載せる商標權が支那の法規に依り登錄せられたる商標權なる事は最も明瞭に知るを得るのである、以上述ぶる所を以て日支條約に對する疑問は釋明し得たと思ふ、次に述べんとするは關東州と滿鐵附屬地である

關東州と滿鐵附屬地

滿洲國商標權の效力の及ぶ地域と、商標法適用に關して往々關東州と滿鐵附屬地を混合するものがある、關東州と滿鐵附屬地とは國家法權上全然其根本義を異にすることを知らねばならぬ、關東州は光緒二十四年の露支條約に依り外交的宗主權は支那卽ち現在の滿洲國に保留され居るも、關東州に於て日本は絕對の統治權を有す、滿洲國一切の統治權は關東州に及ばず、何れの國民を問はず關東州に在りては日本の法權下に統治さるゝのである、工業所有權に關しては日本は明治四十四年の勅令を昭和四年勅令第三百二十四號を以て改正し、其の效力は關東州に及ぶこととなり、日本の工業所有權は關東州に在る內外一切の國民に及び、且つ其の罪に關する規定に適用さるゝのである、故に關東州に在りては滿洲國商標權の及ばざるは固より、世界何れの國の工業所有權も及ばないのである、關東州に於て工業所有權を取得し又は工業所有權の主張を爲さんと欲するものは、日本の特許登錄を經ればならぬ、滿洲國登錄商標を關東州に於て效力あらしめんとせば、日本の登錄を要するは言を俟たざる所であつて、二箇國の商標權を取得するため二國の登錄を爲すは最も當然にして之を爲さずして蒙る損害は不測の損害とは云へぬ、尙商標法第八條に規定する所謂國內とは關東州を含むや否やについても世間疑義の存するところであるが、商標法の所謂國內とは一國の法權を主體としていふのであつて所謂宗主權の國內ではないから、關東州を以て國內と認むる事は出來ぬのである。

……◇……

滿鐵附屬地の定義については、學者の學說亦なほ區々にして、未だその決定的歸着を見ないのであるが、要するに支那固有の領土なる事においては異論なき所であるも、附屬地は東支鐵道敷設に關し支那より鐵道會社に與へられたる特權下に會社の有する租借地であつて、その地域內において又は會社の事業範圍の地域において會社は一切の行政警察權を有するのであつて、滿鐵會社が之を繼承せるものである、その性質支那各地の專管居留地と稍相似たるものがあるが、附屬地は官地を無償に收容し、又は民地を買收し其等の土地に對して一切徵稅等の義務を負はざる特權あるは專管居留地の每年一定の地租を支拂ふのと異なるところがある、附屬地內の行政は一九〇九年の露支豫備協約によれば附屬地內に居住する露支兩國民及びその他の國民が平等の權利義務を負擔する自治團體により、其の施設を爲す樣の規定あるが、現在に至る變化如何は知る能はざる所である、之を要するに現在に於て滿鐵附屬地內の行政權は滿鐵會社に、警察權は關東廳に附屬されて居り、司法權は領事に歸屬されて居るが、治外法權の適用を以て日本人民は日本法權を以て領事裁判に付し、滿洲人は滿洲官憲に引渡し、滿洲國法權を以て處斷さるるのである、之を關東州の何れの國民と雖も日本法權を以て最終審を爲すに比し、法權上全然其の差別があるのである。

……◇……

以上述ぶる所に依り關東州と滿鐵附屬地との差異は大體之を知るを得ると思はるゝが、關東州は滿洲國の法權上全然日本國內と區別する所なく、附屬地においては日本行政權統裁の下に何れの國民も他の支那領土內と同じくその私權公權を行使するを妨げないのである、故に滿洲國商標權は滿鐵附屬地に及び關東州に及ばぬのである、滿洲國商標出願その他の手續に關する代理人は、國內居住者たるを要する商標法の規定なるか、行政法たる商標法の所謂國內は、上記の如く法權上の國內にして、關東州を除外し、滿鐵附屬地を包含するのである。(未完)

黃塵

◇…日印會商愈々暗礁に乘り上げ、決裂をさへ思はしめたが、遂に決裂後の兩國の不利に想到しては交涉をつゞけてる。

◇…結局來栖通商局長の西下とあつて妥協案を持ち込んだ官民協議會ももの別れ、愈々險象の色益々濃厚になつて來たが、當業者の方は飽まで印棉不買決議を楯に取つて態度の强化は依然たる形だ、この始末どうなるか。

◇…奉天省內の棉花栽培、近ごろにいたつて農民共がヤツと有利を自覺して來たといふ、畢竟農民と消費者との間に立つて居たブローカーの仕業が祟つて居たものらしい、先づ〳〵こゝ農民の頭の轉向は棉花栽培の將來に大に喜んで可なり。

市場電報(一日)

銀塊及爲替
倫敦銀塊 一八片四分一
同 先物 [illegible]
紐育銀塊 三九仙八分三
孟買銀塊 [illegible]
スチール [illegible]
アナコンダ [illegible]
英米爲替 [illegible]
米日爲替 [illegible]
米支爲替 [illegible]

神戶日米
第一回 第二回 第三回 [illegible]

棉花 ●米棉
現物 十二月 一月 三月 五月 七月 十月 [illegible]

大阪株式
銘柄 前場寄 前場引: 大株 大新 鐘紡新 日糖 郵船 滿鐵 滿鐵新 東株 東新 [illegible]

東京株式
[illegible]

大阪期米 / 神戶期米 / 東京期米
當限 中限 先限 前場寄 前場引 [illegible]

大阪綿糸 / 大阪棉花 / 橫濱生糸 / 印度麻袋
[illegible]

特產 市況(一日)
大豆强調 天候案じて

今朝の定期は大豆は奧地天候案じに銀高も利かず强調を辿り豆粕、豆油も相伴れて賑り商狀を呈し高粱は銀高を眺めて弱保合を呈した

◇定期前場(銀建)
▲大豆(强調)單位厘 限月 寄付 高値 安値 大引 [illegible]
▲普通大豆(出來不申)
▲豆粕(賑り)單位厘 [illegible]
出來高 九十四車
▲豆油(强保合)單位錢 [illegible]
出來高 四萬四千枚
▲高粱(弱保合)單位厘 [illegible]
出來高 一千箱
▲包米(出來不申)
出來高 十二車

◇現物前場(銀建)
混保大豆(袋込・裸物) 四一四〇 四一五〇
普通大豆(袋込・裸物) 四〇七〇 四〇八〇
出來高 百車
豆粕 一二八五 一二八〇
出來高 三車
豆油 一一二五 一一二五
出來高 一萬五千枚
高粱 二〇八〇 二〇八〇
出來高 一千箱
包米(出來不申)
出來高 二車

定期喰合高(三十一日帳入)
豆粕生產高(一日) 六、〇〇〇枚 四軒

株式
新東强調 五品保合

北濱定期の前場新甫は大株百二十一圓、大新百二十六圓五十錢、鐘紡二百四十九圓七十錢、鐘新百三十八圓九十錢に生れたが、あと各五十錢減、三十錢安と區々に引け、東京短期の新東は八圓五十錢に生れたがあと四十錢高と小緩りと辿り、當市五品は定期一、二十錢方高と强含み、延保合、錢鈔は不申、新東は七圓六十錢に生れたが引八十錢安と軟調を辿り、滿鐵新は二、三十錢安と弱含みを示した

◇前場 定期(單位十錢) 當限 先限 五品 寄 中 引 [illegible]
銘柄 寄値 高値 安値 大引: 五品 新豆 大新 東新 鐘新 滿鐵新 [illegible]
◇延取引 ◇爲替及受渡日歩 [illegible]

豆

豆は材料とならず强調を呈した、大豆は奧地の天候を案じて銀價の强調も日淸、日陸等邦商の買で堅調を示し豆油は閑散ながら大豆高に伴れて强保合を辿り高粱は人氣なき折柄銀高に弱保合▲現物大豆は寶隆五、三井四〇、三菱二〇、豊年五、油房三〇で百車の手合▲滿洲國がいよ〳〵特產共同販賣會を作る農民の實收入を增さんとする努力は大いに可▲但し運用が旨く行はれるかどうかは疑問である、素人に販賣を委託しておいて果して安心が出來るであらうか

◇現物前場(單位錢) 銀對金 銀對洋 金對洋
九時 [illegible]
十時 [illegible]
十一時 [illegible]
十一時半 [illegible]
出來高(銀對金) 七十一萬圓 / (銀對洋) 一萬二千圓

錢鈔
鈔票昂騰 標金安に

海外材料は倫敦銀塊現物同事、先物十六分の一高、紐育四分の一安、孟買十六分の一安、米英クロス一仙二分の一高、米支二十五仙安、米日同事、神戶日米十六分の一安、滙申九六元五〇、滙煙九六元一五、大洋九五元五五五、上海標金は七六六元二〇と寄り六四元三〇と引け地場鈔票は百十二圓十五錢と止め六十五錢高の昂騰を呈した

◇定期前場(單位錢) 寄付 高値 安値 大引
期近 [illegible]
出來高 二百九十萬圓

前日對比較 △印減
大豆 三三八一車 △六二一車
高粱 六七八車 △六四車
豆粕 二二七四千枚 一〇千枚
豆油 一二〇〇百箱 八〇〇百箱

商品
麻袋保合 綿絲引安

●麻袋 產地情報は織四分の一安青四分の三安と續落、日印爲替同事、當市始め氣味惡く見送られたるもあと銀高と輸入筋の賣物皆無の爲め氣配引締り、唱へ値は現物三十七錢五厘、當限三十七錢五厘

株式出來高(三十一日) 定期 延 [illegible]

滿鐵株(保合)
▲東短前場 滿鐵新 六十四圓三十錢
▲大阪短期 滿鐵舊 六十四圓五十錢

十二月限三十七錢、一月限三十六錢二厘見當にて、二、三、四月限には聲なし

銘柄 約定期 値段 枚數
鐵筋 十二月限 三七五 一〇
鐵筋 十二月限 三七〇 四〇
同 同 三六九 一〇
出來高 六萬枚

●綿系 米棉現物五ポイント高、先限三、四ポイント安、印棉一、二留比安、大阪三品は寄付近物三四圓高と昂騰、先限一圓五、六十錢高安と引廻り各限一圓擱み安と呆りに引けた、當市は薄商內にて見送る

銘柄 約定期 値段 梱數
編助 一月限 二一七一 二〇
同 二月限 二一二三 二〇
出來高 四十梱

上海爲替情報

【上海一日發】標金は材料期待通りなりしため下寄りアト信孚、與培初の賣り出動ありて一段突込む弗は支那人賣氣旺盛にて白耳義、上海商業銀行買ふも氣配非常に强し、磅は三片二分一近物賣手にて變らず、圓は北方筋の賣叩きにて漸次强く百七、四分三賣行となる

上海標金
寄値 七六六兩二〇
高値 七六六兩三〇
安値 七五九兩二〇
止値 七六四兩三〇

爲替相場
鮮銀
倫敦向電賣(一圓) 一志二片四分一
紐育向電賣(金百圓) [illegible]
同上海電賣(百弗) [illegible]
日本向電賣(銀百圓) [illegible]
同 [illegible]
同上五日拂買(同) [illegible]

奧地相場
錢鈔(奉天)
金票對奉天票(現物) [illegible]
國幣對金票(現物) [illegible]

(奉天)
金票對國幣(先物) [illegible]
開原國幣對金(現物) [illegible]
新京國幣對金(現物) [illegible]
安東鎮平銀(當限・先限) [illegible]
哈國幣對金票(現物) [illegible]

特產
▲大豆 寄付 大引
哈爾濱 十一月限 十二月限 一月限 [illegible]
▲小麥
哈爾濱 十一月限 十二月限 一月限 [illegible]

各地特產發送高
▲開原 大豆 三車 高粱 四車 豆粕 七車 雜穀 一
▲公主嶺 大豆 二車 高粱 五車 豆粕 一〇車 雜穀 一
▲四平街 大豆 三車 高粱 五車 豆粕 一 雜穀 九車
▲新京 大豆 一五九車 高粱 五車 豆粕 一七車 雜穀 一二車

大連埠頭到着高
大豆 三三〇車 高粱 一〇車
豆粕 六車 雜穀 一五車

社説

何事も昭和十年が目標
警戒と準備

昭和十年即ち一九三五年は我邦に取りて最も警戒を要する年である。ロンドン條約は此の年の終りに於て效力を失ひ、同時に其の全效力を發揮する。現在の條約上の拘束は此の年を以て終るが故に同年中に大海軍國會議が開かれて次の協定を爲す筈になつてゐる。此の會議で新協定が出來れば以後はそれに從ふ可く、若し出來なければ各國思ひ〳〵の海軍競爭になる。何れにしても新計畫が實際の威力となりて現はるゝのは少くとも一二年の後なる可く、而して一九三五年の終りには條約上の各國の保有量は完成され、超過數は廢棄されるのであるから、一九三六年が此の條約の成果を最大に現はす時であつて、日本の海軍が最も劣勢になる時なのである。

◇

此の一九三五年は偶然にも我邦が國際聯盟脫退通告の實效を發する年である。實際上既に決定したことであり、國際聯盟の威力はいふに足らぬが、尙列國に多少の動きはあるであらう。委任統治の問題は、ドイツが既に聯盟から脫退してゐるから何も云ひ出すまいが、聯盟として何か云ひ出すかも知れない。法理上からも實際問題からも別に氣に止めるには及ばぬが、我邦の國威が兵力のみならず經濟力、文化力に於ても、嫉視を受けてゐる關係上、相當の壓力を受くるものと覺悟せねばならぬ。

◇

歐米人が頗る怖れてゐるのは人種戰である。彼等が有色人種を完全に支配せんとするはその傳統的慾望であるが、その爲めに最も怖れてゐるのは黃人種である。これは數が多いばかりでなく、その頭腦の決して劣等でないことは過去の歷史に徵しても現在の狀態に見ても、彼等の知悉する所である。就中そのリーダーたらんとする日本（必ずしも大亞細亞聯盟など形式的のものが出來なくとも）を怖れ、是非共之れに一擊を加へておかねば安心が出來ないといふ氣分は、近來メッキリ濃厚になつた。そこで何等かの云ひがゝりをつけて、日本國力の最も劣勢になつた時に、その機會を見出さんとすることは推測し得る。加ふるに、大局を見ざる支那の動向も、ソウエートロシアの動向も考慮せねばならぬ。

◇

此の事は、當面責任の地位に立つ海陸軍當局が頗る焦慮する所たるは云ふまでもない。海軍は此の爲めに極力海軍の充實を謀り、陸軍も同樣で、此の形勢が分らぬとは餘程頭が惡い人だとまで陸相が放言するのも、憂國の至情からと思はる。國際軍縮會議にも、國際政治會議にも、或は某々國との協議にも、すべて實力を背後に有してゐなければ、我邦の主張を貫徹し得ないその建前に立つものである。

◇

此の時期に警戒を加ふべきは陸海軍のみでなく、外務當局も亦その職責上より大いに準備を調へねばならぬ立場にある。凡そ戰ひは鬪はずして勝つをよしとす。鬪はずして勝つには優秀な實力を有するにあるはいふまでもないが、それだけならば、外務省の必要はない。外交的に敢て詭計權術を考按する必要はないが、謀略を練る必要はある。而してその爲めに準備する必要がある。目下廣田外相の腦中に往來するものは、一九三五年六年に備ふ可き外交の方策と機構とにあるは推測するに餘りある。

◇

しかもこの覺悟を要するは、決して海陸軍外務省のみではなく、國民全體が一致團結してこれに當る決心を爲すを要す。恰も三國干涉後の國民的決心の如きものがなくてはならぬ。その爲めに內政の整頓が必要となり、思想問題、敎育問題、農村問題が當面の急となる。遠き將來のことは知らず、差當つて昭和十年十一年の焦眉の急に應ずべき準備が必要と考へられるのだ。それには滿洲國內容の確立といふことも、對支外交の建直しといふことも必要なのである。此の形勢の重大なのは殆んど論議の餘地がないのであつて各政黨間にも、黨派的利害など考へる時でないとの自覺も動くべき筈である。

赤い政治の裏

極東の一角から〝ソ聯邦〟を覗く
餓ゑと寒さとを訴へる
勞農へ彈壓の嵐

【新京電話】ソ聯國の極東策源地として重要役割を課せられてゐる浦潮市及びその附近に於ける最近の狀態は滿蘇國境に於ける軍備の充實、科學兵器の豐富な配備と共に官憲の民衆壓迫がその極に達し恰も騷亂狀態そのものゝ如き觀がある、自らの腹をのみ滿たすに汲々たる官憲に對し勞働者階級を始め一般住民は空腹勝ちな困窮を極めた生活振りで寧ろ單に露命を繋ぐといふ慘狀の絕頂である、かゝる狀態からして將來に對する自己の生活に何等の希望も光明も認めず殘忍酷薄な共產政治の祖國を呪咀する聲で覆はれてゐる

一日三百瓦乃至四百瓦の粗惡なパンでさへ浦潮居住者の四分の三は得られない狀態から一般市場に於ける日用品食料品の極端なる缺乏は當然であつて背に腹は代へられぬといふことから投機と密賣買とが全市に亘つて盛んに行はれてゐる憂慮すべき事實は官憲の壓力により辛うじて

爆發

を抑へてゐるもの、民衆はスターリン個人經營の集團農民だと怨嗟の聲を放つてゐる、肉もバターも砂糖も野菜も皆ゲ・ペ・ウの幹部及び軍隊の一部分に向つて供給され冬を迎へても煖房用ストーヴの如きもある一部のものが取付けたに過ぎず飢餓と酷寒とから招來する全市民の衰弱は言語に絕するものがあるに反し赤衞軍及び赤衞艦隊のものばかりが希望が溢れて肥滿し驚く程の

健康

さであるといふ一方ウラジオ郊外を見るに市內以上の葛藤なく繰返されてゐるが共產黨若し農民をして收穫物の刈入を働かしめ得なかつたならば飢餓が都市村落を强襲し共產は忽ち危機に瀕するであらうを熟知し得るのでゲ・ペ・ウに農民驅使に全力を傾注し併し農民も多く播種して多くることは多くの收穫物を徵發される事情を知つて居り又それだけ勞働者の

苦痛

も味つてゐる關係からゲ・ペ・ウの要求に對しても地方によつては公然とその刈入れを拒否した農民もあるが斯くの如き反抗態度に出でた農民の總ては彼等官憲に逮捕されて悲慘な最後を遂げてゐる勿論共產治下の壓迫の苦難に露命をつなぐよりは死を求めやうといふ決意の下に反抗するであらうが極東ソ聯はかくして共產軍と農民及び

職工

を中心とした勞働者を始め一般住民との間に埋め得られない深い溝が作られつゝある

召還命令書を廢棄して抗命
直に逮捕し檢察局へ

【ハルピン特電一日發】機務、財務其他箇處の處長代理任命問題以來北鐵に於ける兩國從業員の對立は到る處で演ぜられ各處に處長代理が二名づゝ居て勝手に命令を出してゐる奇現象を呈してゐるが蘇聯側も負けてゐず最近新任となつたところがマコウエッキは滿洲國が任命した代理庫長高誠需宛の書類などし〳〵開封したので電機務處長が高機關庫長代理宛マコウエッキ召還の命令を出したところこれ又マコウエッキが橫領し廢棄してしまつたので路警處ではマコウエッキを逮捕し…

米穀統制法實施
一日より全國一齊に

阪神市場に告示し東京、大阪、博多、門司、新潟、名古屋、小樽、仙臺、金澤、神戶、岡山、熊本十…

躍進する貿易
輸出入とも激增

專檢試驗施行期

第十六回專門學校入學資格…

ド氏の渡滿任務は商業調査に過ぎず
佛政府のコムミユニケ

【新京電話】フランスよりの來電によれば滿洲におけるフランス人ドリグイエ氏の行動に關しフランス政府は十月二十八日左の如きコムミユニケを發表した

ドリグイエ氏が滿洲國における佛國投資を目的とする日佛商會を作りたりとの新聞報道があるが經濟發展協會より外務省に派遣せられしものにしてしド氏は私的企業團體の…動は商業調査の性質を有…過ぎずとの通報があつた

鐵路總局も正式參加
內鮮滿臺運輸連絡會議開く

驛頭緊急議題として鐵路總局を正式メンバーとして加入方承認の件を審議滿場異議なく可決したる筈で試驗も旅順、大連、奉天の三ケ所にて施行する

驗は來る十一月二十七日より十二月二日まで六日間に亘り施行されるが、願書は關東廳學務課において十一月十三日に締切る事になつた今回は特に女子の願書も受理す

鳳凰城で大農法實驗

【奉天電話】鳳凰城滿鐵農事試驗場にては奉天實業廳と同地縣公署の應援を得て滿洲における機械式大農の耕作法の一大實驗場とするため目下各方面と折衝中であるが滿鐵農務課としても機械式大農の可否を決定する試驗場とするため最善の努力を拂ひ關係各方面との間に研究を重ねてゐる、なほ鳳凰城一帶は葉煙草の栽培に適し將來有望視されてゐる

滿鐵本社增築落成

滿鐵が經費五萬圓の豫算を以て本館正面屋上に增築中の正副總裁室その他新築工事はこの程完成、一兩日中に引越を行ふこととなつた三階の新築部屋は正副總裁室、秘書役室、大應接室、重役會議室に充てられ現在の正副總裁室、會議室には各重役が分割移轉することになつてゐる

四分利公債
四億圓發行

【東京一日發國通】大藏省は一日省議の結果左の要項で四分利公債四億圓を發行する事となつたがこれは大部分赤字公債である

…二ケ所で各銘柄、等級別、最低公定價格において無制限に買上げるわけでこの運用資金は五億圓三千萬石づゝ二ケ年間の買上げに應じ得ることになつてゐる、農林省では全國十二の米穀事務所に對し直に各地の買上げ申込み狀況を報告するやう打電し第一日の結果如何を鶴首してゐる

運賃計算の怪
不思議生

◇滿鐵幹線たる大連新京間にあいまいなる運賃計算がある。大連…天大連間を調べて見ると三百九十六粁六で此計算が十七圓四十五錢四毛となり之は四毛を切捨て、之は切上げて三十圓九十錢を徵收してゐる。

◇普通常識として我々は當然直行…

市場議員
異動發表

…付に付ては政府令による…で一手にこれを行ふことに見られてゐる

大連市役所では一日附を以て如く異動を發表、一名の…出さなかつた

中央市場書記　岩光…
命產業課勤務　總務課書記補　富田…
同上　書記補　荒井…
命產業課小賣市場勤務　社會課書記　須田…
命中央卸賣市場勤務　總務課書記　鈴木…
命社會課勤務

庵谷會頭東上

【奉天電話】庵谷奉天商議會頭は…

柴山中佐北平へ

【奉天電話】去る二十八日より來奉し滯在中の北平駐在武官柴山中佐は一日午前八時半の列車で北平に向け出發したが承德に一泊の上二日北平に著く筈である

原中佐着任

海軍…佐原隼人氏は新任旅順要港部…長兼病院長として家族同伴…濱はるびん丸で來連、直ちに…に赴いた

人事

▲寺田良之助氏（營口警察…

新京↔清津　直通列車試乘記 (八)
會寧を中心とする名勝古蹟
特派員　南里順生

市況

株式
東新變らず　當市弱保合

特產
邦商の買に　豆粕强合

錢鈔
材料薄乍ら　鈔票下押

商品
麻袋殘り　綿糸保合

奧地市況

大阪期米・神戶期米・東京期米・大阪綿糸・橫濱生糸

新興俱樂部經營に就て
新興俱樂部理事長　井上信翁

地積一千四百萬坪人口四十萬を算する吾が大連市は交通衞生の整備、警備保安の維持、街路の美觀等近代都市の形態に於て殆んど缺如するところなし。諸會社、銀行、旅館等の大建築物其の雄を競ひ、取引所、商工會議所、滿人商會、內外商館等商況の殷賑を表徵し、各種の企業亦年と共に隆昌を加ふ。茲に市民慰安の娛樂的機關の施設如何を考察するに、劇場、映畫館、ダンスホール、カフエー、料理店の如き其の數甚だ多し。然れども斯種娛樂的施設を通觀するに、其の殆んど凡てが內地人向きのもののみにして滿支人向きとは見るべきもの無し。殊に支那固有の遊戲たる麻雀の如きも、內地人に對しては之を弄ぶ幾多麻雀クラブの許可せられたるに拘らず、滿支人に對しては一箇所だに許可せられ居らざるの奇現象を呈す。本市は歐亞連絡の要衝に當る國際的一大港市にして、旅客の來往甚だ繁く而かも全市民の四分の三を占むる滿支人を包有す。新の都市に於て其の住民多數者の嗜好對性に即したる娛樂的機關の施設未だ見るに足るものなきは寧ろ甚だ奇觀にして、國際都市として一大缺陷なりと謂はざるべからず。

由來滿支人は勤勉にして勞働を厭はざること異國人の遠く及ばざるところなると共にその半面享樂に對する慾求の旺盛にして熾烈なること亦他に類例を見ず。由是觀之、現在大連市における對滿支人娛樂機關の缺如は全くその國民性を無視したるの甚だしきものにして、これ實に本市の發展を阻害するの結果を來すのみならず、對內地人の豐富なる施設に顧み著しく機會の均等を失するものなり。彼等滿支人間に不平不滿の聲大なるを聞くは當然なり。

抑、大連市は滿支人に對し稀に見る安住地域なり、民國革命以來打續く兵禍と天災とに逐はれたる商民は勿論、高官者、軍閥、政商、紳士等にして其の永住地を大連にトし、或は寒暑を此の地に避くるもの、昭和初年以來比年其の數を加へ星ケ浦、南山麓、老虎灘街道等に大厦高閣を構へて、俄に市勢の膨脹を助けたりしが僅々三五年を出ですして退去し、今や其の舊居を指摘するのみ。這般の現象を察するに其の因由するところ一面民國政情の變化に因るなしとせざるも、其の大なる原因は此の地に於ける社會的施設彼等の生活に即するもの無く、其の民族性に照し甚だ寂寞なり寂寞不快、乾燥無味にして、唯平和なりと云ふに止まり、滿足なる永住の地に値せざりしに基因すと言ふは蓋し眞相に近し。斯くて彼等は退去したり、僅少の歲月にして倦ましめたるは誠に遺憾に堪へず。

大連市の發展は滿支人の來住繁榮に待つべきもの多し。然れば其の富豪、財閥、紳商は固より、多數有産者流の遊客を招致せざるべからず。宜しく深刻にして寬雅なる老大民族性を認容し、對應施設を要す。殊に日支人の我が瀰漫を以て律すべきに非ず。過去二十有七歲の施政を淸算して普遍する方途は大民族を寬容する一大歡樂境の創設整備を急ぐに在り。

新興俱樂部は如上の實情に鑑み、滿支人の嗜好と習性とに適合する施設を試み、以て日滿支親和、大連市の發展を助長するを眼目とす。而して單に現在居住の市民を目標とするにあらず。中部支那及び南方支那より有力なる民國人を招來せんとするものなり。而かも本經營に依りて得るところの收益中資本に對する公正なる配當、必要なる一定の積立金並に經營費を控除したる一切の剩餘金は舉げてこれを公共事業費に寄舉し以て社會に還元せんとするものなり。

本俱樂部の事業精神は前揭の如し。惟ふに斯種事業は若しこれを許すべくんば大連市自らこれを經營すべきものなり。本俱樂部が進んでこれに當りたるは恰く現下四圍の情勢を顧慮したる結果に外ならず。實質的には大連市の代行機關たるべき信念に動くものなり。

結言

要之、新興俱樂部の經營は資本主の利益のみを目的とするものに非ず。大連市の發展と公共事業の振興とに寄與せんとする高遠なる理想に立脚す。夫れ名勢は濫を藥用し、賢者は法を活用す。願はくは大方の諸賢耳を遊蕩邊說に假さず、活眼な大所高處に開き明察以てこの擧に應援助成せられんことを。

新興俱樂部事業計畫

關東廳より拂下を受けたる大連市不老街及宮久町所在土地四千五百七十坪を中心とし一大歡樂境を建設せんとす

第一期計畫たる四百餘坪の建築物は既に完成し第二期計畫たる四百餘坪三階延一千二百餘坪の建築物は既に完成を待ち第三期計畫として殘餘の敷地全部を利用し適切なる諸種の施設を爲さんとす

既設建築物の利用

既設建築物を利用して十月中營業を許可せられたるものは飲食店（支那料理）同（カフエー）料理店（俳優宿舍）二月、宿屋、湯屋、理髮業等にして、遊戲用設備を許可せられたるものに吹矢一種、射的二種、ベビーピンポン二種あり

倉庫備中に屬するものに、ダンスホール、喫煙所及シネショット（映畫射擊）等あり

家庭

"希望の春"を思はす 日記帳やカレンダー

ミツキーやベテー・ブウプの活躍 もう店頭に現れました

昭和八年も十一月のこゑを聞いてそろそろ新しい年を迎へる準備のシーズンとなつた今日此頃希望の春を感じさせるやうに早くも日記帳やカレンダーが店頭に姿を現しましたがさていぬ年向はと打診して見ますと

日記帳 は時節柄ぜい澤な特殊日記は影をひそめて博文館發行の當用日記が大半を占め種類は多様ですが値段は菊判四六判物八十錢、半圓日記が五十錢、ポケツト用が三十五錢から一圓十錢迄で其他家庭重寶婦女日記等と大同小異の大衆向のものが六十錢から八十錢程度、學生ダイヤリーが六十錢小學生日記が四十錢で毎年これらの日記帳が非常に良好な賣行を示すとのことです。

カレンダー は木版の浮世繪物が全盛で十五錢から五十錢程度、新らしい物としてはノラクラ伍長、ハゴイタ等の珍型で値段は十五錢と十三錢

クリスマス カードは映畫でお馴染のミツキーマウス・ベテイブウプの漫畫物が賑やかに姿を現はしこれに次で木版の浮世繪物、その他モダン人好みのネイムカード等で去年なんかに比較して舶來品に負けないものが多く値段は一枚十五錢以上五十五錢位(寫眞は日記帳とクリマスカード)

外套にも ケープ大流行

暖い日は取除ける

ドレスの肩にケープをくつつけたのは數年來の流行で今更事新しくもありませんが

◇今年は外套 にまでケープが大流行です、お背の低い方にはあまりさくないモードとも思へませんが、でも流行さいふものは妙なもの、婦人服のモードが極端に肩を誇張し肩巾を廣く見せようさいふ傾向になつて見るとケープも滿更でありません、スクンスやクロリークのあたゝかい毛皮をふんだんに襟に使つた

◇ケープ附の 外套など寒い日の外出には何よりでせう、あたゝかい日にすこしポテつくやうでしたらこの寫眞のやうに取外しのケープにすれば寒い日とあたゝかい日とで全然スタイルの變つたものが着られます、肩の留釦がケープ無しの場合は飾ボタンに見えて却て面白いでせう、因に

◇今冬の婦人 オーバは昨冬より二割見當の値上りで毛皮なしで二十圓から五十圓見當、毛皮をつけれは三十圓からいろいろです(大連連鎖街中山婦人服店調)

支那の有閑マダムモガ

在北平・風間阜生

男女同權が自然 一夫多妻を崩壞

李太白の詩は非現實的

(四)

男女同權は自然一夫多妻制を崩壞に導く、この一夫多妻制の代表的なるものは昔の支那の宮廷において之を見る。三千の宮女――之こそ昔の最もなやみある有閑マダム――一夫多妻制のオリヂンであり、一代の宮女の大部分は閨怨の堆積である、皇帝一人の愛に限りがあり三千の宮女に契を均霑することは出來なかつた。◇

李白は

玉階白露生、夜久侵羅襪
却下水精簾、玲瓏望明月

と宮妃の秋の夜の長さに同情し、或は

美人捲珠簾、深坐顰蛾眉
但見涙痕濕、不知心恨誰

と歌つて萬腔の同情を宮妃の閨怨に寄せた。この支那の一夫多妻制に幾千萬、幾億の婦人が閨怨に泣いたことであらう、李白の詩は美であつても現實は人間性に反するものであつた。此の點において、國民革命は何物よりも性の解放に貢献した此の功たるや誠に沒すべからざるものがある。一夫多妻制の崩壞に關しては筆者はパツト・マツクグルーザー氏の說を茲に紹介して筆を擱く。◇

男も亦昔日のやうに一夫多妻の法律を自由に享存し得ぬこととなつた。一夫多妻は今日なほ存在するけれども妻が一夫多妻の夫を訴へることが出來なかつた昔の法律に據ることが出來ぬ。妻或は妾達は事情如何によつて法廷に持出すことが出來る。年長の妻は若い妻達(例へば正妻は第二、第三或は第四太太を)に對して離婚を要求することも出來又彼女自身離婚を訴へることも出來る。若し夫に罪ありと認められた時には五年以下の禁錮に處せらる。夫の愛情を分たれるものと信じて結婚した第二夫人は夫に愛情無き場合離婚を要求することが出來る。◇

婦人の解放とゝもに蓄妾の風習は次第に消滅しつゝありとは言ふものゝ今日なほ二人か三人の妾を蓄ふる風習は依然存在してゐるが昔ほどに盛んでは無い。夫人ども新しい風習の力によつて豐富的になり、適當に妾の地位を充たすやうになつた。夫又は女子が一夫一婦の標準化が一般的になるに伴れて、女權が強くなり男に不信の行爲があれば、これに報復を企てる。これを恐れるようになつた妾は法律上の身分を享有しないから訴訟の場合弱身があり强請報復に訴へる外あまり保護を持たぬ(寫眞は支那のモガのウキンクです)

商店界ニュース

△宅の店で一、二、三の三日間菊の鉢要出し△三越では十日まで博多織ネクタイ宣傳會を開く(三階)

日本棋院 秋季 大手合戰譜 第二回

先相先先番 四段 三段

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

一二三四五六七八九十十一十二十三十四十五十六十七十八十九

—【7】—

●二一一レ十五 ○二一二タ十四 ●二一三チ一 ○二一四リ一 ●二一五ト一 ○二一六ホ十九 ●二一七ト十九 ○二一八タ十一 ●二一九レ一 ○二二〇ヨ十一 ●二二一ワ九 ○二二二テ十一

●二四一ト十四 ○二四二タ十九 ●二四三レ十九 ○二四四ヨ十九 ●二四五ワ十九 ○二四六ヨ十二 ●二四七レ十二 ○二四八ル十四 ●二四九リ十六 ○二五〇チ十六 ●二五一ツ五

二百五十一手完(黒二目勝)

○一三六劫とる ●一三九同 ○一四四同 ●一四七同 ○一五〇同 ●一五三同 ○一五六同 ●一六三同 ○一六六同 ●一六九同 ○一七二同 ●一七五同 ○一八二同 ●二〇一つぐ (ヌ十四) ●二四七つぐ ○二五〇劫つぐ ●二五一劫つぐ

所要時間累計(白六時三十九分 黒六時四十二分)(制限時間各十一時間)

圖書館週間

童話會開催

旅順關東廳圖書館では恒例により十一月一日から七日まで圖書館週間を開催中ですが二、五、六、七の四日間午後一時より七時まで書庫を開放して一般に閲覽せしめるなは四日午後一時から二時まで同館主催、旅順童話研究會後援の下に旅順第一小學校講堂で左の如く童話會を開催すると

一、猿吉君の失敗　照井壯吉氏
一、しつぽを切られたあくま　高橋　顯氏

滿洲女性會の 一周年記念號

女性の知的啓蒙と生活向上を目的として滿洲女性會が生れてから早や一年餘になるのでその記念として同會研究部から今度「一周年記念號」と「女性の生活」の二部から成るパンフレツト(合本)を出版しました「一周年記念號」は昨年七月僅か十指を折る位の同志によつて滿洲新女性會が産聲をあげて以來、名も滿洲女性會と改めて二百に近い會員と組織、會計事業、職業、紹介、出版、研究、書記の各デパートを設け既に建設時代から統制ある活動期に入つた今日までの各方面の記錄と「一年間の女性會を見る三島かほる」「醒めたる女性の運動松澤光一」「ファツシヨ時代の婦人運動橋揆」の特別寄稿とを集めたものです、第二部の「女性の生活」は「獨立女性は語る」「近代女性の今日の問題」「女なるが故に」「私達の常識」等々女性の立場から女性の生活を論じ全部女性の執筆になつてゐます

卓上日誌

▲銀鈴秋の踊り 銀鈴少女會では二日午後七時、三日午後一時より協和會館で秋の踊りの會を催す(會費大人五〇錢、小人三〇錢)

▲洋畫展 大連洋畫研究所では一、二、三の三日間大連商工會議所で創立五周年記念展を開く

▲洋畫個展 洋畫家平島信氏の個人展を五、六兩日大連商工會議所に開催

▲寮祭 南滿工業專門學校では三日同校において寮祭を開く

▲英學會 大連英學會では一日から英邦文速記科新學期開始

▲學藝會 旅順高女では四日午後一時から學藝會を開く

大連 JQAK 十一月二日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二

▲午前七時 ラヂオ體操第一

▲午前十一時 相場(錢鈔、特産株式、各地相場)

▲午後零時十分 相場(錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段)ニユース

▲午後三時三十分 相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニユース

▲午後六時 ニユース

▲午後六時三十分 ハーモニカ獨奏、一「ハンガリアンダンス」ブラームス作曲、二「ガボツト」ゴセツク作曲、三「スーベニール」ドルドラ作曲、四「漁業の歌」唱歌集より、五「序曲―ウヰリアムテル」ロツシニー作曲 撫順五十嵐松

▲午後七時十分(東京より)漫談「鬘殿」德永天露

▲午後七時四十五分(東京より)萬歲「お國訛りと物眞似」松の家錦水、河内家國春、外鳴物連中

▲午後八時五分(東京より)清元「深山櫻及兼樹振」(保名)淨瑠璃清元小喜久太夫、同清元梅王太夫、同清元梅香太夫、三味線清元梅助、上調子清元和三太郎

▲午後八時三十一分 職業紹介事項▲ニユース▲氣象通報

家庭重寶帖

毛糸洗濯法

毛糸編物を洗濯するには始め鹽水に浸しておくと色もさめないし汚れもよく落ちます、熱湯はいけません。汚れのひどいものは洗濯する微溫湯の中へアンモニアを落してもみ出すと早くきれいになります。最後のすゝぎにも鹽を入れるとよろしい

本社特選 新棋戰 (其二)

平手 先七段△齋藤銀次郎 七段▲溝呂木光治

【圖は六二銀迄の局面】

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂	銀	金	王		銀	桂	香
	飛		銀			金	角	
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
	歩							
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩		歩
	角	金					飛	
香	桂	銀		玉	金	銀	桂	香

齋藤氏持駒歩

▲四一玉 △四八銀 ▲八六歩 △六九玉 ▲同 飛 △同 歩 ▲八四飛 △八七歩 ▲五四歩 △五六歩

累計二十二手

土居八段講評

溝呂木氏が常套を避けて後手番で態と八四飛と中段へ据ゑたのは、敵の作戰を持久戰とみてこれを避け攻勢を採らうさする變つた手法に出たもので、實戰に適した一策である。

萩原七段解說

齋藤君の四八銀以下溝呂木氏の六九玉は、所謂相懸りの道程である、次に溝呂木氏が、八六歩と突いて八四飛と引いたのは、齋藤氏が、先手で八二飛と引いたので逆に八四飛と中段に引いて攻勢的に出たのである、齋藤氏が二六飛と引いて居れば、恐らく八二飛と低く構へたであらうが、敵が低く守勢に出たのに對して攻勢に出たこの作戰は機宜に適したものである。

"休・祭日"の大進軍

來年も"腰辨人"の當り年

昭和九年――もう來年の暦や日記帳が街頭に現れました、それによつてみますと來年は二月十一日の紀元節と四月二十九日の天長節が日曜と重なり合つてゐますが、その他は日曜と祭日が續くか、別々になつてゐてサラリーマンにとつては今年と同樣當り年といはねばなりません、休日の多いのは四月で日曜日が五回、祭日が一回といふ素晴らしさです、よろこんで下さい……。

滿日各地版

事變以來の避難者 九分通り歸還

東邊道一帶の約六萬人も 漸次歸還の傾向

【奉天】滿洲事變以來建國維新において各地に蜂起した兵匪の迫害に家を燒かれ部落を追はれて安住の地を求め山東、關內方面に引き揚げる者又は沿線都市に移住したこれ等避難民は建國以來今日まで十一萬戶八十萬人の多きに達してゐたが爾來日滿兩軍の寧日なき兵匪の大討伐と本夏以來殆ど全省に亘る日滿兩軍の分散配置による治安維持工作に奉天省に於ける大匪團も殆ど解消され僅かに各地に殘匪の蠢動があるのみで國內の治安も今や全く確保され王道樂土を謳歌する平和郷を實現せんとしつゝありこの治安維持と共に曩に部落を追はれて各地に逃れた避難民も最近漸次原籍地に歸還するもの續出し、本收穫期までにはその九割が殆ど原籍地に歸還して居る、その內でもこの匪害にあつて最も悲慘な狀態にあつた東邊道地區、瀋海線山城鎭、淸源、海龍方面は今尙多數の避難民を出してゐるが、各地區別にこれ等避難民について調査したところによると▲遼東地區三千五百戶二萬五千人▲遼西地區六百戶四千人▲洮遼地區二百戶千六百人▲瀋海地區千五百戶一萬二千人▲安奉地區五百戶三千五百人▲奉天以北南滿沿線地區を二區に分ち奉天市千戶七千人以外千二百戶八千五百人

以上の如く現在なほ八千五百戶六萬一千六百人の避難民であるがこれ等も國內の治安平定と共に漸次各地に歸還するであらう

につき原價一圓六十錢のものを一圓で買ひ込み暴利を貪つてゐたもので最近こうした不正手段で暴利を得んとする邦人の跋扈に鑑み奉天署では嚴重取締りを行つてゐる折柄彼等に對し嚴重處分する模樣である

奉山瀋海への客に金票で切符を發賣

奉天驛、增加乘客へのサービス 近日中に愈々實施

【奉天】奉天驛は滿鐵線と瀋海線奉山線の聯合驛として其の混雜は非常なものであるがそれだけ驛當局としても客に對するサービスを考慮し特に近時奉山、瀋海兩線を利用する日本客增加に鑑みそれ等國線に對しては國幣でのみ切符を賣つて居たが近く金票にても隨時販賣する事となり數日中に實施を見る筈である、なほ瀋海線は過日金票による販賣を報じたが事實は手續等の不備のためにまだ實施を見て居なかつたものである、かうした兩國幣による販賣は係員の絕大な精力と敏捷を要する事であるが客へのサービスとして一同精勵すると共に不備な設備も逐次改革され大いに面目を整へる意氣込である

錦州大火の跡

今後拳銃所持は許可しない

◇奉天署の新方針

【奉天】滿洲事變直後匪賊の橫行盛んであつた爲め奉天署では萬一に備へる護身用の拳銃所持を許可してゐたがその後滿洲も漸次平穩に歸すると共に猫も杓子も拳銃を所持することは不必要となり却てこれを惡用される傾向あるに鑑み今後は拳銃所持を許可しない事となつた、奉天署保安係では語る

事變後屆出る拳銃所持許可願に對し一も二もなく全部許可してゐたがその必要がなくなつたので今後許可願を提出せるものに對しては身許を嚴重に取調べ是非必要であるものの外は絕對許可しない方針である現在個人で拳銃を所持してゐるものが約六百名あるが尙この外無許可のまゝ所持してゐるものがある模樣なので是等無許可の拳銃所持者を徹底的に取締り違反者發見次第嚴罰に處する方針である

奉天驛の修築 工事に着手

大奉天驛建設の第一步

【奉天】大奉天の玄關としての奉天驛の修築は過般の滿鐵豫算會議で決定いよ〳〵其の實現は日時の問題となつたが本年は既に結氷期に入る事とて其の大改造には着手されないが西方の軍用プラットフオームの改造小移轉に着手する事となつた、三十一日既に入札も終り一兩日中に着工する筈であるが本年の工程は約十萬圓を投じての土盛工事とレール敷設のみに止められる豫定でこれは來春への第一着手として大奉天驛への計畫に從つて行はれるものである

奉山線信號所 十六ケ所竣工

【奉天】奉山線十六ケ所の信號所は去る八月來工事を急いでゐたがこの程漸く橋梁土工の竣工を見レール敷設のみを殘すこととなつたこの完成によつて列車運轉の密度增大の可能性が出來た譯で將來の發展に貢獻するものと見られる

營口滿鐵運動會

【營口】滿鐵社員聯合會運動部にては本年掉尾を飾る各運動競技を催し先づ十月二十九日には旭公園コートにて庭球試合を行つた結果醫院學校の聯合團優勝した、來る三日午前十時三十分軟式野球試合を午後一時より相撲競技を催し又日を改め排球、劍道、卓球、各競技をなす、參加團は地方事務所石炭販賣所圖書館の地方區圖病院學校の聯合區貨物驛の鐵道區の三區四團體である

中谷の連累者 二邦人留置

奉天署徹底的に追究

【奉天】奉天署司法係では三十日二邦人を收容留置し嚴重取調中であるが右は既報の滿鐵のセメント橫領犯人元用度奉天支庫員中谷道三(三三)の連累者でその一人は宮島町某セメント商某主人で昨年末來罪狀を知りつゝ中谷から七十回に亘り一萬餘袋のセメントを又他は彌生町土木建築請負業某で彼も昨年末中谷から八千袋のセメントを一袋

スポーツマン丸茂が殺人罪を犯すまで

(二) 深まり行く二人の關係

「マーさんあした又來てれキツと待つてゐるわ、來ないとお迎へに行くわ」と大連のどのダンスホールにも出入してゐた丸茂は夜遲くなつて歸る時には相手のダンサーは必ず見送つてゐた、そして丸茂一人になるまでホールに殘つてゐる事も度々あつた、その時には「私送つてあげるわ」と態々丸茂の宿舍大山寮まで見送つてゐたダンサーもあつた、それだけに丸茂と云へばダンス、ダンスと云へば丸茂を思はせるやうに丸茂はダンス界に名を知られてゐた、だから岡やきのダンサーは丸茂さんは女たらしよと口走つてゐた事もある

彼が大連を去る時驛ホームまで見送り別れのつらさに泣かされたダンサーもあつたといふ、ダンスとダンサー、之がこの世の最大の享樂であり慰安者のやうに考へてゐた丸茂はこうした最大の享樂場から突然去り知人も少い奉天に來てから最初丸茂の心に叶ひ共鳴したのが明星ダンスホールのダンサー吉野美智子事金子滿惠である、樂しい戀の結婚生活にやぶれ悲戀に泣いた美智子はダンサーとなり橫濱のダンスホールで寄り集ふダンス狂を相手に亂舞しながらわれとわが心を慰めてゐたが同じ働くなら人の噂も立たぬ新興滿洲のステイジへと志し昨年末來奉、氣候風土を全く異にし知人親戚もない美智子は明星ダンスホールで踊りつゞけゐる數ある相手の中新しく來た丸茂の純情と札ビラを切る男だてには遉の美智子も全くにだされ身も心も丸茂のために捧げるやうになつたのはそれから間もないことである

☆

そして彼女は丸茂さん丸茂さんと晝の休みの時間の時でさへ度々丸茂を鮫寮に訪ひ逢瀨を樂しみ總局の勤務が終つた丸茂は自室四疊半に床をとり夕方暗くなるまで睡眠し夕食になると起きて來て共に食事をなし同僚にもおとなしい交際をすませ、夜の八時から九時になると施錠して外出してゐた、それが每夜の如く必ず一人で出て行つた、同僚のものが「君よく遊べるねえ、カフエーに行くのかい、それともダンスホールに行くのかい」と聞いても丸茂はどこへ行くともハツキリした返事はしなかつた、又「おつき合ひに一緒に出かけようではないか」とたづれても彼は之を辭退してゐたといふ

彼の外出先は必ずダンスホールであつた、殊に明星ダンスホールには每夜顏を出さぬ事はなかつた、そしてそこのホールに來た時には美智子を呼んでゐた、生憎美智子が他の相手と踊つてゐるやうなことがあれば不滿さうな樣子をして見てゐたが、元來ダンス狂の丸茂は遂々ながら外のダンサーと踊つてゐた「まあ丸茂さん來てゐたの一緒に踊りませうよ」と愛して居ればこそ不服さうな樣子をしてゐる彼をホールに引入れトロット、ブルース、タンゴなどゝ次から次へ踊り狂ひ同僚に當てつけられた事もあつた

☆

夜の十時、十一時、規定時間が過ぎて玄關のドアーの錠がピシヤンと下されてから一時、二時までも踊る、かくて「さよなら」をするのは每夜のやうに遲かつた、鮫寮に泊つてゐる總局員のものは遲くとも十一時半までには全部歸つて來るのであるが、丸茂だけは早くても一時以後でなければ歸つて來ないので夜遲く起され玄關のドアーを開けるボーイも困り施錠しないで放かれる程もて餘されてゐたかくして二人の關係は深く結ばれ時には同僚のダンサー二、三人とつれ出しタクシーでオテン屋などに行つたこともあるが彼は生來酒嫌ひの方で酒などは殆んど飮まなかつた、かうした外觀貴公子然たる遊びを續けてゐた丸茂の心をひつ捕へた美智子は同僚から非常に羨まれてゐたものである

☆

或る時丸茂は美智子にいつた「みつちやん、みつちやんは僕をどう思ふ、僕はみつちやんが大好きだどんな事があつても忘れないでれ……そしてみつちやんがお金で困つて居れば出來るだけ融通してあげるから遠慮なく云つてれ」丸茂の戀人ダンサーの美智子は商賣柄とはいへ金に任せて贅澤三昧をつくしてゐた、單に結髮にしても奉天では滿足に彼女の結髮(洋髮こて當)をなして吳れるやうな美容院はないといふので態々大連まで出かけて華奢な結髮をなす、その一回の料金が十五圓也だから驚かされる(つゞく)

日語科を設置して日本人教師を招聘

路立校長會議第二日

【奉天】鐵路總局第一回路立小學校長會議は三十日より開かれてゐるがその第二日は三十一日の午前九時より開催前日に引續き各學校の協議質問希望事項の協議の內容に就いて協議するものを以て初められたが

一、教員待遇問題
二、諸講習會開催に關する件
三、諸視察團組織の件

一については總局で目下研究中であり、二については不日體操、圖畫、音樂等の講習會開催に決定、三の內教員の內地見學は豫算の關係上當分不可能とし學校の距離により南北二つに別れて教員の懇親會を每年開く事とし將來の教育研究會の母體とする事、その他卒業生を路局に採用する件、轉校兒童や退學兒童に對する處置、中間小驛における兒童の就學方法、通學乘車證等に關しては總局に於て充分考慮する事となつた、以上を以て協議質問希望事項の協議を終つた、午後は一時半より再開いよいよ總局よりの「路立小學校教育上特に緊急改善を要する事項及其具體案如何」なる諮問案に對する答申案作成委員會を開催協議したが(イ)教科目及教科書の答申案(ロ)日語科を設置し其の實績をあげる爲め日本人教師を招聘する事等の案を得たのみで小學校の內容、設備、教員其他の事項に關するもの等教育の根本方針其の具體的方策を含み重要なる問題多々あり緊急の決定を見るに至らず委員五名(皇姑屯、瀋海、四平街、洮南、新京)を擧げ十一月二日協議を續行する事となつた

尙十一月一日は係員の案內で一行奉天公學校及春日小學校の視察を行ひ意義ある第一回校長會議を終つた

各地片々

◇鷄冠山 本年五月着任以來當地公醫として職務に勉勵しつゝあつた江田謙助氏は日頃健康すぐれざるため保養しつゝあつたが、二十八日朝午前五時病急に革たまり腳氣衝心にて逝去され二十九日午後三時東本願寺にて會葬があつた

◇鷄冠山 二十九日好晴に惠まれて驛下庭球コートにて午前九時より納會を擧行し鳥居、佐藤組優勝し午後一時より東町グラウンドにて野球納會をなし本年スポーツの最後を飾つた

◇鐵嶺 最近市內の野犬著しく增加せるを以て警察では狂犬病豫防の爲め來る六日から五日間附屬地內に於て臨時野犬驅除を行ふ由につき愛犬家は注意されたしと

◇鐵嶺 鐵嶺圖書館は館內模樣替や屋根の改修の爲め一日から二十日まで臨時休館をすると

◇鐵嶺 郵便局では一日から執務時間を變更し現金取扱は午前九時より午後四時までとす但土曜日は午後三時まで

◇鐵嶺 鐵嶺修養團では明三日午後六時半より鐵嶺クラブにおいて奉天の三上和志師を招聘修養講演會を開催すると

◇鐵嶺 驛勤務青年は今回驛青年會を組織し明三日午後一時半より驛樓上において發會式を擧ぐと

◇鐵嶺 滿洲修養團講師高橋昭道氏は今二日來鐵午後六時半より滿鐵クラブにおいて講演するが入場無料につき一般多數來聽を歡迎すると

◇營口 營口本願寺にては十月三十一日十一月一日の兩日晝午後二時より夜六時三十分の二回報恩講法要を勤修し一日は關東別院輪番助動師山道雄氏導師となり晝座御俗姓拜讀夜座御傳鈔拜讀して後參詣者に甘酒の接待があり多數の善男善女は堂に溢れた

◇奉天 市內八幡町五番地菅喜曾八氏は愛息の忌明に際し金四千圓を貧困者救濟金として三十一日奉天署に寄附した

◇奉天 福岡縣三井郡味坂村生れ住所不定無職牟田金吉(三七)は五年前就職のため單身來奉し職を求めて各所を轉々してゐたが思ふ仕事はなく人の同情により僅に生命を繫いで來たそれから二年後北市場の不潔な滿人宅に同居してゐたがその中モヒ中毒となりこのまゝでは餓死を待つのみの哀れな身となつたため之を聞いた柳町料理店富田屋主人福島清次氏は大いに同情し奉天署に保護願ひに出た、奉天署でも同情し貧困者救濟金から五圓を支給し大連まで送る事となつた

◇奉天 谷大使館參事官は三十一日午後十時卅分着にて來奉した

◇奉天 十一月三日午後一時から奉天春日小學校において帝國在鄕軍人東分會の第四回總會を開催するが勅諭勅語の捧讀分會長の挨拶報告、功勞賞の授與、木下聯合分會長が粟屋分會長の訓示來賓の祝辭あり萬歲を三唱散會すると

高粱につく黑穗豫防法發見

實業廳改良に着手

【奉天】滿洲農産物中最高生産額を占むる高粱は從來黑穗のため成育を阻害されてゐたが過般遼陽棉花指導員が同地農會長、村長等十一名を引率して熊岳城、金州の兩農事試驗場を視察した結果これが豫防法を發見した、即ち硫酸銅液或ひはホルマリン液を使用することによつて約二割の增收を得る見込で實業廳では省下各縣棉花指導員を招集し農事講習法を開催しこれが改良に當ることゝなつた、なほ昭和八年度全滿洲高粱生産豫想高は三千二百十八萬餘石奉天省以南六百十八萬餘石である

滿洲側金組 八縣に設置

【奉天】奉天省管下にある復、瀋陽兩縣の滿洲側金融組合は滿洲國の整備と共に地方商工農民間に利用され非常に好評を博してゐるが同社では更に新豫算を得て今回新たに鐵嶺、遼陽、開原、蓋平、遼源、錦州、興城、撫順の八縣に組合を設置することに決定し目下これが準備に當り理事役員の選定中であるが鐵嶺、遼陽は既に陣容も整ひ來月早々創立總會を開催することになつて居り他も漸次創立される筈である

私立普通學校 奉天で設置

【奉天】事變以來在住鮮人の增加によつて鮮人の就學兒童も異常な增加を來し、既に普通學校を增築して目下收容中なるも尙市內外に四百名の未就學兒童があるので鮮人民會聯合會では朝鮮總督府滿鐵に對し第二普通學校設置方請願中であるが當分實現の見込みなく在奉鮮人有志で私立普通校設置に關し協議中であつたが之が急速に具體化し舊普通學校跡を借り受けて同所に北市場普通學校と命名し開校に要する經費は一般義捐による事とし既に七百餘圓の金が集まつたので開校までには千餘圓の義捐金が集まる見込みで入學兒童一名一ケ月八十錢の授業料を徵收して維持費に充てる方針で遲くとも十一月中には開校の豫定である

匪賊頭目 六名逮捕

【營口】二十六日盤山縣官家店田廣如方に匪賊頭目潛伏せる由情報に接した騎兵營獨立遊西警備軍等は田廣如方に突入匪首東勝、連合、占東山、長合、北海、傅忠沈等の六名を逮捕しなほ嫌疑者史恩有、傅萬林、十家長の田鳳閣家主田廣如等の四名も同時に逮捕しなほ長銃拳銃五挺、乘馬二頭を押收した

奉天市民マラソン

【奉天】奉天體育協會主催の第十三回市民マラソン大會は十一月三日の明治節を卜して午後一時より行はれるが現在までの申込者は個人三十名リレー四組であるが該催しの世話役たる社會係には當日の盛會を思はせる賞品が山積準備に忙しい

正義團支部

【奉天】大滿洲正義團では南滿洲における工作の進展に伴ひ北滿に其羽翼を伸ばすため酒井主盟と小林常務理事其他幹部が黑龍江省からハルピン方面を視察して來たが、チチハルに支部を創設すると共にハルピン傅家甸道外景陽街北頭路西に北滿本部を開設し北滿一帶に正義團イズムを普偏化し統制することになつた

日滿親善會 大石橋支部設立

【大石橋】海城蓋平兩所に日滿親善會支部設立に關しては既報の通りなるが當大石橋に於ても陳振民氏奉天本部よりの委任を受け會員募集中であつたところ百三十餘名の應募者あり依つて十月二十六日を期して發會式を擧げ正副支部長を決定、事務所を大石橋石橋大街同興永に置き益々日滿親善の爲め協力することゝなつた

門永氏未亡人 懸賞金寄贈

奉天署は辭退

【奉天】故門永三藏氏未亡人せい子さんは三十一日午後四時入江三速町內會長と共に奉天署を訪れ三藏氏發見の勞苦に對し懸賞通り五百圓の寄贈方を願出たが奉天署では三藏氏を搜査するのは當然の義務であつて之を受くべき性質のものでない處から之を辭退した

笑つたり怒つたり 密漁露人引渡交渉

結局、滿蘇國境問題で物別れ 片や施代表片や總領事

【ハルピン特電】既報黑龍江省の一無名島におけるソ聯官憲の不法侵入及び密漁に關する滿洲國の抗議に對し、ソ聯はあくまで自國領土なりと主張してゐるが三十日スラウツキー總領事は外交代表を訪問し激論を鬪はした、その時の光景はスラウツキー「滿洲國の抗議文を見て我々は腹を抱へて笑つた自國領土内で自國民が滿洲國官憲に逮捕され、而も滿洲國から抗議される等滑稽だ」と呵々大笑したので、施履本代表は色を作し

施「笑ひ事ではない、ソ聯領土だといふ何等の根據がない」

スラウツキー「久しきに亘つて一般にソ聯領土と見做されてきたのだ。不法に拉致した我住民を直に引渡せ」

施「滿洲國の領土權を否認するなら斷じて渡せない」

スラウツキー「三名のために領土權が讓れるか、勝手にせよ」

と憤然として立去つた

勤儉貯蓄獎勵に 鞍地貯金會生る

貯金月に一口二圓、日歩は一錢 貸金は三百圓で日歩三錢

【鞍山】鞍山地方事務所では今回同所々屬職員の勤儉貯蓄獎勵と相互の金融をはかるため鞍地貯金會を創設したが、會員は毎月一口二圓以上を積立つる義務あり、不時の金融を要する會員は三百圓を限度として借入月賦其他確實なる方法を以って返還することになつてゐるが、貯金は日歩一錢、貸金は日歩三錢である、尚積立金は退轉職以外一切還附せぬことにしてあるし貯蓄金融上相當の功果があるであらうと期待され十一月の月俸より直に實施さるゝと

公文書破棄で マ氏を逮捕

【ハルピン】北鐵管理局は去る二十四日西部線安達驛機關庫長高誠儒に宛て、公文書を以つてソ聯側の不法任命せし同驛機關庫長マドベスキー氏を直に前任地に引取らすべしと發令したるところマドベスキー氏は公文書を無視したるのみならず右公文書を破棄したので北鐵路警處は三十日マドベスキー氏を公文書破棄の廉で逮捕した

盛大の鶉供養 「鶉魂碑」建立

寒村の鶉鳴が一躍名物村に

【旅順】旅順方家屯會本年の鶉捕獲數は三十一日迄に小鶉約二十萬羽大鶉八萬羽、現在の調子で行くと未だ一萬五千羽は優に捕獲出來る見込で近年に珍しい大收獲である、此鶉のため近年迄一寒村であつた鶉屯は著るしき發展をなし名物部落となつて來たが、從來は終末期に際し仲買人買出人等がホンの印ばかりの鶉供養を行つて來たが、本年は種々な意味から方家屯會長劉銘新氏、仲買人林、佐々木、渡邊、有田の諸氏並に買出人從事人一同主催で鶉魂碑を建立する事となり、三十一日午前十時から同部市場にて盛大なる鶉供養が擧行された、主催側を始め平井民政署長代理その他監督取締側の邦人を來賓とし近郊近在の老幼男女約三千名同地普通學堂生徒二百五十名がさしもに廣い大畑地を埋め當番宗教團日清寺住職、日清婦人會員、滿洲國人僧侶參列の上讀經、燒香、放鳥の式典が擧げられ更に供養の散錢、散饅頭、祝宴等鶉鳴鶉屯未曾有の大賑ひを呈し、晴れの衣裳を身に着けた見物人はスッカリ此祭典氣分に陶醉して仕舞つた、なほ三十一日から供養のため三日間野芝居が擧行されてゐる

鶉供養 旅順方家屯市場にて

縣立病院 鳳凰城に

【鳳凰城】鳳凰城滿洲街は人口二萬を越え建國以來市制も漸次整備し、縣公署では眞に王道樂土の理想郷建設に不斷の努力を續け着々發展の途を辿つてゐるが、今回縣下全住民の要望に依り縣立病院を設立することに決定した、位置は山東街騎兵隊營兵跡で設立費一千九百五十圓、維持費は毎月五百二十五圓で安東から醫學士楠下二三男氏が院長として來任し看護婦兼産婆、藥局生、通譯等各一名で内容を充實しおそくも十一月中旬には開院の運びとなつてゐるが、從來完備した病院の無かつた當地に此福音に一般の喜びは非常なものである

熱河派遣の 警察官慰問

【普蘭店】熱河に派遣された元普蘭店警察署員は朔北の地で目下刻苦奮鬪中であるので當地における同僚署員は之が慰問をなすべく署員及び家族中より慰問品募集中のところ多大の贊同を得、平光署長夫人中心となつて品種選擇の上この程これが發送をなしたが普蘭店果樹協會及び三十里堡果樹組合にてもこの擧に贊同しそれぐ産地上等苹果を同慰問品中に加へて贈呈するところあつた

鳳凰城で 婚姻百組

九月十三日の吉日に

【鳳凰城】陰曆九月十三日（陽曆十月三十一日）は滿洲人の一年中の最大吉日で此日當地滿洲街では實に一百餘組と云ふ婚禮が擧行され、彼所も此所も奏樂で行き交ふ婚禮駕籠の數知れずお目出度い氣分は全市に漲り大賑ばひを呈したが、一日に百餘組と云ふ婚禮は當地未曾有のことであると

劍劇もどきの格鬪で 大窃盜團一網打盡

四平街警察の大捕物

【四平街】去る二十六日東行貨物列車が郭家店驛を發車、四平街驛に到着する間に積載された綿糸十六梱、綿布約二十疋を窃取されたるを發見此の旨電話にて當警察署に急訴したるより警察署は直に前記沿線一帶に亘りて、警戒網を張ると同時に小島刑事以下三名出動捜査に努めたるも賊の片影すら認めぬので、二十七日午前一時頃一と先づ歸署第二段の捜査に轉向したが、窃取の手口及び場所が本年四月二十八日楊木林驛四平街驛間に於て飛び乘り窃盜と同一なるにより捜査をそれに向けたる處、其當時の賊徒四名は五月七日檢擧され四ケ月の刑期を終へて出獄し居り、出獄後鐵道東の金物屋に於てペンチを購入せる事實を探知したるより花田、鈴木、小島刑事を始め巡捕長二名、特別巡捕二名は去る二十七日鐵道東市場の巣窟を奇襲した、首魁馬玉山は疾くもそれと感知し遁走を企てたるを以て刑事連は約十丁餘を追跡せるに、馬は着衣を脱ぎ捨てシャツ一枚となりなほ遁走を續けんとするを小島刑事が引つ捕へ得意の柔道で其場に犬コロ投げに投げつけ組み伏せたるを見て、花田刑事等は前記巣窟に引き返し一味三名を逮捕せるが、一方小島刑事の組み伏せる馬は敵手一人と見るや猛然勇氣を振ひ起し同刑事に抵抗の姿勢に急轉し双方蹴る、毆る、噛みつく、引き掻き搦る等死力を盡して大格鬪を演じたので同刑事所持の時計は滅茶々々に壞れ、着衣は恰も若布の如く寸斷され顏面といはず腕其他より鮮血迸り双方宛然血達磨の如くなつて不撓不屈の格鬪を續けたが、同刑事の力量優りて遂に賊を漸く組み伏せたるも其時は既に双方氣力盡き僅かに氣息奄々たる有樣で、組み伏せたまゝ捕繩をかける元氣すらなくヘトヘトとなつて揉み合ふ折柄前記花田刑事等が引き返し來り漸く逮捕するを得た、更に翌二十八日夕刻鐵道東西市場路上にて殘徒二名を檢擧し、越へて三十日は刑事の全員と自動車運轉手は各々支那服に變裝し午前四時三十分といふ曉を衝いて當地を出發、果樹園に至り、六時の開門を待つて城内に入り、大什字街路上に於て一名を逮捕したるもなほ二名の行方不明あり、料理店、宿屋其他を虱潰しに大捜査したる結果同街場末の陋屋に二名潜伏せるを發見逮捕せんとするや、彼奴は裸體のまゝ脱兎の如く逃走するを追跡之亦大格鬪の末遂に逮捕せしが更に贓品押收のため楡樹臺に赴きたるに贓品は既に同地雜貨商周家油房に賣渡し同店は之を小賣りして莫大の利潤を得て北叟笑み、綿布の一部は既に染め替へて其犯跡を晦まさんとしたが全部押收同正午すぎ一同意氣揚々として歸署した、賊徒の一味は左記十名で目下嚴重取調べ中である

馬玉山（三一）紀千祥（二六）李振海（三二）陳勞功（二五）劉玉忠（三五）趙坐興（三〇）孫廣俊（四四）金純海（三七）李殿臣（四四）劉輸廷（三二）

抱藝妓の契約 負擔を一年に

鞍山料組で延期決議

【鞍山】料理店組合では今般の總會で抱藝妓契約書の内容變更を決議し、目下鞍山署に認可申請中であるが、從來鞍督旅費其他自前は許可の日より滿六ケ月勤むれば各半額負擔とあつたのを半歳引延べて一ケ年にし、尚ほ雇傭契約第三條は年期自前ともに稼月總稼高の一割以上を交附されてゐたが、今後は年期は七分、鑑札自前は一割四分を給與することに改正された、なほ内地酒釀賃のため從來一本三十五錢の酒代は四十錢に引上げられた

井上教授等を迎へ 富永氏等の會談

煤鐵公司問題も協議か

【鞍山】昭和製鋼所富永常務外首腦部は三十一日夜湯崗子對翠閣に今般來鞍の同所囑託九大教授井上克巳博士並に大倉工業重役島岡亮太郎氏外日高、鞍山諸氏を招待晩餐を共にしつゝ今後の製鋼事業に關し會談するところがあつたが、井上博士は例の無經濟及貧鑛處理法の權威で今回は再度の來鞍であり同氏研究中のウイットプロセス即ち湯式還元法の實驗のため約二週間滯在の筈であるし、島岡大倉重役の來鞍は恐らくは本溪湖煤鐵公司合併に關する重要商議のためではないかと見られ注目されてゐるが、製鋼操業期を一年後に控へて昭和製鋼所は目下内外ともに頗る多忙を極めてゐる

車夫の詐欺

出鱈目に曳き廻して 高い車賃をせしめる

【奉天】巧妙な詐欺……遼陽東北韮菜玉居住李文明（五〇）が三十日午後七時頃買物のため始めて遼陽より來奉し城内に赴くため驛前で洋車を雇ひ車夫の云ふまゝに金二圓を支拂ひ乘車したがその車夫は驛より市内を二十分間ひき廻し千代田通り十一番地に來りこゝが城内であると詐稱し李を下したまゝ逃走した、不審に思つた李は附近にゐた洋車夫に聞くと李は始めて欺に掛つた事が判り今度はその車夫に對し城内に行くことゝなりこれ又車夫の要求するがまゝに二圓を支拂ひ乘車したがこの車夫も十分間市内をひき廻し松島町十番地先に來り急に止り李を下したまゝ洋車を置いて逃走した、屆出により奉天署では放置してゐた洋車を證據物件として犯人捜査中であるが驛前で乘せた車夫と千代田通りで乘せた車夫は共謀し田舍滿人の土地不案内を奇貨としてこの詐欺を働いたものらしい

防火宣傳行進

【安東】溫突、ストーブ、ペチカが活動を始めいよく火事季節となつたので安東消防隊では二日市中を防火宣傳行進し午後一時から驛前廣場に建てた假想家屋を燃やして消火演習を行ふ筈である

遼陽片々

▲神社では三日午前九時明治節祭を執行すと

▲在鄉軍人分會は三日午後零時三十分から商業實習所で左記順序に依り定期總會を開催銃劍術は一班（保線）三班（地事）五班（市中）七班（滿紡）八班（局）九班（警察）十一班（市中）十二班（市中）海軍班、煙臺班が出場し優勝班には優勝旗を（前年は警察班優勝）個人優勝一、二等は春見支部長の賞品の外分會長からも五等迄賞品を授與すと

總會の順序（一）開會の辭（二）國歌合唱（三）勅諭勅語捧讀（四）分會長挨拶（五）支部長訓示（六）七年度事務報告（七）七年度會計報告（八）評議員推薦（九）來賓祝辭（十）會歌合唱（十一）閉會の辭（十二）劍術競技（十三）開宴（十四）解散

▲署長會議出席中の牧田署長は一日同歸遼

▲安東署に轉勤の岩瀬部長は一日午後十時二十分發列車で赴任

▲昭和通商科醫池田稔氏の母堂マス子刀自は三十日死去葬儀は三十一日午後四時淨土宗福田寺で營まれた

旅順放送

▲旅順青年訓練所では二日午後六時から第一小學校に於て本年度教練査閲施行を爲す

▲北平方面視察旅行中であつた前水谷高等課長は三十日臨遂艦にて枝原司令官と共に歸旅したが三十一日文書課長として各方面を歴訪就任の挨拶を述べた

▲一日から七日迄全國的に開催される圖書館週間に際し關東廳圖書館では右期間書庫を開放し自由閲覽を許し倚棄と書籍用語集を配布するが一方左の如きプログラムに依り童話及び講演會が開催される事となつた、倚書庫開放は毎日午後一時から午後七時迄である

▲二十九日を以て無事終了した旅順秋季競馬は二十二日の雨天中止でザット一萬五千圓の減收を見せたが今季の各券賣上累計を見ると金一四九、五二四圓、倶樂部收入金の累計三三、二三五圓二〇錢であつた、此總賣上高總額の約七割はいづれも大連の競馬ファンに依つて算出されたものである

豐作大豆の對策

問題の大豆豐作對策案は滿洲國政府側によって既報の通り正式に發表されたが、右につき實業部商工事務官は三十一日午前滿洲大豆の現況に關して新京記者團に詳細説明する所あつたが要領左の如く語る

× ×

所謂滿洲大豆は世界生産の約三分の二を占めその八割内外は外國に輸出してゐる。昨年度輸出額は大豆、豆粕、燈油など大豆加工品を入れ總額三億六千六百萬圓に上つてゐる、これを全滿貿易上から見ても大豆並びにこれが加工品の輸出は全滿の輸出の六割一分を占めてゐるが、これを日本の特産品たる綿糸、蠶糸の輸出の割合から見ても、なほ相當の高率を示し大豆が滿洲經濟界に如何に重要なる役割を演じてゐるかゞわかる

× ×

輸出先は何と云つてもドイツが第一で滿洲輸出高の四割乃至五割を占めてゐる、ドイツに次ぐものは日本並びに支那本土で昨年度は日本向四十萬噸、支那向十萬噸で日本向では十萬噸支那向けでは四十萬圓の輸出減少を來してゐる、豆粕は日本並びに支那は滿洲から見れば上々の得意で全輸出の九割を占めてゐるが、昨年度で日本向二十四萬噸支那向け二十三萬噸の減少を示してゐるが、その原因として見るべきものは日本農村の疲弊、人造肥料の壓迫、内地大豆の増産などが擧げられ一方支那側では滿洲産金を外國品扱ひにしたため輸入税がかゝる上に、長江筋の購買力不振などが擧げられてゐるが本年度十月以降ではどう云ふやうな成績を示すかは今から豫言出來ないが、今後増加する一方と見るのが至當であらう

× ×

大豆輸出が昭和六年度を中心に非常に増加したのは一に銀安のためと見られたが、大豆には銀の相場が一番敏感で現在流通してゐる國幣も銀本位となつてゐる以上已むを得ないことだ、本年の豐作を傳へて大連の相場が二割乃至二割五分下落した程度に止まつてゐるのに、奥地の黒山附近では十一月渡しで四圓五十錢を唱へて、昨年の九圓七十五錢に比し約五割安で奥地は特に影響が甚だしい

× ×

これに對し當局では

一、特産取引の合理化、中間經費の削減

一、貨幣價値の騰貴を抑制國幣による價格の變遷を防ぐ即ち通貨の潤澤をはかる

一、需給關係をはなれた市價の下落を防止する

などを目的として昨日發表されたやうな具體策を講ずるやうになつたもので、今後の永久的對策も着々その筋で研究してゐるし、滿洲特産界も前途洋々たるものがあると云ふべきである

非常時日本の体質強化運動
榮養
胃腸
錠劑
わかもと
榮養・消化・整腸・殺菌の綜合効果
景品附
大特賣
金銀で松濱模樣を配した、高尚、優雅な金蒔製。家庭の食卓に、勤務先の机上に、常時備へて服用するに恰好です（實物大）
美麗卓上容器
百八十萬個
各藥店にて
一瓶お買上毎に
洩れなく
進呈
十月三日より
全國及滿洲藥店にて
一齊進呈
澤村帝大名譽教授によつて、始めて我國の治療界にもたらされましたヘーフエ菌劑『錠劑わかもと』が、榮養と治療の兩方面に綜合的の特異な効果を有することにより、僅々數年にして幾十百萬の皆樣の御賞讃と御信頼を蒙るに至り、今日では家庭必備の治病保健藥として、御愛用者の激增抵止するところを知らぬ有樣でございますのは、抑もわが國民の健康增進、乳幼兒死亡率遞減の目的のために本劑の發賣を企てました本會にとり、まことに所期の一端を實現するものとして、感激の至に耐えない次第でございます。
就きましては、かくの如き厚き御愛用、御信頼に報ゐ、兼ねては一層本劑の普及による國民の健康强化に資せんがため、今回巨費を投じてかねて皆樣から御要望のありました卓上の小出し容器百八十萬個を作製いたし、無代進呈のことに致しました。
『錠劑わかもと』は大きな瓶を開栓して絶えずお用ひになりますと、ヘーフエ菌劑の性質として多少濕氣を引く虞れがありますから、この卓上容器に大瓶から小出しをしてお用ひになり、大瓶の方は固く栓をしてお置きになりますと、右の憂ひがございません。
またこの容器は上圖のやうな美麗な體裁を備へて居り、藥瓶を卓上にお置きになる殺風景を免れます。實用と體裁の兩方面からこの上もない品であります。
進呈開始は十月三日から、日本全國（朝鮮、台灣、樺太、關東州を含む）及び滿洲國の各藥店で、『錠劑わかもと』大小に拘らず一瓶お買上の方に、右の卓上容器一箇づゝ無代進呈申上げます。既に御常用の方は勿論、これから御愛用をお始めにならうといふ方は、この期を逸せず、至急お買求めを願上げます。
御販賣店各位へ
わかもとは一打毎に、大優待の「奥樣券」がついて居ります。御存じでせうか。
一梱以上の御注文は、本舗より運賃負擔して直送致します。御存じでせうか。
――詳細は何れも本舗事業部宛御照會を――
慢性胃腸病
胃腸病も慢性となると、胃腸そのものに器質的の變化が起つて、機能の衰弱が固定的になるから、根本的に癒るといふことが容易でなく、藥をのんでゐる間はよいが藥をよすと元の通りになるといふ憾みが多い。
「錠劑わかもと」は新生物製劑として特色で、各種の酵素やヴイタミン其他の綜合的作用により、胃腸に自然治癒力を與へて、自ら衰弱から立直らせる効果がある。従つて胃腸病といつても胃腸カタル、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー、胃下垂、胃弱、胃潰瘍、食慾不振、腸内異常醗酵等のひろい範圍にわたつて有効なのが凡百の胃腸藥中にあつて、「錠劑わかもと」の力强い特徴である。
結核性諸症
結核に「錠劑わかもと」を服んで漸次に下熱の傾向を見たといふので不思議がる方がある。如何にも「錠劑わかもと」には一般解熱劑のやうな成分は含まないのに、頑固な結核性の熱が下がるといふのは不思議のやうであるが、これは本劑によつて胃腸の調子がよくなり榮養が昂められ、白血球による結核菌喰盡の作用も强くなるといふやうな、綜合的の作用により、結核菌の勢力が衰へ、従つてその毒素の害なる發熱も減少する結果になる譯で、これまた「錠劑わかもと」の結核に用ひる藥としての特色を示すものである。
虚弱乳幼兒
乳幼兒の體質虚弱は色々の方面から原因する。先天的に生活力の弱いのもあれば、人工榮養などで榮養法の過りから起るのもあり、腸胃の弱いのや、呼吸器の弱いの、細菌感染に對する抵抗力の少いのに原因するのもある。
されば虚弱兒に對する手當は、その原因に従つて種々様々であるべき筈であるが、「錠劑わかもと」はこれらの種々なる虚弱兒に對してよく効果を見る。それは諸種の發育に要する榮養素や身體の抵抗力を强め、胃腸を强壯にする酵素など、豐富なる有効成分が綜合的に働く結果である。
姙產婦便秘
姙產婦は悪阻、腎臓炎、脚氣を始め、一般傳染病にも罹り易い危険がある。「錠劑わかもと」はその複雜なる成分の働きによつて、姙產婦の健康防護、胎兒發育、乳汁分泌增進等に汎き効果がある。本劑の常用は姙產婦にとつて力强き楯となるであらう。
また姙產婦のみならず一般婦人にとつて、容色減退の因子をなす便秘は、本劑の常用によつて毎日副作用なき自然の便通を見るに至る。
WAKAMOTO
本劑の權威
本劑はヘーフエ菌劑の始祖で、その治療成績によりヘーフエ菌劑の効果が學界に承認され、ヘーフエが日本藥局方に登載さるるに至りしに與りて力あり、日本の醫藥を世界に向つて代表する製劑である。
藥價低廉
（三百錠入）一圓六十錢
試用（六十錠入）五十錢
醫用（特大瓶入）五圓
發賣元・東京市芝公園
榮養と育兒の會
電話芝（代表）一一七五番　振替口座東京一七〇〇〇番
海外代理店
三井物產株式會社
安東縣・大連・奉天・新京・吉林・天津・哈爾賓・北平・上海・青島・漢口・香港・廣東・マニラ・シドニー・メルボルン・シンガポール・ルーバンコツク・スラバヤ・バタビヤ・孟買・カルカッタ・ラングーン・倫敦・紐育・桑港・シヤトル

青空ホテル（29）

近江帆三
吉邨二郎畫

辛い園遊會（七）

外へ出ると、醉つてゐることがはつきりと否應なしに意識される。第一、脚がいふことを肯かぬ。次には誰とでも矢鱈に話したくなつて來る。男なら、そいつを摑まへて大いに天下國家を論じたい、女なら、お尻の一つも抓つてやりたくなる。社長なら、酒が能率に及ぼす效果を並べたい。

「醉つたなあ」と、那賀が旗島に凭れかゝるやうにしていつた。

「至急一つ許婚者を捏造しなけァならなくなつた」

「あつさりとシャッポを脱げよ」

と旗島には歴とした許婚者があるから、那賀の憐みを對岸の火事と鑑賞することが出來る。

「君はうまくやつたな。全く拔け駈けの功名だ」

「なあに怪我の功名さ」

「長老のおれを措いて怪しからん」

と、獨身古參兵は不服である。

「老いては子に從へ、それ」

「かうなると、いよ〱おれは制服の童貞者かな」

と那賀は淋しさうだつた。

その時旗島はふと向ふを見ると、ナヽ子とお孝ちやんとが、しるこ屋から出て來た。突嗟に旗島は思ひついて、

「おい、いゝのを世話してやらう」

「あるかい？」

「ある〱。そら向ふに洋裝の孃が立つてゐるだらう？あれはどうだい」

「あんまり子供ッぽいな」

「あれで十九だよ」

「十九とすると、おれと幾つ違ふ」

「幾つ違つたつていゝよ。當座をごまかせばそれでいゝんだらう」

「それァさうだが――」

「もし、親子みたいに見えるなら……」

「止せやい、親子とはひど過ぎるぞ」

「少し酷かな」

「酷も酷も死刑の宣告さ。まだこれでも面魄華かなる頃つてつもりだからな」

「ぢや止さう。兎に角あの二人のうち、どつちでも君の好きな方を見立てろよ」

「ふーむ。二人とも知つてるのか」

「姉妹だよ」

「さうかなあ」と那賀はぢつと眺めてゐたが「やつぱり妹の方がいゝな」

「ぢや一つ交渉して見よう、それ位の芝居なら結構うつてのけるよ」

さういふと、旗島は大きな聲で、

「おーい！」と叫んで、帽子を振上げた。

すると、先方ではすぐに旗島を認めたらしく、笑ひながら足早にやつて來た。

「おい、大丈夫かい」

と那賀が少し極り惡がつた。

「何がさ」

「おれ、ちよつと――恥しいみたいだなあ」

「年甲斐もねえ」

と旗島が苦笑してゐるところへ、

「さつきからずゐぶん探したわよ」

といひながら、ナヽ子が走つて來た。

あなた、辨天小僧でせう？

「どう？見た？」

「五人男？」

「うん」

「見たわ、素敵ね」

「僕どこにゐたかわかつた？」

「わかるわよ。斷然光つてるんですもの」

「僕もさう思ふんだ。我ながらよくも、こんないゝ男に生れたと思つて感心してゐる」

「かづらを取つてみたら、案外馬鹿面だつたつてね」とナヽ子は笑つて、「あら、此人も出ていらしたわねえ」

「有がてえ。存在を認められたぜ」

と、那賀は帽子を取つた。

「あなた、辨天小僧でせう？」

「左様でござんす」

旗島が、

「さてどん尻にひけえたは、潮風荒き小淘の――」

「あら、醉つていらつしやるのねえ」

とお孝ちやんが笑ひ出した。

滿日俳壇

募集規定　次回課題「秋の夕」「明治節」「薄」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲地名、雅號、氏名各紙に記載▲締切十一月十日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛

滿洲日報
十一月一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

軍・滿鐵の交涉に期待 未定案の批判を避く
滿鐵の改組に政府自重

【東京特電一日發】滿鐵改革問題について各省間にはいまだ正式の協議が行はれないが、政府一般の意向は軍部に所謂特務部案なるものを强行する意圖がなき事を知り、且つ關東軍と滿鐵との協議の圓滿なる進行を豫期し、この際未定案に對して是非の論をなすことを得策ならずとし自重的態度を執つてゐるので、問題は一に關東軍、滿鐵間の折衝に委ねられた譯であるが、それが中央の議題となる場合如何なる決定を見るかといふ點に關心をもつてゐる模樣である

三省會議開催か 滿鐵問題に關して

【東京一日發國通】關東軍の滿鐵改組案に對する空氣はそれ／＼異つてゐるが問題は滿鐵經營の最大懸案たるのみならず影響も重大なるため中央の議に上すを適當とし近く東京で陸軍、拓務、大藏三省を中心に日滿經濟の根本政策を基本とする國家的會議を開催さるゝに至るべく期待されてゐる

滿鐵委任經營の法規制定協議 拓務、陸軍兩者間に

【東京特電一日發】滿洲國鐵道の經營は滿洲國がわが關東軍司令官に委任したものを更に滿鐵に委任してゐるが、滿鐵その收支計算は鐵路總局において行ふもので滿洲國より委任された鐵道建設及び維持經營を滿鐵が行ふ上において法律上の根據がなく、委任關係の規約等を明確にし、經理の關係をも明らかにする必要ありといふことが關東軍の間に唱へられ、目下この點について拓務、陸軍兩者の間に協議し議究中であるといふ

社員會代表 軍司令官訪問

菱刈關東軍司令官が社員會幹部に對し來訪方を申込んで來たことは既報の如くであるが、社員會側は直に應諾の旨を返事し、一日午後二時伊藤幹事長以下渡邊、落合、阿部、櫻井、曾田の各常任幹事は打揃つて自動車で大連を出發、午後三時半より關東長官々邸で菱刈司令官と會見した、司令官の趣旨はさきに社員會から來任の際祝電を發し又新京へ新任の喜びを述べに行つたことに對する答禮の意味を兼ねてゐるが、午後三時半より來訪を求め約一時間半に亘り色々の話を聞き五時より晩餐を共にすることになつてゐることは司令官より社員會の內容や歷史および改造問題に對する社員會の態度等について相當質問があり、社員會側代表よりも意見の開陳あるものとして注目されてゐる

河北省の財政紊亂

【天津一日發國通】河北省々教育費は每月卷煙草稅十萬元を以てこれに當てられ、外に省財政中よりこれを支出することゝなつてゐたが、最近中央が河北收入統一のため統稅總局を設けて以來八、九、十の三ケ月右金額を支出せず、それがため河北省立各校では昨日午後四時聯合會議を開催、窮狀を訴へて當局に之が即時支給方を促すところあつた、一方各軍費の未拂實に五ケ月一千三百萬元に上つてゐる折柄、又も教育費の三ケ月未拂は中央に河北財政收拾の力無きことを如實に物語つて居り、稅收の激減と相俟つてこのまゝ進むにおいては黃郛政權も財政的破綻によつて崩壞するに非ずやと憂慮さる

湯玉麟部隊の武裝解除

【天津三十一日發國通】湯玉麟は目下獨石口に在り雲州の湯玉麟部隊は劉桂棠、趙鵬舉兩軍より包圍され漸次武裝解除されつゝあるが何應欽氏は察哈爾省主席宋哲元氏をして劉湯支援一切を責任處理すべき旨指令を發したと

【北平特電一日發】赤城にありし劉桂棠の三ケ旅は二十八日突然獨石口の湯玉麟軍を攻擊し驅逐したこれと同時に宣化の龐炳勛軍も永明方面に移動を開始し再び形勢險惡となつた

海軍進級會議 發令は十五日頃

【東京一日發國通】海軍では二日より三日間に亘り本年度の進級會議を開き、伏見軍令部長宮殿下を始め、大角海相以下各軍事參議官小林聯合、末次第二の各艦隊司令長官、野村橫須賀、中村吳、左近司佐世保の各鎭守府司令長官、その他各要港部司令官等參集するが定期大異動の發令は十五日頃の豫定である

驅逐艦〃初霜〃進水式中止

【橫須賀一日發國通】一等驅逐艦初霜（一四五〇噸）の進水式は三十一日午後三時から浦賀ドックで擧行、野村橫鎭司令長官臨場命名の上今岡同ドック社長綱を切斷し愈々進水する段になつたが、船體は一向に動き出さず、會社側では同日の進水式を取止める旨宣告した、斯ることは前例が無いことであるが原因は滑臺の故障と見られてゐる

凱旋の勇士 けふ午後七時半と あす朝六時廿分着驛

一黨を組織、政權掌握 宋氏、歐米派を中心に畫策

【上海特電三十一日發】財政部長を辭職せる宋子文氏は全國經濟委員會長をも辭職しやうとしてゐる、宋子文氏の眞意は國民黨の近狀にあきたらず、自己周圍の歐米派とともに一黨を組織して政權掌握を目指してゐるもので、そのためにこの際一切の羈絆を脫しやうとするのである、汪精衞氏は孫科氏と共に極力引留めに努力してゐるが、宋氏の決意は强硬でこの結果國民政府は重大なる危機に當面するであらう

約一年半ぶりで再び滿洲に 土肥原奉天特務機關長來任

事變勃發當時奉天特務機關長として縱橫に活躍し或は奉天市長の職について行政手腕を遺憾なく發揮し事變の震源地たる奉天の治安維持を完うし事變史の一頁を飾る殊勳者土肥原賢二少將は廣島の旅團長より再び奉天特務機關長として關東軍の樞機に參與することゝなり一日入港はるびん丸で來任した、船中記者團の銳鋒を巧に避けつゝ言葉少なに語る

思ひ出多い滿洲から廣島に轉じたのは昨年の五月だから約一年半振りだ、旅團長となつて兵隊の教育を一生懸命にやつて來たが却々よい經驗になつたよ

滿鐵の改造案について意見を訊すと

余は兵隊の教育をずつとやつてゐたので何處にも行かぬし、新聞で見る外のことは滿洲について何にも知識はない、それにその問題は余が出發する頃で余自身多忙を極めてゐたので新聞も詳しく讀んでゐない、從つて知らないことに對して意見の述べやうがないぢやあないか、然し新聞で見るとその後の滿洲は隨分よくなつてゐるやうだね

と巧に逃げ

奉天特務機關長といふことになつてゐるが、軍司令部に行つて見れば判らぬ、何をすることになるかな、既に角來たのだからこれからだ

と特に「これからだ」に力を入れた、土肥原少將は奉天特[illegible]今井少佐の出迎へを受け直に遼東ホテルに投宿したが、恰も菱刈軍司令官が來旅中と聞き滿鐵を訪問の後旅順に向つたが、菱刈軍司令官に面會の上、軍司令部より四日朝までに來京するやう通知あつたので奉天に立寄らず新京へ直行する筈（寫眞は土肥原少將）

大連第四埠頭設計

滿鐵々道部港灣課では大連港第四埠頭の新築工事四百萬圓計上の豫算が百萬圓に削減された爲め如上の豫算で目下設計を急いでをり先づ岸壁延長はケイソンによるか、方塊によるかの點について研究中であるが大體經費の點から方塊に落つく模樣である

滿洲國發郵便に補足稅徵收不當 在滿外人、南京政府を糺彈

【奉天電話】南京政府では滿洲國內より發送される郵便物に對して滿洲人と外國人を問はず一樣に三十錢の補足稅を徵收しをり、これがため在滿外人團では南京政府當局の處置に憤慨し殊に最近滿洲國に對する世界各國の耳目は承認の氣運にある今日、支那側が萬國郵便法に違反するこの取扱ひは不都合千萬といふべく、若し飽くまでこれを改善せざるにおいては各自本國に呼びかけ國際的に問題とし南京政府の不當を糺彈せんと在滿外人團は敦圉いてゐる

路警講習所開設 除隊兵等に路警教育

【奉天電話】鐵路總局警務科では國線警察指導のため本年の除隊兵その他から選拔して百三十餘名に對し一ケ月間路警警察事情を教育することになり、一日午後二時から舊東北大學跡に講習所を開設しその入所式を擧行したが、宇佐美局長の訓示に有田科長の指示あり入所者代表の答辭で二日から教習をすることになつた

滿洲國四市長 日本都市視察

【新京電話】東京、大阪、神戶、京都、名古屋、橫濱における市政の實施狀況及び產業教育その他各方面の施設視察のために渡日することになつてゐた新京特別市長金璧東氏、チチハル市政局長楊乃時氏、奉天市長閻傳紱氏、吉林市政籌備處々長程科甲氏の四市長は隨員數名と共に十一月六日新京出發朝鮮經由十日東京着の豫定で約一ケ月間に亘り各地を視察する筈である

旅館事務所の會計制度改正

滿鐵々道部旅館事務所ではさきに奉天勤務員の會計上の不正事件があり世間から兎角の惡評を流されるためこの際同事務所の會計制度を根本的に改正して監督制度を嚴重にしこの種の犯罪を出來得る限り防止することゝなり三十一日午前十時から鐵道部次長室に清水次長、大坪旅館事務所長以下各係員參集第一回の協議會を開いた

本田高等課長着任

新任關東廳警務局高等警察課長本田忠男氏は夫人同伴一日入港のはるびん丸で來連直に旅順へ赴任したが船中語る

大學を出ると直ぐ臺灣に行き七年間ゐましたが、一年半ばかり前高雄の警務部長を最後に東京に引返して遊んでゐました、滿洲は全く初めてゞ、少しも樣子がわからないし、從つて抱負等を申上げられません、しかし植民地畑に育つてゐますから植民地以外には向かないでせう（寫眞は本田氏）

千葉氏轉勤

元マンチュリヤ・デーリー・ニウス社營業部長千葉良一郎氏は大正十年同紙復活以來濱村社長を支持し同氏が今春引退後同紙擴大の準備を了するを待ちて退社したが今回奧地友人の斡旋に依りてハルビン特別市公署に勤務することゝなり一日午後四時半發列車にて任地に出發した

ほんこん丸船客

【門司特電一日發】三日大連入港豫定のほんこん丸の主なる船客諸氏

橫濱火災大連出張所長新妻浩、滿鐵經調々査員田中盛枝、東京高等齒科醫學校教授長尾優、滿洲化學工業庶務課長渡部奉綱、理化興業會社技師井上令司、相生由太郎、正金大連支店員堀廣次、法學博士森權吉

人事

▲土肥原賢二氏（新任特務機關長陸軍少將）十一月一日入港はるびん丸にて來連 ▲本田忠男氏（關東廳警務局新任高等課長）夫人同伴同上 ▲岡崎文吉氏（遼河工程局顧問）同上 ▲原隼人氏（旅順要港部新任軍醫長）夫人同伴同上 ▲杉原時代夫人（旅順要港部[illegible]官夫人）同上 ▲山內靜夫氏（電々會社[illegible]）一日出帆うらる丸にて內地へ ▲西山左內氏（同重役）同上 ▲高崎弓彥氏（貴族院議員）同上 ▲上島慶篤氏（大華冶金公司社長）夫人同伴同上 ▲宮脇襄二氏（關東軍參謀）一日午前七時四十分着列車にて來連遼東ホテル投宿 ▲羽根田久一氏（滿洲國交通部郵務司電務科長）同上 ▲立川俊三郎氏（奉天警察署長）一日午前九時發鳩にて歸任

市產業課職制發表 課長に丸山氏

大連市役所では十一月一日附を以て產業課職制を左の如く發表した

產業課に於ては左の事項を掌る

一、商工業に關する事項
二、市場及物價調節に關する事項
三、產業に關する諸調査及統計に關する事項
四、市勢調査に關する事項
五、博覽會、共進會及品評會等に關する事項
六、其他一般產業に關する事項

同時に產業課長は丸山郁之氏に決定發令を見たが、同氏の略歷左の如し

兵庫縣姬路明治二十五年生▲大正五年文官高等試驗合格▲同六年東大法科卒業▲同年久原鑛業入社▲同十年同上退社▲同年神戶株式會社山田商店入社外國部長就任▲昭和二年同上退社▲樺太大泊町長拜命▲同六年大阪藤永田造船所囑託

なほ書記一名、書記補一名は近く發令さるべく、從來社會課に隸屬した卸賣市場、公設市場が產業課に管掌されることになつたので社會課勤務の岩本、牛島兩書記は產業課に轉じた

政黨提携の機運漸やく濃厚 兩總裁歸京後進展か

【東京三十一日發國通】政友民政兩黨の提携運動は未だ主唱者の間に夫々見解の相違があり且つ兩黨總裁の心境も提携問題に對して著るしく基調を異にしてゐる關係上今後の進展は若槻鈴木兩總裁の歸京を俟つて兩黨首腦部が如何に動くかにかゝつてゐる、一方閣內に在つて鳩山文相、永井拓相等がどう出るかは今後の政局にも關係あるものとして注目されるところであるが、文相としては黨內の意向が明白にならぬ限り當分靜觀を持するは素よりなるも、しかし一九三五、三六年を目指しての非常時局を擔當すべき政黨の更生を期するための準備工作として何等かの提携を策することは此際時宜を得たる方策なりとの確信の下に、文相は近く黨幹部とも打合せた上十一月中旬頃を期し永井拓相と會見し提携運動の具體化に努力するものと觀られる、斯の如く種々の動向より見て若槻、鈴木兩總裁歸京後政黨提携の機運は相當濃厚となるものと觀られてゐる

滿鐵改組問題（六）
軍部案の再吟味 傍系事業の分離獨立
日笠芳太郎

今度の超極的新提案は、如上の解體――事業分離とは全然相異し、滿鐵の組織を一變し、その實體を變更するものであるから、正に尖端的に飛躍性があり頗る痛快であるが、餘りに跳躍して轉倒することを恐れる。卽ち現在の經濟的認識において容認さるべき如上の解體方法を執ることを穩當とするので、事業分解により門戶を開放し、その株式を他に移讓して傍系會社を名實共に獨立せしむるとも、安全にして確實なる手段とする。而してこの事業分離は、滿鐵の傳統的經濟力と綜合的經營の妙味とを維持する觀點においては、全く矛盾する事象であるが、新情勢は歷史的存在たる兩者を、更に合理的に展開せしむる新段階に入つたので、ヨリ有意義に解決利用が與へられる滿鐵の基幹事業たる鐵道の擴大―滿洲國鐵道の經營は、實に傳統的經濟力の集注して、從來或は橫に尨大なりし觀を改め縱に伸張する機械を與へ、その實力を全面的に強化し得るので、望んで能はざりし過去の事態を一變し、新局面に勇敢に躍動することになつた

◇

更に綜合的經營に關しては、既に飽和狀態に達したりといふべくその膨大なる擴大は漸く妙味を脫線して、或は危險と不安とを感ぜしむる觀なしとせぬ。殊に滿鐵が滿洲國の經濟建設に合流し、新に幾多の特殊事業に投資してゐることは、新情勢に順應して傍系的事業の動向を一新したものである。而もこれ等特殊事業の重要性は、滿鐵の新使命として既往の傍系事業を淸算すべき理由となるので若し從來のもの迄持つてゐては、幾ら八億資本の今日とはいへ、餘りに澤山でハチ切れさうである。既往においてさへ整理の必要を感じてゐたものを淸算することは、新なる經濟的使命に邁進する上に於て最も必要の工作であるが、以上の觀點により解體を行ふ場合、滿鐵は擴大交通機關を存立の中心とすることはいふ迄もない。かくして現實の必要と實行の可能性ある解體が、既成事業の分離獨立に依存するからは、これが實行に當りて基幹事業の外悉く分離することが出來れば、滿鐵としては上々の首尾であらうけれども、獨立性のないものを投げ出されても引受手がない。傍系事業整理の經過は實に機に存するので、今迄滿鐵が種々雜多な事業に手を擴げた行懸り上一應その目鼻をつけて分離するか然らざれば整理に至難なるものを思ひ切つて解消するに若くはない

◇

元來滿鐵が各種の事業を背負ひ込んでゐることは、煩雜を加へることも夥だしく、その經營の合理性を缺くことになるので、今日の機會に整理を斷行することは、最も時宜に適してゐる。然るに從來容易に實行されざりし情勢の上に、更に滿洲國の特殊事業を加重し、航空、電信電話、石油、炭礦、マグネシューム、アルミニューム、林業、採金、農地、自動車等に至るまで、殆ど滿鐵の關せざるものなしといふ盛況である。唯例外は奉天造兵所と自由企業のセメント位なものであるが、これ等の特殊企業も先づ此邊で一服といふ所であるから、以後滿鐵の投資事業は中止されるであらう。が、しかし傍系事業分離に關聯して、これ等特殊會社關係は確に一問題である。滿鐵の新使命として從來の傍系會社等と全然其意義を異にし、これが業績を擧ぐるとに依りて、新滿洲國の開發を天下に示す必要があるから、滿鐵に代るべきもの現れざる限り、當然存續せねばならぬがその處置は將來の懸案となる。

◇

然るにこの特殊會社の職關を基調とし、どうせ全部の傍系事業から足を洗ふことの困難なる實情から割り出して、寧ろ各種の會社に因緣を繫いで、せめて有力株主として依然滿洲事業界の王座を占める方が可いといふ一說がある。序に參考のため取上げて見ると、株主としての變動は監督程度に止まるが、それでも可いし又場合により取締役を出すもよからう、まさかの時にはその持株が物をいつて會社を善導するといふのである。

一、但し現在の如く重役として相當の人物を傍系會社に出して置きながら、監査ばかりでなく常時の業務に干涉し、而もその當務者は課長級以下では、業績は擧がる筈がないから業務干涉は止めて、當該會社の責任者に自由手腕を揮はしむること

二、各會社の持株は半數とか半數以上とか所有する必要は絕對にない、成るべく少くして、精々三分の一位にすること

三、殘株を一般に開放するが、財閥などに多數株を握られては、會社の實權が宿替へするから成るべく小株主を多くすること

四、若し會社で橫車を押さうとする者があつても、小株主を半數以上糾合することは困難だから三分の一もあれば之をリードするに澤山である、それでも小株主が聯合して對立するやうなことがあれば、非は此方にあるのだから、潔く負けること

蛇角

坊主憎けりや袈裟までも、蘇聯の「鐵道恐日」は滑稽。

◇

己れに邪心あれば自分の鐵道まで蛇に見えるとは。

◇

國策改造と愛社改造と、落つれば同じ谷川の水。

◇

對立のやうで對立でない、また對立せしむべきでもない。

◇

往きは花形選手、還りは强盜殺人犯。

東天紅（239）
田中純　林一三畫

轉向（六）

應接間に行つた文子は、そこに待つて居る相良が、再び半年前のやうな、見すぼらしいルンペン姿に歸つて居るのを見て、先づ驚かされた。が、同時に、彼の顏が、何か新しい希望に燃えてでも居るやうに、生き生きと輝いて居るのを見て、二重の驚きを感じたのであつた。

「まア、相良さん、どうなすつたのよ。その後、隨分お待ちしたのに、ちつともゐらつしやらないし、實は、私たち、非常に心配してゐたのですけれど」

その顏を見つめながら、文子は言つた。

「どうも濟みませんでした。いろ／＼事情があつたもんですから……」

相良が答へた。

「その事情は、大體鮎子さんから聞いては居るのですけれど、しかし、私たちのところにだけは來て下すつても好いぢやありませんか」

「いや、しかし、そのことはもうお訊きにならないで下さい。みんなもう過ぎ去つたことですから。それよりも、實は僕、お別れに來たのです。僕、また、旅に出やうと思つてゐますから」

「どちらへゐらつしやるの？」

「滿洲です。今夜の汽車で、發つつもりです」

「まア。今夜なんて、それはひどく急ぢやありませんか」

「實は一刻も早く發ちたいのです。早ければ早いほど、僕のためにもなりますし、國のためにもなりますから」

「國のため？」と、文子は聞きとがめて

「それは、どう言ふ意味ですの？何か滿洲で國家の仕事にでも就職なさることになつたのですか？」

「いや、就職なんて、そんな氣の利いたことが、僕なぞを待つてゐるわけではありませんが、ただ僕は、一刻も早く、日本を離れたいのです。そして、滿洲に行つて、何でも好いから、人のため、國のために働いて見たいのです。內地では不要な僕でも、あちらに行けば、支那語が話せるだけでも、何か役に立ちさうに思へますから」

「だけど、あなたのお口から、國のためなんて言葉を聽くのは、わたし、これが初めてですわね」

文子は、微笑を含んで言つた。

「さうでせう。實は、僕自身も、生れて初めて、さう言ふ言葉を使ふのです。實際のところ、これ迄には、それが出來て來たのです。この半年間のいろ／＼の經驗が、僕に何か、世の中のためになるやうなことをしたいと言ふ氣持を起させると共に、それをやるには、先づ、自分の同胞の利益を計ることが必要だと言ふことを考へさせたのです。僕は今、改めて、この身體を祖國に捧げると言ふ大決心をして居るのです」

「それで、滿洲には、あなたお一人でゐらつしやるつもり？」と、文子は訊いた。

「無論、僕一人です。ほかに、一緒に行く人なんか、ある筈がないぢやありませんか」

「しかし、一緒に行きたいと言ふ人があつたら？」

「そんな人はないです」

「それでは、例へば、鮎子さんがあなたと一緒に行きたいとおつしやるとしたら？」

「鮎子さんが？無論、僕は、お斷りしますし、鮎子さんだつて、一緒に行かうなどゝいふ筈はありません。あの人は、僕に、絕交狀をつきつけたのですから」

逃亡した船で丸茂が けさ悔悟の上陸
船中で一夜を泣き明かして 天津から護送さる

セントブルースの甘い旋律に踏んだステップも今は犯した罪の重みにおのゝき勝ち、一日入港天津丸で折柄一なぐり來た突風のうちに奉天ラヂオ商殺し犯人丸茂保之(二三)が後手に捕繩をかけられたまゝ押送されて來た、曾て陸上スポーツの花形選手として丸茂々々と謳はれた彼も今は背負ひ切れぬ罪を負ふ囚はれ人として悲しい船旅だ、昨日は一晩中大阪の兩親の身を案じて悔いの涙に泣き明したと云ふ、幾度か決意して果せなかつた自決への道それももう無駄だ「滿洲には知つた者が多い、顔が見られたくない」とよろめきながらロングコートに身をすつぱり隱す樣にして大三〇三號自動車で一先づ大連署に向つた、押送の重任を帯びた松尾警部補、手島刑事、庄司刑事部長、天津總領事館警察和久井刑事等も口々に「あゝした青年が何故あんな大それた罪を犯したらう」と不審の言葉を吐くほど彼は罪の前におそれひれ伏してゐる、奇しくも犯行あつて廿二日目に逮捕されしかも護送された船が逃亡を計つた天津丸、そして船室が一等の二號室、何處迄も因緣がつきまとつてゐる【寫眞中央は押送されて來た丸茂】

犯人が大連方面に逃走した形跡を確認した際も大連署への手配はかなり遅れて着いた模樣であり關係方面の奉天署に對する惡評は憤慨にまで變つてゐる

人眼にかゝらずに自決したかつた
船中で犯人丸茂語る

一日早朝水上署谷本刑事、新聞通信記者等は沖に出迎へ、この若き罪人に會ふ、派手な模樣のあるジヤケツ、黑の上着、ねづみ色のズボン、流石にダンテイとしてホールを泳ぎ廻つた名殘を見せてゐる彼は記者の質問に淋しく答へる

もう今更何も申上げる事はありません、大それた事をしてしまつたものです、出來たら自決して罪の身を何處か上海邊りで人眼にかゝらず片附けたかつたんでしたがそれも駄目でした、輪入組合の債券が千圓當りましたが、それが金と云ふものに私を走らせた遠因だつたでせう、誰にもだまつていらく\/\していたゐた氣持は隨分苦しいものでした、世間をお騒がせして濟みません私はたゞ罪の前に裁きを受けるつもりでゐます、華やかなスポーツ生活もホールを踊り廻つたのも全く夢のやうです、あゝもう何も頭が混亂して申上げられません

と頭をガックリ伏せたが「君の戀人吉野美智子は君がどうなつても忘れられないと云つてゐるぜ」といへば流石にうなだれながらもホッとした淋しい笑ひを口邊に洩らしてゐた

「鳩」で奉天へ

犯人丸茂は松尾警部補等の嚴重な監視を受け一日午前八時取敢ず水上署に立寄り直に大連署に向ひ同署刑事部屋に少憩、この間刑事連は土產として携行の天津栗を分けて後手にいましめられた丸茂の口にも一粒二粒を與へホロリとした憾景をみせたが、午前九時發「はと」で松尾警部補手島刑事に護られ奉天に向つた

非難さる 奉天署の手配―
天津は新聞電報で知る

門永氏殺人事件の犯人丸茂が天津に逃走した際、天津總領事館警察は奉天署からの手配搜査電報を受理する前に新聞電報により事件を知り搜査に當つたと言ふ奇怪な事實が暴露された――事件發生地の奉天署は犯人が假名で天津に逃走した確證を得、二十八日大連出帆の天津丸で搜査警官の一行を出發させたにも拘らず同時刻には天津警察當局は何等の報にも接してなかつた 新聞電報により初めて事實を知りあわてゝ新聞記載を禁止し直に搜査活動を開始して幸ひ犯人を逮捕し得たが、若し天津警察當局が新聞電報に接しなかつたならば或は犯人を逃走せしめたかも知れなかつたことは何れにしても重大な手拔かりであり、犯人逮捕の功名獨占の意圖から奉天署が意識的にこの擧に出でたのではないかとの惡評さへ生じてゐる、尚これより先、

犯罪とダンス
泣かず待つてる 澤山お土產を
丸茂が奉天驛頭で受取った 美智子からの戀文

【天津特電三十一日發】北支滿洲でスポーツマンとして各方面から相當知られてゐた丸茂保之が計畫的に殺人、强盜の大罪を敢行したその裏面には愛人明星ダンスホールのダンサー吉野美智子(二一)が潜んでゐる、彼女との深き戀愛關係が爛熟して遂に金錢に窮し彼女の愛を滿喫するためには金策の必要に迫られた、幾夜煩悶懊惱の結果は何時も大金を所持する門永の殺害であつた、遂に彼は決行を決意して十月七日スポーツマンとして社會人として最も春秋に富む一切を破滅と終焉の谷底に突落してしまつた、彼が所持品より現れた美智子の戀文、而も丸茂が二十二日夜半十一時奉天驛頭にて受取つたそれや船中彼がものした感想は縷々たる彼等の心情を物語る

美智子の戀文

御機嫌よう行つてゐらつしやい淋しい胸をおさへて泣かずに待つてゐます、きつと歸つてゐらつしやることを、御便は每日下さいれ、貴方がこちらへお歸りになる頃はきつと新京へ行つてゐるでせう、淋しがらずに行きます

想出多い奉天を後にし悲しい思ひをしないで行き度いと思つてゐます、けど一人ぼつちで行くのかと思ふと涙が出て來ます、笑はないでれ、やつぱり美智子も弱い女でした、强くならうとしても今のあたしには强くなる勇氣がありません

誰が彼女を弱くしたか?です誰の故でもないんです、こんな事書くのを止めませう、歸りには御土產をどうぞたくさん御願ひします

これ以上書けません

保之樣　貴方の　美智子より

また彼の懷中せる手帖の中には美智子を思慕する次の如き感想文めいたものが走り書されてゐる

君が笑顏忘れあへず、一人さびしき朝風ぞ、君が姿、淸きひさみ、われに與へし戀ごゝろ、いさし思ひ胸に秘めて、君が言葉やさしなぐさめ、涙しつゝその日しのぶ今ぞはかなき思ひ出よ

更に九月二十九日付の美智子からの戀文は兩名の關係を雄辯に物語つてゐる

毎晩何をして御出になりますの涼しくなつた秋の夜をそんなに早く寢て仕舞ふは勿體ないですわ?さても待遠しいんです、何んしろ今の私にとりましては一日もお逢ひ出來ないと淋しくて仕方ないのです

何しろ此間の事がありますのでもあの事は言つてはいけないと言はれましたがあの時はほんとうに悲しかつたですわ、もうあれつきりお逢ひ出來ないと思つて……

今でも考へ出すと泣き度くなりますの、貴方の御氣持はよく分りましたあたしはほんとうに幸福なんですわ、ほんとうに過去の事はお聞きになりませんかどんな事があつても何時迄も仲よく交際して呉れますか若しある事でお別れする樣な事でも出來たらどうしませう、こんな不吉な豫言は言ふのを止めませう、ほんとうにいつ迄も永久に變らない二人で居る事を約束して下さい(變な意味にとらないで下さい)

お酒もこれからは飲みません、でも醉ふて甘えて見たいんですの、だからどんなに醉つても怒らないでネ、何んだか取止めの無い事ばかり書いてますわ、こう言ふ風に書いてよいかわからなくなつて仕舞ひました(後略)

私の大切な　丸茂へ　美智子

萬年青展覽會

萬年青同好會では十一月三日の明治節を期し連鎖街事務所二階ホールにて同日午前九時より本年最終の催しとして萬年青展覽會を開催する由である、因に午後は競賣入札もすると云ふので一般同好者から期待されて居る

明治節に 默禱
滿鐵社員會

十一月三日の明治節は滿鐵創立に御因緣深き明治大帝の御誕生日に當るので、滿鐵社員會では滿鐵問題の世上にやかましく論議されてゐる折柄、大帝の御遺德を偲び且つ滿鐵社業を大帝の御遺志に副うて一層隆昌ならしむる意味で、同日正午社員は鄕上にあると自宅にあるとを問はず一分間靜止默禱することに決定、一日全社員に通達するところがあつた

朝香宮妃殿下の御容態御憂慮
皇太后陛下が御見舞

【東京一日發國通】慢性腎臟炎で芝白金の御殿に御療養中の朝香宮妃允子内親王殿下には一日朝俄に御安心を許さぬ御容態とならせられたので宮家には佐藤侍醫頭、高木侍醫詰切り拜診に拜診を重ね申上げてゐる一方、皇太后陛下にも痛く御憂慮遊ばされ一日朝十時三十分入江大夫以下を從へさせられ自動車にて白金御殿に成らせられ親く御見舞遊ばされ更に御奥御病室に進ませられ枕頭にて長くも御看病遊ばされた

心臟が御衰弱

【東京一日發國通】一日午後零時半宮内省發表

朝香宮允子内親王殿下にはその後御病狀御增進遊ばされ昨夜來心臟衰弱の御徵候を拜し御憂慮申上ぐべき御容體に伺ひ奉る

癩病院建設を計畫
豫防協會設立協議會

癩豫防協會設立發起人會は三十一日午後飯野牧師、小川市長、北角民政署地方係主任、恩田市會議員、柳原博士(滿鐵)木下聖愛病院事務長、辻慶太郎氏、長谷川夫人(婦人會幹事)の諸氏出席の上、市役所にて開催協議の結果、早急に財團法人滿洲癩豫防協會を設立し、滿鐵、關東廳その他より大々的に寄附を募り約十萬圓を得て柳樹屯、小平島若くは老虎灘の恰好の地を卜して病院を建設することになつたが、財團組織をなすには相當の資金保有を要件とし且つ寄附募集には事業計畫の確立を前提とするので先づ恩田議員において事業計畫案を作成することを申合せた

妙に私を賴つた
同船した岡選手語る

犯人丸茂がかうした重罪を背負つてゐるとも知らず二十三日出帆天津丸で天津迄の道づれとなり、しかも同宿までした滿鐵上海留學生岡健次君は偶然押送される丸茂と同船して上海への歸途來連した、岡君は語る

全く吃驚してしまひましたよ、まさかあんな事をしてゐるとは露程も知りませんでした丸茂とは廿三日大連迄同じ汽車だつた「君どこへ行く」と云ふから「北平へ行く」と答へたら「俺は内地へ歸るんだが一度天津へ行かうかなあ」なんて云ひ乍らはじめは私を送るつもりで船へ來たんでしたがその儘同船して天津へ行き同じ芙蓉館に泊つたんです、平素はどつちかと云ふとハキ/\した大膽なところがあつたが妙に私を賴りにする樣子が今から考へれば變でした、私は北平の用事を濟まして上海に歸るつもりで天津丸で來たんでしたが再び丸茂のかうした姿を見るなんて不思議な思ひがします、今彼が私に云つた言葉で頭にコビリついてゐるのは「女の事でしくじつて滿洲には居られん」と云つてゐましたが何だかその時暗いかげがありましたよ

賴母子講取締り
年末を控へて嚴重に

これから年末財界にかけて賴母子講の亂立を見、不良會員のため常に庶民金融界を騒がせ、これがため中産階級以下の苦しみは豫想以上で社會公安上取締の嚴重を一般に要望されてゐるが、不始末を暴露する講會は大部分が無許可のものであり大連署ではこれに對する取締の嚴重を期することゝなつた 同署管内における本年上半期の賴母子講は三十五件、口數八百十三口、掛込金額八十一萬一千九百七十二圓で昨年同期に比べると許可件數は三十一件の減少を示してゐる

財界不況の爲め件數增加すべきに反對に激減を辿つてゐることは無許可のものが多いことを物語るもので、保安係では年末財界にかけて内偵を進め、無許可講發見の場合は嚴重處分し歲末財界の不祥事を防止することに決定、これが内偵方を各派出所に命じた

撫順・謎のSOS事件 近く全貌暴露せん
夫も共謀の嫌疑濃厚

【撫順電話】謎のSOS事件の眞相漸く判明するに至つたので更にからくりの内容を追究すべく一日午前十時より撫順署司法取調室において阿曾ユミ子並びに阿曾正次郎の嚴重なる取調べを行つたが取調べの進步につれ夫正次郎にも共謀の嫌疑濃厚となつたので更に追究してゐるが、今日中には事件の全貌が暴露される見込みである、尚ほ取調べの結果謎の誘拐魔は全く架空的の人物と判明したが、問題の女安井ミサ子も同樣架空的人物ではないかと見られてゐる

材料仕入に出連した
造船所長語る

既報、行方不明を傳へられてゐた海猫屯製造所長四田增五郎氏は九日目の一日午前十時ごろ突然大連署へ出頭し瓜生高等主任と會見し姿を晦ましたといふ事實を否定し左の如く今日までの經緯を述べて諒解を求むるところあつた

卽ち造船所では日本人職工賃金二圓十錢から一圓七十錢、支那人職工一圓七十錢から七十錢までのものを數十名雇つてゐたが給料は月末に支拂ふといふ契約なく船の請負金が入つた都度不定期に支拂ふことゝなつて居り從つて今回は大連で雇つた職工中若干の者が騒いだのみで内地から連れて來た十七名の職工は徒弟關係にあり、騒ぎの渦中に入つてゐない、自分は姿を晦ましたものでなく材料の仕入れの用件で出連してゐたものである

しかし大連署高等係では今なほ職工連が船を差押へると騒いでなり動靜を監視中である、なほ四田氏は一日海猫屯に歸り事件解決に當る筈

天津丸、志摩丸に喰ひ込む

一日午前八時頃突然強襲した烈風、御難を喰つたのが同時刻二十三番バースに繋留せんと奥洞パイロットに導かれた天津丸、岸壁に押し寄せる高浪と渦を巻く砂塵に包まれアワヤといふうちに廿一番バースに繋留中だつた大阪商船所有志摩丸の船首へ後部船橋をバリ/\とめり込ませ一時はどうなるかと心配させたが十分程かゝつて小蒸汽その他の力をかりて漸く離れる事が出來た(寫眞は喰ひ込んだ船橋)

不逞鮮人 あす判決

不逞鮮人柳相根(二三)崔興植(二三)兩被告に對する治安維持法違反、殺人豫備爆發物及び銃砲取締違反にかゝる公判は去る二十六、七の兩日に亘つて行はれた結果、井關檢察官は柳相根に對して無期懲役、崔興植に對しては懲役十五年を求刑しこれに對する判決言渡しはいよ/\二日午前十時より行はれることになつたが、官選辯護人杉野氏は極力治安維持法違反に非ずと主張、被告に極めて有利な辯論を行つてゐた關係上藤崎裁判長、田中、高木兩判官合議の結果いかなる判決が下るか注目されてゐる

列車激突から 彈藥爆發死傷

【新京電話】一日未明吉海線盤石を出發した沿線警備車が煙筒山驛に差し掛つた際停車中の貨物列車に激突しこれが爲警備車中に積載せる彈藥が發火轟然たる音響と共に爆發し乘車してゐた我が兵十數名歸順匪賊二十餘名が死傷した、詳細目下調査中

夜間郵便飛行 今夜から開始
東京、大阪から各一機

【東京一日發國通】航空郵便の日滿間連絡を目指して遞信省航空輸送會社が諸準備を進めて來た夜間郵便飛行は愈々今一日夜より開始される、先づ最初の郵便機は午後六時羽田を出發大阪に向ひ、大阪よりも午後六時發一機が東京に向ひ何れも二時間で目的地に到着するが東京から行つた初便は翌二日未明午前五時半郵便機が福岡に向けて大阪を出發する筈、この夜間飛行に依つて運ばれて來た郵便物は東京大阪とも直に連絡同樣配達される

尚本日東京で投函したものは明二日午後五時には奉天、大連に到着する夜空の道しるべの航空燈臺及飛行場施設は三十一日夜全く整つた

明治節擧式

大連民政署では明治節當日午前十時署員一同參集し署長以下御眞影を奉拜し右終りて祝宴を開きたるのち午前十時半より同十一時まで各國領事及一般の祝賀を受ける

菊の餅賣出し

大山通宅の店では吉例明治節記念菊乃餅一日、二日、三日の三日間賣出す▲伊勢町甘味舗で明治節記念として菊大福餅を一日、二日、三日の三日間賣出す▲連鎖街松屋菓子店では佳節を壽ぎ奉る菊の餅を一日、二日、三日の三日間賣出す

天氣豫報 二日

北西の風晴一時曇

滿潮(午前一〇時〇〇分 午後一〇時二五分)

干潮(午前四時〇〇分 午後三時四五分)

各地溫度(一日十一時)

大連 六 奉天 一
旅順 七 新京 零下一
營口 三 新義州 五

暴風警報 風强かるべし午前七時南滿一帶を警戒す

善鬼惡鬼 (246)

平山蘆江作 刈谷深隍繪

善鬼放浪(一)

樂齋の家の表玄關から五郎兵衛が入つて來た。

「善五郎兵衛、燒香にまゐつた。頼もう、頼もう」

式臺に立つて二三遍どなつたが誰も出て來ない。

つかつかと上つて、廊下傳ひに「誰も居らぬか、誰も居らぬか」

それをくりかへしながら、ずんずん入つた。

丁度廊下の曲り角、そこはお濃の部屋の前あたりまで來た時、突然、襖が開いて、けたゝましく、とび出して來たのは金太郎であつた。

出あひがしらに五郎兵衛につき當るところを、五郎兵衛の方で、一足下つて立つた。

「誰だ」

「助けて下さい」

金太郎は相手を誰とも知らずに叫んだ。

「何ものだ」

「金太郎でございます」

「助けろとは」

「へイ、へイ」

金太郎は、自分が何のために助けを叫んだかも云ひ得ないほど轉倒してゐる。

「よし、助けてやる」

五郎兵衛も、なぜ助けるのかを知らなかつたが、助けて下さいましといふ言葉に釣り込まれて、金太郎を自分のうしろへかばつてやると、ふすまの中から、何者かゞ飛び出すのを待つてゐた。

何も出て來なかつた。

「どう助ければよいのだ」

「へイ、へイ」

金太郎はいよいよ困つた。今の自分の立場を云つて好いものか、惡いものか、それが判らなかつた。而も、自分の楯になつてくれた人はおはまにとつて苦手の五郎兵衛であると知つては、尚更何もいひ得なかつた。

「重太郎の死骸はいづれにある。五郎兵衛は燒香にまゐつた。案内せい」

二つに分けても、間數は相當にあるのだし、あかりが暗いので、どの部屋だか判らなかつた。

「どうぞこちらへ」

漸く金太郎は、逃げ道が出來て五郎兵衛を離れへ案内する氣になつた。入れかはつて二足三足、はなれの方へ進みかけた時、おはまの部屋のからかみが、しづかに開いて、おはまが、五郎兵衛の前に立つた。

「どうぞ此方へ」

おはまは雪洞を持つて、金太郎と五郎兵衛の間へ割つて入つた。もう、ちやんと着物を着て何食はぬ顔をしてゐる。

これで、金太郎の助けて下さいが、いよいよ意味をなさなくなつて了つた。

五郎兵衛は、一寸の間、おはまを睨みつけたが、默つてついて行つた。

三人は間もなく、離れの、樂齋の死骸の前に立つた。

まるで放たらかしたやうになつてゐるその座敷の中を、五郎兵衛はいやな顔をして見まはしたが、それでも、死骸の前へつかつかと進んで、燒香をはじめた。

燒香がすむと、五郎兵衛は、すぐに立ちさうにした。それをおはまはおしとめて、

「少しくらゐ坐つてやつて下さいまし、兄一人、弟一人、生きてゐる間は、たとひ、憎み合つた仲でせうが、切つても切れぬ肉親だと思ひます」

おはまは皮肉に云つてのけた。

五郎兵衛は返事もせずに坐りなほした。

「おぎんさんはおいでにならないのですか」

「拙者がとめた」

「なぜおとめになりました」

「參る用はない」

「でも、三寸息絶ゆれば、一切の罪障は消滅するのではありますまいか」

「そんな事は知らぬ」

「金太郎、おぎんさんを呼んで來ておあげ。大事なお通夜です。おぎんさんも只ならぬ仲の樂齋どのぢや。せめてお燒香ぐらゐしたからう」

金太郎は五郎兵衛の顔を見たが、五郎兵衛何ともいはないので、呼びに行つた。

おはまは其時、ぢろりと五郎兵衛を見て、

「二人きりでかうして坐るのは初めてゞござんすねえ」と云つた。

"ほろよひ人生" 觀賞映畫會

いよいよ本日から映樂館で

本紙讀者は優待割引

本社後援のPCL作品千葉早智子大川平八郎主演の「ほろよひ人生」觀賞の讀者優待映畫會は愈々一日から映樂館で開催「ほろよひ人生」は藤原釜足、大辻司郎、徳川夢聲、古川緑波、横尾泥海男、丸山定男等わが國レヴユウ界花形の總出演による唄と笑ひの日本最初の音樂喜劇發聲映畫として從來の日本映畫に見られなかつた興趣を集めた作品として期待されたトーキーのお目見得である、而も番組はこの音樂喜劇映畫「ほろよひ人生」に添へて、時代劇と洋畫の面白い映畫の三本立で、時代劇は阪妻映畫近來の佳作品で珍しい山窩物を扱つた情痴異色篇「埋藏金三萬兩」であり、また洋畫はマドロス物語に妖婦を配して友情を描いたジヤック・ホルトとリチヤード・クロンウエルの適役熱演によるコロムビア映畫のメロドラマ「海底二千尺」であり、入場料は本紙刷込み優待券を利用すれば階上六十錢階下四十錢に割引するから内容充實した混合プロと讀者優待割引でファンの觀賞慾を煽り盛況が豫想されてゐる(寫眞は"ほろよひ人生"の早智子と平八郎)

"埋藏金三萬兩"の阪東妻三郎の衛門新三郎

帝國館が愈よ開館

邦畫大衆興行

帝國館は誰の手で映畫館として更生するか、大連映畫界の注目を集めてゐたが、愈々小笠原雷音氏の經營で興行人名義を平田貞助氏として二日開館の豫定で日本映畫の大衆興行をすることに確定した

卽ち帝國館は家主より南信次氏(中央映畫館主)が引續き賃借しこれを平田貞助氏(寶館主)が轉借し、平田氏と小笠原氏との契約により小笠原氏が經營することゝなつたもので、平田氏は現在大衆映畫興行場の寶館を經營する關係上、帝國館が無軌道式大衆興行をすれば忽ち寶館に影響するので、この間の關係を考慮した結果、帝國館の入場料は常に寶館以下とせぬことを條件となし公正證書として條件の勵行を嚴重に契約し違反した場合は何時平田氏より破約されても文句のないことになつてゐる

また帝國館經營の第一候補者であつた皆田泰助氏が平田氏より借りた金一千八百圓は小笠原氏が肩替りし契約一切の保證人は吉岡利三郎氏(中央映畫館詰松竹事務員)で、平田氏が立替へて支拂つた十月分家賃(十八日から月末まで一日四十五圓)を昨夕持參して平田氏との間に契約調印したものである、從つて皆田氏との契約は破棄され名曲堂の青木氏も全く同問題から手を引いた

なほ第一回上映々畫は右太衛門の「浮魂」マキノ現代劇「湖畔の家」同時代劇「紫地獄」の再映で第二回は澤正の「月形半平太」が豫定されてゐる

うわさ話

映畫界を賑はした二つのトピック、帝國館問題と映樂館の紛糾が同じ日に一つは解決し一つは表面化した▲帝國館は吉岡氏が黑幕に引込み小笠原ライオン氏が表面に立ち▲開館第一週は常盤座の井田示、中央映畫館の喜多流一郎兩君が應援解説する▲この間デマが物凄かつたので映樂館問題がこんな風に展開せず當然長氏が帝國館問題に乘つて來ると見て打つた某氏の芝居だつたが▲案外長氏が映樂館を固執して帝國館問題に乘つて來なかつたので芝居が筋書通り運ばなかつたのだと穿つた說を唱へる消息通もゐる

映樂館『ほろよひ人生』

讀者優待割引券

この券持參者は階上六十錢階下四十錢

映樂館『ほろよひ人生』

讀者優待割引券

この券持參者は階上六十錢階下四十錢

紡聯の態度は堂々折衝の繼續論

一部には無期休會説

【大阪一日發國通】官民協議會は物別れとなり政府と紡聯は互に別個の訓令を發することゝなつたが此處數日の會議の推移は注目される、即ち昨日の協議會で政府側は澤田代表の妥協案を提示したが、當業者は一蹴し印棉不買を楯に强硬意見を出し、會議遷延策を建議し譲り合はなかつた、當業者の斯る主張は絶對不讓歩を意味するものでなく、印棉不買を國家的に利用せんとする戰術であり、代表引揚げもその表はれで、即ち一部には會議を決裂させずに無期休會の形を採つて代表部の引揚げ方法を講ぜよとの主張もあるが、大局としては堂々折衝して最後の態度を決せよとの意見有力である

兩者讓歩せず

成否の岐路に立つ

日印會商險象を帶ぶ

【東京一日發國通】三十日の日印會商本會議に於てボア代表は二十八日の閣議の決定に基づき、綿布輸入數量と棉花買付量につき、最後的讓歩案を提出すると同時に、一方日本側は讓歩案は到底受諾出來ぬと聲明しこゝに兩者正面衝突となり更に又織系輸入數量割當及び輸入期區分問題に就いても協議されたが、澤田代表は今や會商は成否の岐路に立つてゐると三十日午後外務省に打電して來た、右兩者の最後的提案なるものは嚴秘に附されてゐるが、確聞するに印度側は從來の主張より更に綿布輸入基準數量に於て二千萬平方ヤード棉花買付五萬俵以下を讓歩し

一、棉布輸入數量と綿布三億四千萬ヤード、印棉百二十萬俵以下百萬俵とす

一、然して兩者の最高數量は綿布四億ヤード、印棉買付百二十萬俵以下とす

さいふにあるらしいが、日本最後案は綿布輸入量印棉買付百萬俵で依然として綿布輸入數量に於て一億平方ヤードの差があり、この儘兩者が讓らず各自主張を固執する限り日印會商は決裂の他なしと見られてゐるが、我政府當局では大阪の官民懇談會に於て民間當業者の意見を聞き一日歸京する栗栖通商局長吉野商工次官の歸着を待つて澤田代表宛絶對的最後案を訓電することゝなつた

滿洲仕向製粉

躍進的成績

【東京特電一日發】十一月末までの約定と既輸出による支那滿蒙向け本邦麥粉の輸出は昨年一昨年に比し著るしく増加を示してゐる、これは滿洲方面の需要増加の爲で上海粉、米國粉を完全に壓倒してゐる、最近三年間の輸出數量左の如し(單位袋)

年	數量
六年	五、五八五、五四七
七年	七、九〇一、八六八
八年	一一、七四五、〇〇〇

士族の商法　過ぎる

◆惱みの大連中央卸賣市場に明るい話——事變以來輸入税輕減や銀高で、蜜柑が洪水のやうに流れ込んで來るが、その大元締である紀州柑橘業組合聯合會では今年は大丈夫百萬圓を出して見せると意氣込んでゐる、然るに昨年の經驗による奧地主要都市の問屋に直送りつけて見ても奧地商人の貸倒が多く案外の不成績

◆そこで本年は矢つぱり多年の經驗や資産信用から云つて實力ある大連商人を無視するわけに行かぬから、百萬圓のうち五十萬圓は大連中央卸賣市場に上場したい、市の方でも折角サービスをよくして出來ることなら一分でも一分五厘でもよいから出荷奬勵金を出してほしい(京都や大阪の中央卸賣市場では四分出てゐる)といふ耳寄りな話を聯合會の高橋大連駐在員が市に申入れ、その足で一日出帆、門司で聯合會の上松組合長と最後の打合せをすることになつた

◆五十萬圓といへば三圓平均に見積つても百五十萬圓、市場問題なんか吹飛ばしてしまふ、それにしても市場の商内下手なことには高橋君から「一緒に行つて相談して」と勸められても一向に煮えきらなかつた、道に市はお役所式の士族の商法だと市場雀が囀つてゐる

滿鐵大豆油工場

機構問題は再審議

滿鐵計畫部が甘井子に建設中のアルコール抽出大豆油工場は目下順調に工事の進捗を見、大體明三月までに完成、四月一日から操業開始の豫定で、これが操業開始さ共にこれを一箇の獨立會社として計畫部の經營下に置くか、または試驗工場と見て中央試驗所の經營下に置くかに關し、計畫部ではその計畫案を樹て一日午前十時から開催の滿鐵重役會議の審議に懸け、同部から根橋部長、奧村業務課長、世良審査役等出席説明に努めたが、計畫部案は再調査立案を命ぜられた、なほ計畫部が大豆油工場建設豫算に追加豫算を計上した點は以上の問題が解決後審議されることゝなつた

滿洲國建設以後支那の反滿政策による關税引上から採算不利となつたので、昨今では上海において朝鮮郵船の社船に積替へ、一旦仁川に輸入し比較的低率な日本の對滿輸出税を利用して大連經由滿洲國へ再輸出されてゐる

伊太利人絹

上海で積替輸入

【仁川發】イタリー人絹の對滿輸出は從來上海を經由して行はれて

滿鐵線貨物輸送

十月中成績

社外線持込も優勢

滿鐵線の貨物輸送は十月に入ると共に漸次活況を呈し、十月中の社線内社外貨物持込は五十八萬餘屯で前年同期比十一萬餘屯の増加を示し、更にこれを發送屯數について見れば前年同期比社外貨物で約十二萬屯、社内貨物で約十七萬屯の増加を示し、總發送屯數百五十四萬四千七百屯で、前年同期比約三十萬屯の増加で、鐵道部ではこの優勢状態は今後當分持續するものとして配車計畫を建てゝゐるが十月中の輸送屯數を左に示せば(單位屯)

▲持込

	本年十月	前年同期
社外貨物	五八四、二〇〇	四六〇、〇〇〇

▲社外貨物發送

線		
金福	三六八、七〇〇	四四七、〇〇〇
鮮鐵	三、〇〇〇	二、〇〇〇
瀋海	一〇、八〇〇	三、五〇〇
四洮	七〇〇	八、五〇〇
洮昂	三、〇〇〇	
齊克		三、〇〇〇
北滿	二一、五〇〇	
吉長	四〇、四〇〇	三一、〇〇〇
小計	六三、九〇〇	四五〇、一〇〇
吉炭	七三三、六〇〇	三、五〇〇
社内其他	一八六、〇〇〇	六三〇、〇〇〇
小計	八八〇、三〇〇	一三六、〇〇〇
總計	一、五四四、七〇〇	一、二四三、三〇〇

鞍山産煙草

販賣準備

【鞍山】當地は鳳凰城に亞ぐ煙草の産地で本年も約一萬五千貫の市場搬出を見る豫定で、目下地方事務所の斡旋にて奉天東亞煙草會社其他へ販賣準備中であり、相場は山東煙草の關係で未だ判然せぬが大體昨年より二、三割高の平均一貫當り二圓三十錢見當とされて居るので先づ三萬四千五百圓程度の額に上るべく見られてゐる

特別手數料

愈一日より廢止

特産取引人組合では自祝

記念すべき大負債償還

大連取引所取引人組合の特別手數料廢止案は既報特別委員會に於て決定、先般總會に附議、これが承認を得たのでいよ〳〵今十一月一日から廢止した、右特別手數料は去る大正九年五月、臼井事件により借入金四百萬圓の返濟のため過去十四年の久しきに亘つて徴收し來つたものだが、元利合計五百四十三萬七千圓に達するとしもの借金を皆濟するを得たので、同組合ではかゝる巨額の借金を返濟することが出來たのは全く取引人の自發的義務心に基くものであるとして、來る七日自祝の宴を張ることになつた、瓜谷副組合長は語る

元利金五百四十萬圓にも達する借金が特別手數料の徴收によつて返濟することが出來たことは聞くだけでも實に愉快なことである、實際問題として考ふるに組合が右借金支拂の方法を講じなかつたとしても取引所當局は特産取引を停止することは出來なかつたらうし、信託會社としても清算擔保を拒否するを得なかつただらうと思ふ、それを組合が自發的にこれが返濟を敢行し得たことは非常に氣持よく感ずる

十月中

豆粕生産高

依然不引合繼續

大連油房聯合會の十月中の豆粕生産高は上旬七萬枚、中旬四萬七千枚、下旬六萬枚、合計十七萬七千枚で、前月に比し十二萬八千枚の減少、前年十月に比し十萬三千枚の減少を示した、これは需要減に基く豆粕の暴落のため現在の原料大豆を使用しては一枚につき依然として十二、三錢見當の損失となり、採算困難のため各油房が操業を休止してゐる結果で、特産出廻り期に入つてかくの如く生産減を來すことは過去に於ても餘り類例がないようである

棉花栽培農民

有利を自覺

棉花會社の買付から

【奉天電話】滿洲國實業部では棉花獎勵法として政府の公定市價を各縣耕作組合に毎日報告し、棉花會社をして買占を行はしめてゐるが、地方農村中交通不便の鳳山附近では政府の公定相場であるといふのでこれを信頼し、不正ブローカーのため不利な立場におかれてゐた彼等農民は初めて棉花栽培の有利であることを知り、仲介商買業の脅迫から免れ、何れも公定市價の發表を喜んでゐるが、滿鐵本線遼陽を中心とした取引は日滿紡滿洲紡その他の買漁りに棉花會社の手には入らぬ状態である、併し將來の綿糸統制から關東州内同樣棉花會社が今後農村に種子を配附することになるため勢ひ棉花の買付は政府令により棉花會社が一手でこれを行ふことゝならうと見られてゐる

要は運用如何と

當業者は見てる

特産共同販賣會に對し

滿洲國政府は農民の收益保護のため特産共同販賣會を組織し、以て農村の危急を防止することになつたが、これに對する當業者方面の意見を綜合するさ、農民の實收入を増すために低資を融通し、更に共同販賣會なる機關を設けて只管收益の保護を圖らんとする努力は充分にこれを多としなければならぬ、しかし如何なる方法が講ぜられたにせよ要はその運用の如何にあることは勿論であつて、假に特産品の販賣を委託するにしても、經驗の淺い素人の販賣會擔りに委託するのでは果してその實效を擧げ得るかどうか頗る疑問である、特産取引は永年の經驗と信用とを有つ所謂大手筋にあつても賣買の好機を掴むことは非常に困難である、それを單なる販賣會等で萬全を期し得るや否やは難しいところであるから、實際これを行ふについては相當の損失を負擔する事前に於て決定し置くべき必要があるものとなしてゐる

滿洲國商標法と國際條約(三)

滿洲國商標局　中根　齋

次に本條約の構成を行文上より察するに、其の第一項には商標權の保護すべき事を擧げ第二項には販權を叙し、第三項に於て第一、第二項を總括せる事項即ち商標權販權保護の方法として支那政府は登錄局を設置して、將來同國政府の制定すべき規則に從ひ、其の保護を求むる商標權及販權の登錄を爲すべしと記叙せる所を見るも、第一項に記載せる商標權が支那の法規に依り登錄せられたる商標權なる事は最も明瞭に知る事を得るのである、以上述ぶる所を以て日本

條約に對する疑問は釋明し得たと思ふ、次に述べんとするは關東州と滿鐵附屬地である

關東州と滿鐵附屬地

滿洲國商標權の效力の及ぶ地域と、商標法適用に關して往々關東州と滿鐵附屬地を混合するものがある、關東州と滿鐵附屬地とは國家法權上全然其根本義を異にする。關東州は光緒二十四年の露支條約に依り外交的宗主權は支那即ち現在の滿洲國に保留され居るも、關東州に於て日本は絶對の統治權を有す、滿洲國一切の統治權は關東州に及ばず、何れの國民を問はず關東州に在りては日本の法權下に統治さるゝのである、工業所有權に關しては日本は明治四十四年の勅令を昭和四年勅令第三百二十四號を以て改正し、其の效力は關東州に及ぶこととなり、日本の工業所有權は關東州に在る内外一切の國民に及び、且つ其の罪に關する規定に適用さるゝのである、故に關東州に在りては滿洲國商標權の及ばざるは固より、世界何れの國の工業所有權も及ばないのである、關東州に於て工業所有權を取得し又は工業所有權の主張を爲さんと欲するものは、日本の特許登錄を經ねばならぬ、滿洲國登錄商標を關東州に於て效力あらしめんとせば、日本の登錄を要するは言を俟たざる所であつて、二節國の商標權を取得するためには、國の登錄を爲すは

最も當然にして之を爲さずして蒙る損害は不測の損害とは云へぬ、尚商標法第八條に規定する所謂國内とは關東州を含むや否やについても世間疑義の存するところであるが、商標法の所謂國内とは一國の法權を主體としていふのであつて所謂宗主權の國内ではないから、關東州を以て國内と認むる事は出來ぬのである。

……◇……

滿鐵附屬地の定義については、學者の學説亦區々にして未だその決定的歸着を見ないのであるが、要するに支那固有の領土なる事においては異論なき所である、附屬地は東支鐵道敷設に當り支那より鐵道會社に與へられたる特權下に會社の有する租借地であつて、その地域内において又は會社の事業範圍の地域において會社は一切の行政警察權を有するのであつて、滿鐵會社が之を繼承せるものである、その性質支那各地の專管居留地と稍相似たるものがあるが、附屬地は官地を無償に收容し、又は民地を買收し其等の土地に對して一切徴税等の義務を負はざる特權あるは專管居留地の毎年一定の地租を支拂ふのと異なるところがある、附屬地内の行政は一九〇九年の露支條約協約によれば附屬地内に居住する露支兩國民及びその他の國民が平等の權利義務を負擔する自治團體により、其の施設を爲す樣の規定であるが、現在に至る變化如何は知る能はざる所である、之を要するに現在に於ては滿鐵附屬地内の行政權は滿鐵會社に、警察權は關東廳に附屬されて居り、司法權は領事に附屬されて居るが、治外法權の適用を以て日本人民は日本法權を以て領事裁判に付し、滿洲人は滿洲官憲に引渡し、滿洲國法權を以て處斷さるるのである、之を關東州の何れの國民を問はず日本法權を以て最終審を爲すに比し、法權上全然其の差別があるのである。

……◇……

以上述ぶる所に依り關東州と滿鐵附屬地との差異は大體之を知るを得るさ思はれるが、關東州は滿洲國の法權上全然日本國内と區別する所なく、附屬地においては日本行政權統轄の下に何れの國民も他の支那領土内と同じくその私權を行使するを妨げないのである、故に滿洲國商標權は滿鐵附屬地に及び關東州に及ばぬのである、滿洲國商標出願その他の手續に關する代理人は、國内居住者たるを要する商標法の規定なるが、行政法たる商標法の所謂國内は、上記の如く法權上の國内として關東州を除外し、滿鐵附屬地を包含するのである。(未完)

滿洲國産貨物と原産地表記條例

天津海關不適用を告示

【上海特電三十一日發】來年一月一日から實施する原産地表記條例について國民政府は天津海關をして大連を含む滿洲産貨物に限りこの條例を適用せぬ旨を告示せしめた、これは滿洲を自國の領土なりと見做す建前に基くもので、その他の海關に對しても同樣の扱をなさしめるとなほ告示文の如し

原産國名表記に關する本國令第八九四、九一〇、九二三、六四號に關聯し、茲に政府命令に依り滿洲國各開港場(大連を包含す)に於て積出しの貨物は原産國名表記の條例より除外することゝする

人絹、紡績樂觀

諸株伴れて暴騰

【東京一日發電】日本人絹の良好から措込を見越し、これが先、日印會商樂觀され、これが新の措込を見越し、昂げ人絹株の一齊暴騰を見た、なほ紡績株は今後取引所株は今後が期待されてゐる

南滿瓦斯奉天支店長更迭

深川氏本社復歸

南滿瓦斯會社では十一月一日以て奉天支店長の更迭を發表した、即ち奉天支店長深川新太郎氏は役附として本社に復歸し、新に同社本社會計主任金田乙彦氏を起用、會計主任の後任は當分庶務課長兼務と決定した、因に奉天支店長金田氏は大正十五年京都帝大法科出身で直に南滿瓦斯に入社、營業係主任より會計係主任を經て今日に至つたものである

瓦房店電燈

株主總會

瓦房店電燈會社では三十一日午後二時より株主總會を開催し八年上半期決算、利益金處分の件を議し原案通り可決、配當は年八分に決定した、なほ任期滿了の監査役如川任氏の後任は採擇の結果選任された因に同期利益金處分の如し

當期純益金三七九八圓▲前期繰越金一二一七圓▲利益金合計五〇一五圓▲右處分は法定積立金二〇〇圓▲株主配當金(年八分)二〇〇〇圓▲退職手當積立金三〇〇〇圓▲役員賞與金三十圓▲後期繰越金一四四〇圓

朝鮮運送

五分配當据置

【京城發】朝鮮運送の八年度株主總會は來る十一月十五日午後一時より同社會議室において開催することに決定したが今期は前期同樣五分据置又任期滿了の兩監査役は重任に決定尚ほ定款を變更して總出張所を支店に昇格する筈である

高田會頭東上

大連商工會議所會頭高田友吉氏は來る十日より東京で開催される日本商工會議所總會出席のため三日出帆のうらる丸で上京の豫定である

黄塵

◇…日印會商は愈々暗礁に乗り上げ、決裂をさへ思はしめたが、遂に決裂後の兩國の不利に想到しては交涉をつゞけてゐる。

◇…綿製來栖通商局長の西下さへ、つて交渉案を持ち込んだ官民懇談會もの別れ、技術的險悪の色益々濃厚になつて來たが、當業者の方は飽まで印棉不買決議を楯に取つて態度の强化は依然たる樣だ、この始末どうなるか。

◇…奉天省内の棉花栽培は、近ごろにいたつて農民共がヤツと有利を自覺して來たといふ、畢竟農民と滿鐵奨勵との間に立つて居たブローカーの仕業が祟つて居たものらしい、先づ〳〵これで農民の暖の轉帳は棉花栽培の將來に大に喜んで可なり。

市場電報(一日)

銀塊及爲替

棉花

神戸日米

大阪株式

東京株式

大阪期米

神戸期米

東京期米

大阪綿糸

大阪棉花

横濱生糸

印度麻袋

市況(一日)

特産

天候案じで大豆强調

◇定期前場(銀建)

◇現物前場(銀建)

定期喰合高

錢鈔

標金安に鈔票昂騰

◇定期前場(單位錢)

◇現物前場(單位錢)

株式

新東强調五品保合

◇前場

商品

麻袋保合綿絲引安

滿鐵株(保合)

上海爲替情報

爲替相場

鮮銀

奥地相場

錢鈔

手形交換高(一日)

特産

各地特産發送高

大連埠頭到着高

家庭

"希望の春"を思はす 日記帳やカレンダー

もう店頭に現れました

ミツキーやベテー・ブウプの活躍

酉年も十一月のことを聞いてそろそろいぬ年を迎へる準備のシーズンとなつた今日此頃希望の春を感じさせるやうに早くも日記帳やカレンダーが店頭に姿を現しましたがさていぬ年向はと打診して見ますと

日記帳 は時節柄ぜい澤な特殊日記は影をひそめて博文館發行の常用日記が大半を占め種類は多樣ですが値段は菊判四六判物八十錢、半圓日記が五十錢、ポケット用が三十五錢から一圓十錢迄で其他家庭重寶婦女日記等と大同小異の大衆向のものが六十錢から八十錢程度、學生ダイヤリーが六十錢小學生日記が四十錢で毎年これらの日記帳が非常に良好な賣行を示すとのことです。

カレンダー は木版の浮世繪物が全盛で十五錢から五十錢程度、新らしい物としてはノラクラ伍長、ハゴイタ等の珍型で値段は十五錢と十三錢

クリスマス カードは映畫でお馴染のミツキーマウス・ベテイブウプの漫畫物が賑やかに姿を現はじこれに次で木版の浮世繪物、その他モダン人好みのネイムカード等で去年なんかに比較して舶來品に負けないものが多く値段は一枚十五錢以上五十五錢位(寫眞は日記帳とクリスマスカード)

支那の有閑マダムとモガ

在北平・風間阜生

男女同權が自然一夫多妻を崩壞

李太白の詩は非現實的

(四)

男女同權は自然一夫多妻制を崩壞に導く。この一夫多妻制の代表的なるものは昔の支那の宮廷においで之を見る。三千の宮女――之こそ昔の最もなやみある有閑マダム――……

一代の宮女の大部分は閨怨の堆積である、皇帝一人の愛に限りがあり三千の宮女に契を均霑することは出來なかつた。◇

李白は

玉階白露生、夜久侵羅襪

却下水精簾、玲瓏望明月

或は

美人捲珠簾、深坐顰蛾眉

但見涙痕濕、不知心恨誰

と歌つて萬斛の同情を宮妃の閨怨に寄せた。この支那の一夫多妻制に幾千萬、幾億の婦人が閨怨に泣……

……であつても現實は人間性に反する……

國民革命は何物よりも性の解放に貢献した此の功たるや誠に没すべからざるものがある。一夫多妻制の崩壞に關しては筆者はバット・マツクグルーヂー氏の説を此に紹介して筆を擱く。◇

男も亦昔日のやうに一夫多妻の法律を自由に享存し得ぬこととなつた。一夫多妻は今日なほ存在するけれども妻が一夫多妻の夫を訴へることが出來なかつた昔の法律に據ることが出來ぬ。妻或は妻達は事情如何によつて法廷に持出すことが出來る。年長の妻は若い妻達(例へば正妻は第二、第三或は第四太太を)に對して離婚を要求することも出來又彼女自身離婚を訴へることも出來る。若し夫に罪ありと認められた時には五年以下の禁錮に處せらる。夫の愛情を分……夫人は夫に愛情無き場合離婚を要求することが出來る。◇

婦人の解放とともに蓄妾の風習は次第に消滅しつつありとは言ふものの今日なほ二人か三人の妾を蓄ふる風習は依然存在してゐるが昔ほどに盛んでは無い。夫人ども新しい風習の力によつて與論的になり、適當に妾の地位を充たすやうになつた。夫又は女子が一夫一婦の標準化が一般的になるに伴れて、女權が強くなり男に不信の行爲があれば、これに報復を企てる。これを恐れるようになつた妾は法律上の身分を享有しないから訴訟の場合發身があり强請報復に訴へる外あまり保護を持たぬ(寫眞は支那のモガのウキンクです)

外套にも ケープ大流行

暖い日は取除ける

ドレスの肩にケープをくつつけたのは數年來の流行で今更事新しくもありませんが

◇今年は外套 にまでケープが大流行です、お背の低い方にはあまりさいなモードとも思へませんが、でも流行さいふものは妙なもの、婦人服のモードが極端に肩を誇張し肩巾を廣く見せようといふ傾向になつて見るとケープも滿更でありません、スクンスやクロリークのあたたかい毛皮をふんだんに襟に使つた

◇ケープ附の 外套など寒い日の外出には何よりでせう、あたたかい日にすこしボテつくやうでしたらこの鶏眞のやうに取外しのケープにすれば寒い日とあたたかい日とで全然スタイルの變つたものが着られます、肩の留釦がケープ無しの場合は飾ボタンに見えて却て面白いでせう、因に

◇今冬の婦人 オーバは昨冬より二割見當の値上りで毛皮なしで二十圓から五十圓見當、毛皮をつければ三十圓からいろいろです(大連運鎖街中山婦人服店調)

滿洲女性會の一周年記念號

女性の知的啓蒙と生活向上を目的として滿洲女性會が生れてから早や一年餘になるのでその記念として同會研究部から今度「一周年記念號」と「女性の生活」の二部から成るパンフレツト(合本)を出版しました「一周年記念號」は昨年七月僅か十指を折る位の同志によつて滿洲新女性會が産聲をあげて以來、名も滿洲女性會と改めて二百に近い會員と組織、會計事業、職業、紹介、出版、研究、書記の各デパートを設け既に建設時代から統制ある活動期に入つた今日までの各方面の記録と「一年間の女性會を見る三島かほる」「醒めたる女性の運動松澤光一」「ファツシヨ時代の婦人運動橘樸」の特別寄稿とを集めたものです、第二部の「女性の生活」は「獨立女性は語る」「近代女性の今日の問題」「女なるが故に」「私達の常識」等々女性の立場から女性の生活を論じ全部女性の執筆になつてゐます

圖書館週間 童話會開催

旅順關東廳圖書館では恒例により十一月一日から七日まで圖書館週間を開催中ですが二、五、六、七の四日間午後一時より七時まで書庫を開放して一般に閲覧せしめるなほ四日午後一時から二時まで同館主催、旅順童話研究會後援の下に旅順第一小學校講堂で左の如く童話會を開催するこ

一、猿吉君の失敗　照井壯吉氏

一、しつぽを切られたあくま　高橋顯氏

卓上日誌

▲銀鈴秋の踊り　銀鈴少女會では二日午後七時、三日午後一時より旅和會館で秋の踊りの會を催す(會費大人五〇錢、小人三〇錢)

▲洋畫展　大連洋畫研究所では一二、三の三日間大連商工會議所で創立五周年記念展を開く

▲洋畫個展　洋畫家平島信氏の個人展を五、六兩日大連商工會議所に開催

▲寮祭　南滿工業專門學校では三日同校において寮祭を開く

▲英學會　大連英學會では一日から英邦文速記科新學期開始

▲學藝會　旅順高女では四日午後一時から學藝會を開く

家庭重寶帖

毛糸洗濯法

毛糸編物を洗濯するには始め鹽水に浸しておくと色もさめないし汚れもよく落ちます、熱湯はいけません。汚れのひどいものは洗濯する微溫湯の中へアンモニアを落してもみ出すと早くきれいになります。最後のすすぎにも鹽を入れるとよろしい

ラヂオ

大連 JQAK 十一月二日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二

▲午前七時　ラヂオ體操第一

▲午前十一時　相場(錢鈔、特産株式、各地相場)

▲午後零時十分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場、公設市場値段)ニユース

▲午後三時三十分　相場(錢鈔、特産、株式、各地相場)ニユース

▲午後六時　ニユース

▲午後六時三十分　ハーモニカ獨奏、一「ハンガリアンダンス」ブラームス作曲、二「ガボツト」ゴセツク作曲、三「スーベニール」ドルドラ作曲、四「漁業の歌」唱歌集より、五「序曲―ウヰリアムテル」ロツシニー作曲　撫順五十嵐稔

▲午後七時十分(東京より)漫談「鼯鼠」德永天露

▲午後七時四十五分(東京より)松の萬歳「お國訛りと物眞似」松の家錦水、河内家國春、外鳴物連中

▲午後八時五分(東京より)清元「深山櫻及兼樹振」(保名)淨瑠璃清元小喜久太夫、同清元梅王太夫、同清元梅香太夫、三味線清元梅助、上調子清元和三太郎

▲午後八時三十一分　職業紹介事項▲ニユース▲氣象通報

"休・祭日"の大進軍

昭和九年――もう來年の暦や日記帳が街頭に現れました、それによつてみますと來年は二月十一日の紀元節と四月二十九日の天長節が日曜と重なり合つてゐますが、その他は日曜と祭日が續くか、別々になつてゐてサラリーマンにとつては今年と同樣當り年さいはねばなりません、休日の多いのは四月で日曜日が五回、祭日が二回といふ素晴らしさです、よろこんで下さい……。來年も"要辨人"の當り年

商店界ニュース

△宅の店で一、二、三の三日間獨の解賣出し△三越では十日まで陳……

本社特選 新棋戰(其二)

先七段△齋藤銀次郎
平手　七段▲溝呂木光治

【圖は六二銀迄の局面】

齋藤氏持駒歩

	九	八	七	六	五	四	三	二	一
一	香	桂	銀	金	玉	[illegible]	[illegible]	桂	香
二		飛				[illegible]	金	角	
三	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
七	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩
八		角	金					飛	
九	香	桂	銀		玉	金	銀	桂	香

△四二玉　▲四八銀
△六九玉　▲八六歩
△同　歩　▲同　飛
△八七歩　▲八四飛
△五六歩　▲五四歩
累計二十二手

土居八段講評

溝呂木氏が常套を避けて後手番で態と八四飛と中段へ据ゑたのは、敵の作戰を持久戰とみてこれを避け攻勢を採らうとする變つた手法に出たもので、實戰に適した一策である。

萩原七段解説

齋藤君の四八銀以下溝呂木氏の六九玉は、所謂相懸りの道程である、次に溝呂木氏が、八六歩と突いて八四飛と引いたのは、齋藤氏が、先手で八二飛と引いたので逆に八四飛と中段に引いて攻勢的に出たのであるが、齋藤氏が二六飛と引いて居れば、恐らく八二飛と低く構へたであらうが、敵が低く守勢に出たのに對して攻勢に出たこの作戰は機宜に適したものである。

日本棋院秋季大手合戰譜 第二回

先相先先番 四段中川新
三段中村勇太郎

【7】

●二一一レ十五　○二一二タ十四
●二一三チ一　○二一四リ一
●二一五ト一　○二一六ホ十九
●二一七ト十九　○二一八タ一
●二一九レ一　○二二〇ヨ一
●二二一ワ九　○二二二テ十一
●二二三カ十　○二二四カ十一
●二二五ツ四　○二二六カ九
●二二七ツ六　○二二八ツ七
●二二九ツ八　○二三〇ソ七
●二三一レ八　○二三二ヨ九
●二三三ヌ十　○二三四ル十一
●二三五チ六　○二三六ト七
●二三七ホ七　○二三八ヘ七
●二三九ヘ十三　○二四〇ヘ十二
●二四一ト十四　○二四二タ十九
●二四三レ十九　○二四四ヨ十九
●二四五ワ十九　○二四六ヨ十二
●二四七レ十二　○二四八ル十四
●二四九リ十六　○二五〇チ十六
●二五一ツ五

二百五十一手完(黒二目勝)

○一三六劫とる　●一三九同
○一四四同　●一四七同
○一五〇同　●一五三同
○一五六同　●一六三同
○一六六同　●一六九同
○一七二同　●一七五同
○一八二同　●二〇一つぐ
(ヌ十四)　●一四七つぐ
○二五〇劫つぐ　●二五一劫つぐ

所要時間累計(白六時三十九分 黒六時四十二分)
(制限時間各十一時間)

滿日各地版

事變以來の避難者 九分通り歸還

東邊道一帶の約六萬人も 漸次歸還の傾向

【奉天】滿洲事變以來建國維新に蜂起した兵匪の迫害に部落を追はれて安住の地を求め山東、關內方面に引き揚げ又は沿線都市に移住した避難民は建國以來今日まで十一萬戶八十萬人の多きに達してゐたが日滿兩軍の寧日なき兵匪の大討伐と治安維持工作に大匪團も殆ど解消され國內の治安も今や全く確保されこの治安維持と共に曩に部落を追はれて各地に逃れた避難民も最近漸次原籍地に歸還するもの續出し、本收穫期までにはその九割が殆ど原籍地に歸還して居る、その內でもこの匪害にあつて最も悲慘な狀態にあつた東邊道地區、瀋海線山城鎭、淸源、海龍方面は今尙多數の避難民を出してゐるが、各地區別にこれ等避難民について調査したところによると

▲遼東地區三千五百戶二萬五千人▲遼西地區六百戶四千人▲洮遼地區二百戶千六百人▲瀋海地區千五百戶一萬二千人▲安奉地區五百戶三千五百人▲奉天以北南滿沿線地區を二區に分ち奉天市千戶七千人以外千二百戶八千五百人

以上の如く現在なほ八千五百戶六萬一千六百人の避難民であるがこれ等も國內の治安平定と共に漸次各地に歸還するであらう

今後拳銃所持は 許可しない

◇奉天署の新方針

【奉天】滿洲事變直後匪賊の橫行盛んであつた爲め奉天署では護身用の拳銃所持を許可してゐたがその後漸次平穩に歸すると共に拳銃を所持することは不必要となり却てこれを惡用される傾向あるに鑑み今後は拳銃所持を許可しない事となつた、奉天署保安係では語る

事變後屆出る拳銃所持許可願に對し一も二もなく全部許可してゐたがその必要がなくなつたので今後許可願を提出せるものに對しては身許を嚴重に取調べ是非必要であるものの外は絕對許可しない方針である現在個人で拳銃を所持してゐるものが約六百名あるが尙この外無許可のまゝ所持してゐるものがある模樣なので是等無許可の拳銃所持者を徹底的に取締り違反者發見次第嚴罰に處する方針である

中谷の連累者 二邦人留置

奉天署徹底的に追究

【奉天】奉天署司法係では三十日二邦人を收容留置し嚴重取調中であるが右は既報滿鐵のセメント喰犯人元用度奉天支庫員中谷道三(三三)の連累者でその一人は宮島町某セメント商主人で昨年末來罪狀を知りつゝ中谷から七十回に亘り一萬餘袋のセメントを又他は彌生町土木建築請負業某で彼も昨年末中谷から八千袋のセメントを一袋につき原價一圓六十錢のものを一圓で買ひ込み暴利を貪つてゐたもので最近こうした不正手段で暴利を得んとする邦人の跋扈に鑑み奉天署では嚴重取締りを行つてゐる折柄彼等に對し嚴重處分する模樣である

錦州大火の跡

奉山瀋海への客に 金票で切符を發賣

奉天驛、增加乘客へのサービス 近日中に愈々實施

【奉天】奉天驛は滿鐵線と瀋海線奉山線の聯合驛として其の混雜は非常なものであるがそれだけ驛當局としても客に對するサービスを考慮し特に近時奉山、瀋海兩線を利用する日本客增加に鑑みそれ等國線に對しては國幣でのみ切符を賣つて居たが近く金票にても隨時販賣する事となり數日中に實施を見る筈である、なほ瀋海線は過日金票による販賣を報じたが事實は手續等の不備のためにまだ實施を見て居なかつたものである、かうした兩國幣による販賣は係員の絕大な精力と敏捷を要する事であるが客へのサービスとして一同鞭撻精勵すると共に不備な設備も逐次改革され大いに面目を整へる意氣込である

奉天驛の修築 工事に着手

大奉天驛建設の第一步

【奉天】大奉天の玄關としての奉天驛の修築は過般の滿鐵豫算會議で決定いよ〳〵其の實現は日時の問題となつたが本年は既に結氷期に入る事とて其の大改造には着手されないが西方の軍用プラットフォームの改造小移轉に着手する事となつた、三十一日既に入札も終り一兩日中に着工する筈であるが本年の工程は約十萬圓を投じての土盛工事とレール敷設のみに止められる豫定でこれは來春への第一着手として大奉天驛への計畫に從つて行はれるものである

奉山線信號所 十六ケ所竣工

【奉天】奉山線十六ケ所の信號所は去る八月來工事を急いでゐたがこの程漸く橋梁土工の竣工を見レール敷設のみを殘すことゝなつたこの完成によつて列車運轉の密度增大の可能性が出來た譯で將來の發展に貢獻するものと見られる

營口滿鐵運動會

【營口】滿鐵社員聯合會運動部にては本年掉尾を飾る各運動競技を催し先づ十月二十九日には旭公園コートにて庭球試合を行つた結果醫院學校の聯合團優勝した、來る三日午前十時三十分軟式野球試合を午後一時より相撲競技を催し又日を改め排球、劍道、卓球、各競技をなす、參加團は地方事務所石炭販賣所圖書館の地方區圖病院學校の聯合區貨物驛の鐵道區の三區四團體である

日語科を設置して 日本人教師を招聘

路立校長會議第二日

【奉天】鐵路總局第一回路立小學校長會議は三十日より開かれてゐるがその第二日は三十一日の午前九時より開催前日に引續き各學校の協議質問希望事項の協議の內教職員に關するものを以て初められたが

一、教員待遇問題

二、諸講習會開催に關する件

三、諸視察團組織の件

一については總局で目下研究中であり、二については不日體操、圖畫、音樂等の講習會開催に決定、三の內教員の內地見學は豫算の關係上當分不可能とし學校の距離により南北二つに別れて教員の懇親會を每年開く事とし將來の教育研究會の母體とする事、その他卒業生を路局に採用する件、轉校兒童や退學兒童に對する處置、中間小驛における兒童の就學方法、通學乘車證等に關しては總局に於て充分考慮する事となつた、以上を以て協議質問希望事項の協議を終つた、午後は一時半より再開いよいよ總局よりの「路立小學校教育上特に緊急改善を要する事項及其具體案如何」なる諮問案に對する答申案作成委員會を開催協議したが

(イ)教科目及教科書の答申案、

(ロ)日語科を設置し其の實績をあげる爲め日本人教師を招聘する事等の案を得たのみで小學校の內容、設備、教員其他の事項に關するもの等教育の根本方針其の具體的方策を含み重要なる問題多々あり緊急の決定を見るに至らず委員五名(皇姑屯、瀋海、四平街、洮南、新京)を擧げ十一月二日協議を續行する事となつた

尙十一月一日は係員の案內で一行奉天公學校及春日小學校の視察を行ひ意義ある第一回校長會議を終つた

高粱につく黑穗 豫防法發見

實業廳改良に着手

【奉天】滿洲農產物中最高生產額を占むる高粱は從來黑穗のため成育を阻害されてゐたが過般遼陽棉花指導員が同地農會長、村長等十一名を引率して熊岳城、金州の兩農事試驗場を視察した結果これが豫防法を發見した、卽ち硫酸銅液或ひはホルマリン液を使用することによつて約二割の增收を得る見込で實業廳では省下各縣棉花指導員を招集し農事講習法を開催しこれが改良に當ることゝなつた、なほ昭和八年度全滿洲高粱生產豫想高は三千二百十八萬餘石奉天省以南六百十八萬餘石である

滿洲側金組 八縣に設置

【奉天】奉天省管下にある復、瀋陽兩縣の滿洲側金融組合は滿洲國の整備と共に地方商工農民間に利用され非常に好評を博してゐるが同社では更に新豫算を得て今回新たに鐵嶺、遼陽、開原、蓋平、遼源、錦州、興城、撫順の八縣に組合を設置することに決定し目下これが準備に當り理事役員の選定中であるが鐵嶺、遼陽は既に陣容も整ひ來月早々創立總會を開催することになつて居り他も漸次創立される筈である

各地片々

◇鷄冠山 本年五月着任以來當地公醫として職務に勉勵しつゝあつた江田謙助氏は日頃健康すぐれざるため保養しつゝあつたが、二十八日朝午前五時病急に革たまり腳氣衝心にて逝去され二十九日午後三時東本願寺にて會葬があつた

◇鷄冠山 二十九日好晴に惠まれて驛下庭球コートにて午前九時より納會を擧行し鳥居、佐藤組優勝し午後一時より東町グラウンドにて野球納會をなし本年スポーツの最後を飾つた

◇鐵嶺 最近市內の野犬著しく增加せるを以て警察では狂犬病豫防の爲め來る六日から五日間附屬地內に於て臨時野犬驅除を行ふ由につき愛犬家は注意されたしと

◇鐵嶺 鐵嶺圖書館は館內模樣替や屋根の改修の爲め一日から二十日まで臨時休館をすると

◇鐵嶺 郵便局では一日から執務時間を變更し現金取扱は午前九[illegible]は午後三時まで

◇鐵嶺 鐵嶺修養團では明三日午後六時半より鐵嶺クラブにおいて奉天の三上和志師を招聘修養講演會を開催すると

◇鐵嶺 驛勤務青年は今回驛青年會を組織し明三日午後一時半より驛樓上において發會式を擧ぐると

◇鐵嶺 滿洲修養團講師高橋昭道氏は今二日來鐵午後六時半より滿鐵クラブにおいて講演するが入場無料につき一般多數來聽を歡迎すると

◇營口 營口本願寺にては十月三十一日十一月一日の兩日晝午後二時より夜六時三十分の二回報恩講法要を勤修し一日は關東別院輪番助勤菊山道雄氏導師となり晝座御俗姓拜讀夜座御傳鈔拜讀して後參詣者に甘酒の接待があり多數の善男善女は堂に溢れた

◇奉天 市內八幡町五番地菅喜八氏は愛息の忌明に際し金四千圓を貧困者救濟金として三十一日

◇奉天 福岡縣三井郡味坂村生れ住所不定無職牟田金吉(三七)は五年前就職のため單身來奉し職を求めて各所を轉々してゐたが思ふ仕事はなく人の同情により僅に生命を繫いで來たそれから二年後北市場の不潔な滿人宅に同居してゐたがその中モヒ中毒となりこのまゝでは餓死を待つのみの哀れな身となつたため之を聞いた柳町料理店宮田屋主人福島清次氏は大いに同情し奉天署に保護願ひに出た、奉天署でも同情し貧困者救濟金から五圓を支給し內地まで送る事となつた

◇奉天 谷大使館參事官は三十一日午後十時卅分着にて來奉した

◇奉天 十一月三日午後一時から奉天春日小學校において帝國在鄉軍人東分會の第四回總會を開催するが勅諭勅語の捧讀分會長の挨拶報告、功勞賞の授與、木下聯合分會長が粟屋分會長の訓示來賓の祝辭あり萬歲を三唱散會すると

スポーツマン丸茂が 殺人罪を犯すまで

(二) 深まり行く二人の關係

「マーさんあした又來てれキツと待つてゐるわ、來ないとお迎へに行くわ」と大連のごのダンスホールにも出入してゐた丸茂は夜遲くなつて歸る時には相手のダンサーは必ず見送つてゐた、そして丸茂一人になるまでホールに殘つてゐる事も度々あつた、その時には「私送つてあげるわ」と態々丸茂の宿舍大山寮まで見送つてゐたダンサーもあつた、それだけに丸茂と云へばダンス、ダンスと云へば丸茂を思はせるやうに丸茂はダンス界に名を知られてゐた、だから鬪やきのダンサーは丸茂さんは女たらしよと口走つてゐた事もある

彼が大連を去る時驛ホームまで見送り別れのつらさに泣かされたダンサーもあつたといふ、ダンスとダンサー、之がこの世の最大の享樂であり慰安者のやうに考へてゐた丸茂はこうした最大の享樂場から突然去り知人も少い奉天に來てから最初丸茂の心に叶ひ共鳴したのが明星ダンスホールのダンサー吉野美智子事金子滿惠である、樂しい戀の結婚生活にやぶれ悲戀に泣いた美智子はダンサーとなり橫濱のダンスホールで寄り集ふダンス狂を相手に亂舞しながらわれとわが心を慰めてゐたが同じ働くなら人の噂も立たぬ新興滿洲のステイジへと志し昨年末來奉、氣候風土を全く異にし知人親戚もない美智子は明星ダンスホールで踊りつゞける數ある相手の中新しく來た丸茂の純情とピラを切る男だてには遉の美智子も全くほだされ身も心も丸茂のために捧げるやうになつたのはそれから間もないことである

☆

そして彼女は丸茂さん丸茂さんと踊り疊の休みの時間の時でさへ態々丸茂を吃寮に訪ひ逢瀨を樂しみ總局の勤務が終つた丸茂は自室四疊に床をとり夕方暗くなるまで睡眠し夕食になると起きて來て共に食事をなし同僚にもおとなしい交際をすませ、夜の八時から九時になると施錠して外出してゐた、それが每夜の如く必ず一人で出て行つた、同僚のものが「君よく遊べるねえ、カフエーに行くのかい、それともダンスホールに行くのかい」と聞いても丸茂はどこへ行くともハツキリした返事はしなかつた、又「おつき合ひに一緒に出かけようではないか」とさそつても彼は之を辭退してゐたといふ

彼の外出先は必ずダンスホールであつた、殊に明星ダンスホールには每夜顏を出さぬ事はなかつた、そしてそこのホールに來た時には美智子を呼んでゐた、生憎美智子が他の相手と踊つてゐるやうなことがあれば不滿さうな樣子をして見てゐたが、元來ダンス狂の丸茂は澁々ながら外のダンサーと踊つてゐた「まあ丸茂さん來てゐたの一緒に踊りませうよ」と愛して居ればこそ不服さうな樣子をしてゐる彼をホールに引入れトロット、ブルース、タンゴなど次から次へ踊り狂ひ同僚に當てつけられた事もあつた

☆

夜の十時、十一時、規定時間が過ぎて玄關のドアーの錠がピシヤンと下されてから一時、二時までも踊る、かくて「さよなら」をするのは每夜のやうに遲かつた、吃寮に泊つてゐる總局員のものは遲くとも十一時半までには全部歸つて來るのであるが、丸茂だけは早くても一時以後でなければ歸つて來ないので夜遲く起され玄關のドアーを開けるボーイも困り施錠しないで置かれる程も餘されてゐた

かくして二人の關係は深く結ばれ時には同僚のダンサー二、三人とつれ出しタクシーでオデン屋などに行つたこともあるが彼は生來酒嫌ひの方で酒などは殆んど飲まなかつた、かうした外觀貴公子然たる遊びを續けてゐた丸茂の心をひつ捕へた美智子は同僚から非常に羨まれてゐたものである

☆

或る時丸茂は美智子にいつた「みつちやん、みつちやんは僕をどう思ふ、僕はみつちやんが大好きだどんな事があつても忘れないでれ……そしてみつちやんがお金で困つて居れば出來るだけ融通してあげるから遠慮なく云つてれ」丸茂の戀人ダンサーの美智子は商賣柄とはいへ金に任せて贅澤三昧をつくしてゐた、單に結髮にしても奉天では滿足に彼女の結髮(洋髮こて當)をして吳れるやうな美容院はないといふので態々大連まで出かけて華奢な結髮をなす、その一回の料金が十五圓也だから驚かされる(つゞく)

門永氏未亡人 懸賞金寄贈 奉天署は辭退

【奉天】故門永三藏氏未亡人せい子さんは三十一日午後四時入江濱速町內會長と共に奉天署を訪れ三藏氏殺害の發見の勞者に對し懸賞通り五百圓の寄贈方を願出たが奉天署では三藏氏を搜査するのは當然の義務であつて之を受くべき性質のものでない處から之を辭退した

私立普通學校 奉天で設置

【奉天】事變以來在住鮮人の增加によつて鮮人の就學兒童も異常な增加を來し、曩に普通學校を增築して目下收容中なるも尙市內外に四百名の未就學兒童があるので滿洲鮮人民會聯合會では朝鮮總督府滿鐵に對し第二普通學校設置方請願中であるが當分實現の見込みなく在奉鮮人有志で私立普通學校設置に關し協議中であつたが之が急速に具體化し舊普通學校跡を借り受けて同所に北市場普通學校と命名し開校に要する經費は一般義捐による事とし既に七百餘圓の金が集まつたので開校までには千餘圓の義捐金が集まる見込みで入學兒童一名一ケ月八十錢の授業料を徵收して維持費に充てる方針で遲くとも十一月中には開校の豫定である

匪賊頭目 六名逮捕

【營口】二十六日盤山縣官家店田廣如方に匪賊頭目潛伏せる由情報に接した騎兵警備隊遼西警備軍等は田廣如方に突入匪首東勝、連合、占東山、長合、北海、傅忠沈等の六名を逮捕しなほ嫌疑者史意有、傅萬林、十家長の田鳳閣家主田廣如等の四名も同時に逮捕しなほ長銃拳銃五挺、乘馬二頭を押收した

奉天市民マラソン

【奉天】奉天體育協會主催の第十三回市民マラソン大會は十一月三日の明治節を卜して午後一時より行はれるが現在までの申込者は個人三十名リレー四組であるが該催しの世話役たる社會係には當日の盛會を思はせる賞品が山積準備に忙しい

正義團支部

【奉天】大滿洲正義團では南滿洲における工作の進展に伴ひ北滿に其羽翼を伸ばすため酒井主監と小林常務理事其他幹部が黑龍江省からハルビン方面を視察して來たが、チチハルに支部を創設すると共にハルビン傅家甸道外景陽街北頭路西に北滿本部を開設し北滿一帶に正義團イズムを普偏化し統制することになつた

日滿親善會 大石橋支部設立

【大石橋】海城憲兵分遣所に日滿親善會支部設立に關しては既報の通りなるが當大石橋に於ても陳振民氏奉天本部よりの委任を受け會員募集中であつたところ百三十餘名の應募者あり依つて十月二十六日を卜して發會式を擧げ正副支部長を決定、事務所を大石橋石橋大街同興永に置き益々日滿親善の爲め協力することゝなつた

笑つたり怒つたり 密漁露人引渡交渉

結局、滿蘇國境問題で物別れ 片や施代表片や總領事

【ハルビン特電】既報黒龍江省の一無名島におけるソ聯官憲の不法侵入及び密漁に關する滿洲國の抗議に對し、ソ聯はあくまで自國領土なりと主張してゐるが三十日スラウツキー總領事は外交代表を訪問し激論を鬪はした、その時の光景はスラウツキー「滿洲國の抗議文を見て我々は腹を抱へて笑つた自國領土内で自國民が滿洲國官憲に逮捕され、而も滿洲國から抗議される等滑稽だ」と呵々大笑したので、施履本代表は色を作し

施「笑ひ事ではない、ソ聯領土だといふ何等の根據がない」

スラウツキー「久しきに亘つて一般にソ聯領土と見做されてきたのだ。不法に拉致した我住民を直に引渡せ」

施「滿洲國の領土權を否認するなら斷じて渡せない」

スラウツキー「三名のために領土權が讓れるか、勝手にせよ」と憤然として立去つた

勤儉貯蓄奬勵に 鞍地貯金會生る

貯金月に一口二圓、日歩は一錢 貸金は三百圓で日歩三錢

【鞍山】鞍山地方事務所では今回同所々屬職員の勤儉貯蓄奬勵と相互の金融をはかるため鞍地貯金會を創設したが、會員は毎月一口二圓以上を積立つる義務あり、不時の金融を要する會員は三百圓を限度として借入月賦其他確實なる方法を以つて返還することになつてゐるが、貯金は日歩一錢、貸金は同三錢である、尚積立金は退轉職以外一切還附せぬことにしてあるし貯蓄金融上相當の功果があるであらうと期待され十一月の月俸より直に實施さるゝと

公文書破棄で マ氏を逮捕

【ハルビン】北鐵管理局は去る二十四日西部線安達驛機關庫長高誠儒に宛て、公文書を以つてソ聯側の不法任命せし同驛機關庫長マドベスキー氏を直に前任地に引取らすべしと發令したるところマドベスキー氏は公文書を無視したるのみならず右公文書を破棄したので北鐵路警處は三十日マドベスキー氏を公文書破棄の廉で逮捕した

盛大の鶉供養 「鶉魂碑」建立

寒村の鶉隋が一躍名物村に

【旅順】旅順方家屯會本年の鶉捕獲數は三十一日迄に小鶉約二十萬羽大鶉八萬羽、現在の調子で行くと未だ一萬五千羽は優に捕獲出來る見込で近年に珍しい大收獲である、此鶉のため近年迄一寒村であつた鶉隋屯は著るしき殷盛となし名物部落となつて來たが、從來は終末期に際し仲買人買出人等がホンの印ばかりの鶉供養を行つて來たが、本年は種々な意味から方家屯會長劉銘新氏、仲買人林、佐々木、渡邊、有田の諸氏並に買出人從事人一同主催で鶉魂碑を建立する事となり、三十一日午前十時から同部市場にて盛大なる鶉供養が擧行された、主催側を始め平井民政署長代理その他監督取締側の邦人を來賓とし近郊近在の老幼男女約三千名同地普通學堂生徒二百五十名がさしもに廣い大畑地を埋め當番宗教團日清寺住職、日清婦人會員、滿洲國人僧侶參列の上讀經燒香、放鳥の式典が擧げられ更に供養の散錢、散饅頭、祝宴等鶉隋屯未曾有の大賑ひを呈し、晴れの衣裳を身に着けた見物人はスツカリ此祭典氣分に陶醉して仕舞つた、なほ三十一日から供養のため三日間野芝居が擧行されてゐる

鶉供養　旅順方家屯市場にて

縣立病院 鳳凰城に

【鳳凰城】鳳凰城滿洲街は人口二萬を越え建國以來市街も漸次整備し、縣公署では眞に王道樂土の理想郷建設に不斷の努力を續け着々發展の途を辿つてゐるが、今回縣下全住民の要望に依り縣立病院を設立することに決定した、位置は山東街騎兵隊營兵跡で設立費一千九百五十圓、維持費は毎月五百二十五圓で安東から醫學士橋下二三男氏が院長として來任し看護婦兼産婆、藥局生、通譯等各一名で内容を充實しおそくも十一月中旬には開院の運びとなつてゐるが、從來完備した病院の無かつた當地に此福音に一般の喜びは非常なものである

熱河派遣の 警察官慰問

【普蘭店】熱河に派遣された元普蘭店警察署員は朔北の地で目下討匪苦鬪中であるので當地における同僚警察員は之が慰問をなすべく署員及び家族中より慰問品募集中のところ多大の贊同を得、平光署長夫人中心となつて品種選擇の上この程これが發送をなしたが普蘭店果樹協會及び三十里堡果樹組合にてもこの舉に贊同しそれ〲産地上等苹果を同慰問品中に加へて贈呈するところあつた

鳳凰城で 婚姻百組

九月十三日の吉日に

【鳳凰城】陰曆九月十三日（陽曆十月三十一日）は滿洲人の一年中の最大吉日で此日當地滿洲街では實に一百餘組と云ふ婚禮が擧行され、彼所も此所も奏樂で行き交ふ婚禮駕籠の數知れずお目出度い氣分は全市に漲り大賑ばひを呈したが、一日に百餘組と云ふ婚禮は當地未曾有のことであると

劍劇もどきの格鬪で 大窃盗團一網打盡

四平街警察の大捕物

【四平街】去る二十六日東行貨物列車が郭家店驛を發車、四平街驛に到着する間に積載された綿糸十六梱、綿布約二十疋を窃取されたるを發見此の旨電話にて當警察署に急訴したるより警察署は直に前記沿線一帶に亘りて、警戒網を張ると同時に小島刑事以下三名出動捜査に努めたるも賊の片影すら認めぬので、二十七日午前一時頃一と先づ歸署第二段の捜査に轉向したが、窃取の手口及び場所が本年四月二十八日楊木林驛四平街驛間に於て飛び乘り窃盗と同一なるにより捜査をそれに向けたる處、其當時の賊徒四名は五月七日檢擧され四ケ月の刑期を終へて出獄し居り、出獄後鐵道東の金物屋に於てペンチを購入せる事實を探知したるより花田、鈴木、小島刑事を始め巡捕長二名、特別巡捕二名は去る二十七日鐵道東市場の巣窟を急襲した、首魁馬玉山は疾くもそれと感知し逃走を企てたるを以て刑事連は約十丁餘を追跡せるに、馬は着衣を脱ぎ捨てシャツ一枚となりなほ逃走を續けんとするを小島刑事が引つ捕へ得意の柔道で其場に犬コロ投げに投げつけ組み伏せたるを見て、花田刑事等は前記巣窟に引き返し一味三名を逮捕せるが、一方小島刑事の組み伏せる馬は敵手一人と見るや猛然勇氣を振ひ起し同刑事に抵抗の姿勢に急轉双方蹴る、毆る、嚙みつく、引き掻き捲る等死力を盡して大格鬪を演じたので同刑事所持の時計は滅茶々々に壞れ、着衣は恰も若布の如く寸斷され顏面といはず腕其他より鮮血迸り双方死然血達磨の如くなつて不撓不屈の格鬪を續けたが、同刑事の力量優りて遂に賊を漸く組み伏せたるも其時は既に双方氣力盡き僅かに氣息晻々たる有樣で、組み伏せたまゝ捕繩をかくる元氣すらなく〳〵となつて揉み合ふ折柄前記花田刑事等が引き返し來り漸く逮捕するを得た、更に翌二十八日夕刻鐵道東西市場事件に同街場末の陋屋に二名潜伏せるを發見逮捕せんとするや、彼奴は裸體のまゝ脱兎の如く逃走するを追跡之亦大格鬪の末遂に逮捕せしが更に賍品押收のため楡樹臺に赴きたるに賍品は既に同地雜貨商周家油房に賣渡し同店は之を小賣りして莫大の利潤を得て北叟笑み、綿布の一部は既に染め替へて其犯跡を晦まさんとしたが全部押收同正午すぎ一同意氣揚々として歸署した、賊徒の一味は左記十名で目下嚴重取調べ中である

馬玉山（三三）紀子祥（二六）李振海（三二）陳勞功（二五）劉玉忠（三五）趙坐興（三〇）孫廣俊（四四）金純海（三七）李殿臣（四四）劉輸廷（三二）

井上教授等を迎へ

富永氏等の會談 煤鐵公司問題も協議か

【鞍山】昭和製鋼所富永常務外首腦部は三十一日夜湯崗子對翠閣に今般來鞍の同所囑託九大教授井上充巳博士並に大倉工業重役島岡亮太郎氏外日高、觀山諸氏を招待晩餐を共にしつゝ今後の製鋼事業に關し會談するところがあつたが、井上博士は例の熱經濟及貧鑛處理法の權威で今回は再度の來鞍であり同氏研究中のウイットプロセス即ち湯式還元法の實驗のため約二週間滯在の筈であるし、島岡大倉重役の來鞍は恐らくは本溪湖煤鐵公司合併に關する重要商談のためではないかと見られ注目されてゐるが、製鋼操業期を一年後に控へて昭和製鋼所は目下内外ともに頗る多忙を極めてゐる

車夫の詐欺

出鱈目に曳き廻して 高い車賃をせしめる

【奉天】巧妙な詐欺……遼陽東北韮菜玉居住李文明（二〇）が三十日午後七時頃買物のため始めて遼陽より來奉し城内に赴くため驛前で洋車を雇ひ車夫の云ふまゝに金二圓を支拂ひ乘車したがその車夫は驛より市内を二十分間ひき廻し千代田通り十一番地に來りこゝが城内であると詐稱し李を下したまゝ逃走した、不審に思つた李は附近にゐた洋車夫に聞くと李は始めて詐欺に掛つた事が判り今度はその車夫に對し城内に行くことゝなりこれ又車夫の要求するがまゝに二圓を支拂ひ乘車したがこの車夫も十分間市内をひき廻し松島町十番地先に來り急に止り李を下したまゝ洋車を置いて逃走した、屆出により奉天署では放置してゐた洋車を證據物件として犯人捜査中であるが驛前で乘せた車夫と千代田通りで乘せた車夫は共謀し田舍滿人の土地不案内を奇貨として此の詐欺を働いたものらしい

抱藝妓の契約 負擔を一年に

鞍山料組で延期決議

【鞍山】料理店組合では今般の總會で抱藝妓契約書の内容變更を決議し、目下鞍山署に認可申請中であるが、從來鞍替旅費其他自前は許可の日より滿六ケ月勤むれば各半額負擔もあつたのを半歳引延べて一ケ年にし、尚は雇傭契約第三條は年期自前ともに毎月總稼高の一割以上を交附されてゐたが、今後は年期は七分鏡臺自前は一割四分を給與することに改正された、なほ内地酒騰貴のため從來一本三十五錢の酒代は四十錢に引上げられた

豐作大豆の對策

問題の大豆豐作對策案は滿洲國政府側によつて既報の通り正式に發表されたが、右につき實業部工務官は三十一日午前滿洲大豆の現況に關して新京記者團に詳細説明する所あつたが要領左の如く語る

×　×

所謂滿洲大豆は世界生産の約三分の二を占めその八割内外は外國に輸出してゐる。昨年度輸出額は大豆、豆粕、燈油など大豆加工品を入れ總額三億六千六百萬圓に上つてゐる、これを滿貿易上から見ると大豆並びにこれが加工品の輸出は全滿の輸出の六割一分を占めてゐるが、これを日本の輸出品たる絹糸、蠶糸の輸出の割合から見ても、なほ相當の高率を示し大豆が滿洲經濟界に如何に重要なる役割を演じてゐるかゞわかる

×　×

輸出先は何と云つてもドイツが第一で滿洲輸出高の四割乃至五割を占めてゐる、ドイツに次ぐものは日本並びに支那本土で昨年度は日本向四十萬噸、支那向十萬噸で日本向では十萬噸支那向けでは四十萬圓の輸出減少を來してゐる、豆粕は日本並びに支那は滿洲から見れば上々の得意で全輸出の九割を占めてゐるが、昨年度で日本向二十四萬噸支那向け二十三萬噸の減少を示してゐるが、その原因として見るべきものは日本農村の疲弊、人造肥料の壓迫、内地大豆の増産などが擧げられ一方支那側では滿洲産を外國品扱びにしたため輸入税がかゝる上に、長江筋の購買力不振などが擧げられてゐるが本年度十月以降ではどう云ふやうな成績を示すかは今から豫言出來ないが、今後増加する一方と見るのが至當であらう

×　×

大豆輸出が昭和六年度を中心に非常に増加したのは一に銀安のためと見られたが、大豆には銀の相場が一番敏銳で現在流通してゐる國幣も銀本位となつてゐる以上已むを得ないことだ、本年の豐作を傳へて大連の相場が二割乃至二割五分下落した程度に止まつてゐるのに、奥地の黒山附近では十一月渡しで四圓五十錢を唱へて、昨年の九圓七十五錢に比し約五割安で奥地は特に影響が甚だしい

×　×

これに對し當局では

一、特産取引の合理化、中間經費の削減

一、貨幣價値の騰貴を抑制國幣による價格の變遷を防ぐ即ち通貨の潤澤をはかる

一、需給關係をはなれた市價の下落を防止する

などを目的として昨日發表されたやうな具體策を講ずるやうになつたもので、今後の永久的對策も着々その筋で研究してゐるし、滿洲特産界も前途洋々たるものがあると云ふべきである

防火宣傳行進

【安東】温突、ストーブ、ペチカが活動を始めいよ〱火事季節となつたので安東消防隊では二日市中を防火宣傳行進し午後一時から驛前廣場に建てた假想家屋を燃やして消火演習を行ふ筈である

遼陽片々

▲神社では三日午前九時明治節祭を執行すと

▲在鄕軍人分會は三日午後零時三十分から商業實習所で左記順序に依り定期總會を開催銃劍術は一班（保線）三班（地事）五班（市中）七班（滿紡）八班（局）九班（警察）十一班（市中）十二班（市中）海軍班、煙臺班が出場し優勝班には優勝旗を（前年は警察班優勝）個人優勝一、二等は春見支部長の賞品の外分會長からも五等迄賞品を授與すと

總會の順序

（一）開會の辭（二）國歌合唱（三）勅諭勅語捧讀（四）分會長挨拶（五）支部長訓示（六）七年度事務報告（七）七年度會計報告（八）評議員推薦（九）來賓祝辭（十）會歌合唱（十一）閉會の辭（十二）劍術競技（十三）開宴（十四）解散

▲署長會議出席中の牧田署長は一日歸遼

▲安東署に轉勤の岩瀬部長は一日午後十時二十分發列車で赴任

▲昭和通歯科醫池田稔氏の母堂マス子刀自は三十日死去葬儀は三十一日午後四時淨土宗福田寺で營まれた

旅順放送

▲旅順青年訓練所では二日午後六時から第一小學校に於て本年度教練査閲施行を爲す

▲北平方面視察旅行中であつた前水谷高等課長は三十日驅逐艦にて枝原司令官と共に歸旅したが三十一日文書課長として各方面を歷訪就任の挨拶を述べた

▲一日から七日迄全國的に開催される圖書館週間に際し關東廳圖書館では右期間書庫を開放し自由閲覽を許し尚栞と書籍用語集を配布するが一方左の如きプログラムに依り童話及び講演會が開催される事となつた、尚書庫開放は毎日午後一時から午後七時迄である

▲二十九日を以て無事終了した旅順秋季競馬は二十二日の雨天中止でザット一萬五千圓の減收を見せたが今季の各券賣上累計を見ると金一四九、五二四圓、倶樂部收入金の累計三三、二三五圓二〇錢であつた、此總賣上高總額の約七割はいづれも大連の競馬フアンに依つて賣出されたものである

非常時日本の体質強化運動
榮養
胃腸
錠劑
わかもと
榮養・消化・整腸・殺菌の綜合効果
景品附
大特賣
全國及滿洲藥店にて
十月三日より
一齊進呈
美麗卓上容器
百八十萬個
各藥店にて
一瓶お買上毎に
洩れなく
進呈
金銀で松濤模様を配した、高尚、優雅な金屬製。家庭の食卓に、勤務先の机上に、常時備へて服用するに恰好です（實物大）
澤村帝大名譽教授によつて、始めて我國の治療界にもたらされましたヘーフエ菌劑『錠劑わかもと』が、榮養と治療の兩方面に綜合的の特異な効果を有することにより、僅々數年にして幾十百萬の皆様の御賞讃と御信頼を蒙るに至り、今日では家庭必備の治病保健藥として、御愛用者の激増抵止するところを知らぬ有様でございますのは、抑もわが國民の健康増進、乳幼兒死亡率遞減の目的のために本劑の發賣を企てました本會にとり、まことに所期の一端を實現するものとして、感激の至に耐えない次第でございます。
就きましては、かくの如き厚き御愛用、御信頼に報ゐ、兼ねては一層本劑の普及による國民の健康强化に資せんがため、今回巨費を投じてかねて皆様から御要望のありました卓上の小出し容器百八十萬個を作製いたし、無代進呈のことに致しました。
『錠劑わかもと』は大きな瓶を開栓して絶えずお用ひになりますと、ヘーフエ菌劑の性質として多少濕氣を引く虞れがありますから、この卓上容器に大瓶から小出しをしてお用ひになり、大瓶の方は固く栓をしてお置きになりますと、右の憂ひがございません。
またこの容器は上圖のやうな美麗な體裁を備へて居り、藥瓶を卓上にお置きになる殺風景を免れます。實用と體裁の兩方面からこの上もない品であります。
進呈開始は十月三日から、日本全國（朝鮮、台灣、樺太、關東州を含む）及び滿洲國の各藥店て、『錠劑わかもと』大小に拘らず一瓶お買上の方に、右の卓上容器一箇づゝ無代進呈申上げます。既に御常用の方は勿論、これから御愛用をお始めにならうといふ方は、この期を逸せず、至急お買求めを願上げます。
御販賣店各位へ
わかもとは一打毎に、大優待の「奥様券」がついて居ります。御存じでせうか。
一梱以上の御注文は、本舖より運賃負擔して直送致します。御存じでせうか。
—詳細は何れも本舖事業部宛御照會を—
慢性胃腸病
胃腸病も慢性となると、胃腸そのものに器質的の變化が起つて、機能の衰弱が固定的になるから、根本的に癒るといふことが容易でなく、藥をのんでゐる間はよいが藥をよすと元の通りになるといふ憾みが多い。
「錠劑わかもと」は新生物製劑としての特色で、各種の酵素やヴイタミン其他の綜合的作用により、胃腸に自然治癒力を與へて、自ら衰弱から立直らせる効果がある。從つて胃腸病といつても胃腸カタル、胃酸過多症、胃擴張、胃アトニー、胃下垂、胃弱、胃潰瘍、食慾不振、腸内異常醱酵等のひろい範圍にわたつて有効なのが凡百の胃腸藥中にあつて、「錠劑わかもと」の力強い特徴である。
結核性諸症
結核に「錠劑わかもと」を服んで漸次に下熱の傾向を見たといふので不思議がる方がある。如何にも「錠劑わかもと」には一般解熱劑のやうな成分は含まないのに、頑固な結核性の熱が下がるといふのは不思議のやうであるが、これは本劑によつて胃腸の調子がよくなり榮養が昂められ、白血球による結核菌喰盡の作用も強くなるといふやうな、綜合的の作用により、結核菌の勢力が衰へ、從つてその毒素の害なる發熱も減少する結果になる譯で、これまた「錠劑わかもと」の結核に用ひる藥としての特色を示すものである。
虚弱乳幼兒
乳幼兒の體質虚弱は色々の方面から原因する。先天的に生活力の弱いのもあれば、人工榮養などで榮養法の過りから起るのもあり、腸胃の弱いのや、呼吸器の弱いの、細菌感染に對する抵抗力の少いのに原因するのもある。
されば虚弱兒に對する手當は、その原因に從つて種々様々であるべき筈であるが、「錠劑わかもと」はこれらの種々なる虚弱兒に對してよく効果を見る。それは諸種のヴイタミンやアミノ酸其他の成長發育に要する榮養素や身體の抵抗力を強め、胃腸を强壯にする酵素など、豐富なる有効成分が綜合的に働く結果である。
姙産婦便秘
姙産婦は惡阻、腎臓炎、脚氣を始め、一般傳染病にも罹り易い危險がある。「錠劑わかもと」はその複雜なる成分の働きによつて、姙産婦の健康防護、胎兒發育、乳汁分泌増進等に汎き効果がある。本劑の常用は姙産婦にとつて力強き楯となるであらう。
また姙産婦のみならず一般婦人にとつて、容色減退の因子をなす便秘は、本劑の常用によつて毎日副作用なき自然の便通を見るに至る。
WAKAMOTO
本劑の權威
本劑はヘーフエ菌劑の始祖で、その治療成績によりヘーフエ菌劑の効果を學界に承認され、ヘーフエが日本藥局方に登載さるるに至りしに與りて力あり、日本の醫藥を世界に向つて代表する製劑である。
藥價低廉
（三百錠入）一圓六十錢
試用（六十錠入）五十錢
醫用（特大瓶入）五圓
發賣元・東京市芝公園
榮養と育兒の會
電話芝（代表）一一七五番 振替口座東京一七〇〇番
海外代理店
三井物産株式會社
安東縣・大連・奉天・新京・吉林・天津・哈爾賓・北平・上海・青島・漢口・香港・廣東・マニラ・シドニー・メルボルン・シンガポール・バンコツク・スラバヤ・バタビヤ・孟買・カルカツタ・ラングーン・倫敦・紐育・桑港・シヤトル

尖鋭な掃蕩の前に崩る密林の王者

山嶽地帯の殿臣、双國榮匪 逃亡や投降相次ぐ

【新京電話】吉海及び瀋海の山嶽地帯を背景に人跡稀なる密林を根據地として跋扈跳梁せる密林の王者殿臣、双國榮も日滿兩軍の討匪行開始以來その水も洩らさぬ大掃蕩網に逃れぬものと觀念したものか三十日、三十一日にかけ先を爭つて後方に逃亡するもの或は我が軍門に投降するものなど續出してゐる、これによつて吉林省の匪賊も根據地たる密林を追はれて漸く平定され樂土の光りが今や輝き亘つてゐる

殿臣、軍門に降る

空陸共同の積極的大討伐に進退遂に谷まつて

【奉天電話】吉林省内の討匪工作は第二次行動に入り中村部隊は二十七日より俄然積極行動を開始し空陸共同圓形陣をつくつて匪首殿臣、双國榮、毛作賓、東四海などを袋の鼠として二十九日拂曉より總攻撃を開始しこれが殲滅を期したゝめ殿臣は身に數ケ所の重輕傷を負ひ進退谷まり三十日呼倫街西北方約四里の地點老爺嶺附近にて部下六百とともにわが軍門に歸順降伏した、わが軍は直に殿臣以下百八十名の武裝解除をなし一日午前十一時吉林に後送した、中村部隊は殘匪掃蕩のため勇躍前進を續けた

無殘、慘殺死體

岡山縣大島村助役と給仕 日本刀で頭部割られ

【岡山一日發國通】淺口郡大島村役場に今朝書記が出勤してみると昨夜來宿直の助役中澤喜佐九郎(五九)と給仕淺野清秋(一七)の兩人が慘殺され役場の金庫が破壞されてゐるより大騷ぎとなつたが共に頭部を割られてをり兇器は鋭利なる日本刀らしく金庫は破壞されしのみで内部に被害なく助役は日頃溫厚なる人として信望あり兇行疑問視されてゐる

ラヂオ商殺し 丸茂、奉天着 直に領事館警察署へ

【奉天電話】門永殺しの犯人として世間を戰慄せしめた、丸茂保之(二九)は一日午前九時大連驛發はとに乘車し奉天署より赴いた松尾警部補手島刑事によつて護送され殊に旅順に於ける署長會議に出張中であつた立川奉天署長もその責任の重大を感じ、わざわざ同乘し同日午後二時五十四分奉天に到着したが世間を騷がした事件だけに驛には犯人を見んものと多數觀衆詰めかけた、かくて犯人丸茂は今更の如く一切を覺悟してゐるものゝ如く俯向きになり松尾警部補に護られて群衆の中を通り拔け驛前で自動車に乘り浪速通り被害者門永氏宅前を通過する時はさすがに面をそむけながら奉天署に送られた、戀人の吉野滿惠(二四)には會はされないが、側まで連れられて來た時に丸茂の姿を浮べはつと心を打たれたやうでかくして丸茂は三十分後一件書類と共に身柄を領事館警察署に送られ長川檢事々務取扱ひの取調を受け留置場に入れられた尚ほ奉天署留置場に入れられてゐた吉野滿惠は同樣領事館警察署に送致された

青訓査閲は好成績

沙河口、大廣場、常盤の三訓練所の本年度教練査閲は査閲官飯島中佐外民政署長、地方課長、關東廳學務課長、岩井少將、配屬將校、在鄕軍人分會員、青訓關係者その他多數の參列の下に二十九日沙河口、三十日大廣場、三十一日常盤とそれぞれ施行され定刻主事より狀況報告、査閲官の訓示あり査閲は閲兵に始まり各個教練、部隊教練、陣中勤務、距離測定、手旗信號、軍事講話、青訓歌合唱、分列式の各般終了後民政署長及び査閲官の講評、激勵の訓話、教育資材の調査を行つたが成績良好であつた、なほ本年度は特に民政署にて修身公民の考査を行つたが何れも良好の成績を收めて終了した

洋畫研究所畫展

洋畫家平島信氏のリードする洋畫研究所は創立五周年記念展覽會を十一月一、二、三日商工會議所樓上に會員總動員で展覽會を開催の運びとなつた、なほ五、六日平島氏個人展も續開の由

榮冠を目指して若人の大跳躍

外苑の秋はいよいよ澄み渡り 神宮體育大會(第六日)

【東京一日發國通】神宮の秋愈々澄み今日は早くも第六日を迎へた神宮體育大會は餘すところ二日となり各競技とも決勝の榮冠に近づいて選手等は涙ぐましい必死の健鬪を續ける、外苑競技場では午前八時より中等男女子の籠球排球開始され准決勝に殘つた猛者揃ひの妙技に滿場を唸らせ、十一時からは青年團及女子體操の勇壯華麗なマスゲームがフイールドを彩つたが、これに先ち滿場の觀衆及出場選手は一齊に起立脫帽し折柄青山齋場に葬儀の行はれるスポーツ界育ての親岸博士の靈に一分間の默禱を捧げ美しい情景を見せた、野球場では午前八時より選拔中等の松山對大正の一戰は一A對零で松山惜敗し續いて北海對明石の熱戰展開され其の他庭球ボート劍道相撲等市内十數ケ所に分れ熱戰を續けてゐる

陸上競技成績

【東京一日發國通】神宮競技陸上第二日は一日午後一時より神宮外苑競技場で開催されたが決勝記錄及び順位は左の如し

▲青年團百米決勝
一着 田中(熊本)十一秒一
二着 柴田(栃木)
三着 草野(福島)

▲青年團四百米決勝
一着 森町(神奈川)五十秒四(青年新記錄)
二着 茂木(群馬)
三着 神(北海道)

▲青年團千五百米決勝
一着 田中(群馬)四分十三秒
二着 岩淵(岩手)
三着 結城(山形)

▲青年團一千米スエーデン・リレー決勝
一着 鹿兒島縣 二分十秒九
二着 熊本縣
三着 神奈川縣

▲青年團徒步競爭決勝
一着 川井田吉義(鹿兒島)二七秒九
二着 工藤勘七(青森)
三着 高橋忠次(神奈川)

◇陸上競技

▲女子三段跳決勝
一等 林氏月雪(關東、女子體專)一〇米八七
二等 三井美代子(東海、沼津高女)
三等 田中久子(北海道、北海高女)

△女子槍投決勝
一等 眞保正子(近畿、教師)三九米三四(日本新記錄)
二等 山本定子(東海、中京高女)三九米一八(日本新記錄)
三等 田村須摩子(山陽、山中クラブ)

△一般千六百米繼走決勝
一着 文理大(關東)三分二八秒四(中島、塚本、長谷川、三師)
二着 日本大學(南奧羽)
三着 門鐵(北九州)

△一般四百米繼走決勝
一着 專修大(南奧羽)四三秒七
二着 京大(近畿)
三着 全關岡(北九州)

卓球大會

勝負學主催本社後援並に滿洲卓球協會後援のアマチユア卓球大會は左記規定の下に來る十二日擧行される▲申込期日十一月十一日迄▲場所伏見臺小學校▲申込場所體育堂▲申込料一圓五十錢▲使用球PAピンポンボール▲ルール滿洲卓球協會ルール▲主將會議十一日午後四時半より敷島町青年會館に於て▲出場資格各會社銀行商店にて編成せるものは何チームにても差支へなきも同一人にて二チーム以上出場することを得ず滿鐵は課所を以つてす但左記選手諸氏を除く、越山、山路、小川、田谷、田代、吉丸、峰、宮内、川久保、高橋、井上、岩崎、沖、上田、相島、齋藤、下重

オール關西と對戰 滿洲國陸上

【新京一日發國通】廿九日東京着の文教部第三回派遣陸上選手は九日神戸で全關西と對抗競技を行ふ

奉天、旅順で擧行 高專ラ式蹴球選手權大會

全滿高專ラグビー選手權大會擁護試合は本年は何れも奉天、旅順で左の如きスケヂユールで擧行される
▲工專對滿洲醫大豫科(十一月五日午後二時から奉天で)
▲滿洲醫大豫科對旅順工大豫科(十一月十二日午後二時から旅順で)
▲工專對旅順工大豫科(十一月十九日午後二時から旅順で)

明石勝つ

【東京一日發國通】神宮體育大會中等選拔野球明石中學對北海中學は午前十一時三分より神宮球場に開始結局三A一で明石中學勝つ

八百リレー

【東京一日發國通】男子中等學校八百米リレー決勝
一等 京城養正高等普通學校 一分三十三秒九
二等 京都一商
三等 靜岡商業
四等 大連一中

軟式庭球決勝

【東京一日發國通】全日本女子府縣對抗軟式庭球決勝戰は二對一で廣島が京都を破り優勝した

×

全日本中等學校軟式庭球決勝戰は徳島が二對一で岡山に勝つ

全滿籠球大會 五日に變更

大連基督教青年會主催本社後援第九回全滿籠球大會は來る十一月五日(既報三日とせしも都合により變更)午前九時より全滿十二チーム參加の下に華々しく擧行されるが三十一日午後五時より青年會館で參加チームの主將會議を開き番組抽籤の結果左記の通り決定した
▲第一部(專門學校以上一般) 業餘籃球隊對ブラツクイーグル YMCA對南滿工專
▲第二部(中等學校) 大連二中對旅順中學 新京商業對旅順高公A 大連商業對大連一中 商業講習所對旅順高公B

弓道競射會

旅順工科大學體育會弓道部では來る十一月三日午前九時より振武館弓道場で弓道會競射を開催する

ペスト患者發生 八十名死亡す

熱河省下窪西北方の二道溝 全部燒拂ひと決る

【奉天電話】熱河省下窪分署長よりの報告によれば、數日前下窪西北方四支里の二道溝部落にペスト發生し八十名死亡し同部落は全滅したる爲めこれを燒拂ふことに決定したが熱河省への蔓延を恐れて滿洲國當事者は嚴重防疫に努めつゝありと

皆さんのお意見はいかゞ?

定期船入港時間を少し遲らしたい

今後は午前十時を標準とする 埠頭側も結構と贊成

大阪商船サービスの一枚看板である船車連絡も流石に天意には逆らふべくもなく、冬期遲れ勝ちの入港を憂へOSK支店では滿鐵々道部側と協議の上いよいよ今日より明春迄中止する事となつたが、周知の如く船車連絡は期待された程の成績が上らず一部論者にはなくもがなの感を深くさせてゐたものである、從つて冬期同連絡を中止する以上何を好んで早朝入港に努力する必要があるかむしろ船側としては經濟速力を保つ範圍で午前十時を標準に入港する方針で進むが、ある意味からも旅客へのサービスではなからうかと云ふ意見を吐く者多く、定期船側當事者に云はせても「船車連絡が間に合はぬ以上危險を避け萬全な航海を計る方に贊成」と暗に早朝入港に反對の意を洩らしてゐる

一方埠頭側では「午前十時港外着位を標準にすれば色々な意味で結構、さうすれば十番バースから出港定期船を見送つた後に入港定期船を繫留し得る、從つてかねて問題になる北風に曝されて十一番バース岸壁で不便をしのぶ必要もない」といふ意見である、何れにしても船車連絡中止と共に定期船入港時間をも考慮すべきではないかの輿論が高い

偵察機墜落し操縦者慘死

佐世保海軍機の椿事

【佐世保一日發國通】海軍航空隊槇石鎭雄大尉は水上偵察機操縦後藤機關中尉同乘昨夜月明の空に夜間飛行をなし九時頃着水せんとする際航行中の大型帆船のマストに觸れもんどり打つて海中に墜落轉覆し後藤中尉は助かつたが、槇石大尉は慘死した、氏は熊本出身である

上海神社建立

莊嚴な鎭座式を擧行 邦人街奉祝氣分充つ

【上海一日發國通】上海邦人の奉戴する上海神社御神體は曩に安井上海居留民團行政委員會長が居留民を代表して渡日、伊勢神宮、明治神宮、靖國神社の御神靈を拜受して歸滬、爾來總領事館假奉安所に奉安してゐたが卅一日午後七時新築なれる上海神社神殿に奉遷一日午前十時居留官民代表者參列の下に莊嚴に鎭座式を擧行、邦人官公署、會社は休業し、神社を中心に邦人街は奉祝氣分に溢れてゐる

朝香宮妃殿下 御憂慮申上ぐ御容態

【東京一日發國通】午後零時半宮内省發表=朝香宮妃允子内親王殿下には其後御病症御増進遊ばされ昨夜來心臟衰弱の御徵候を拜し御憂慮申上ぐべき御容態に伺ひ奉る

彈除け護符

市内兒玉町一〇阿部正子(阿部三井支店長夫人)伏見町一〇林喜美、聖德街三丁目二三〇三浦左江(三浦元公主嶺農事試驗場農藝科長夫人)の三氏は滿洲國經濟文化開發のため最前線で活躍する社員に對し感謝奉仕の表示として彈除け護符三千體をさき程大連市を通じて寄贈して來たので滿鐵では快くその厚意を受けそれぞれ現場方面に送り屆けることゝなつた

清瀬氏を審判に滿鐵軍勝つ

座談會で教へを受く

日本ラグビー蹴球協會規則制定委員前理事清瀬三郎氏の來連を機に大連各ラグビーチームでは豫てから同氏のコーチを希望してゐたが三十一日午後四時二十五分から工專グラウンドで滿鐵對工專のラグビー戰を行ひ清瀬氏レフエリーとなつて種々ルール上のコーチを行つた、試合は左のメンバーで對戰九對三で滿鐵の勝利となつたが試合後兩チームはじめ各クラブ、學校のメンバーはフツキングおよびスローイングの實際について氏の說明を受け更に午後七時から滿鐵社員俱樂部に氏を中心としての座談會を開き新ルールの難解な問題につき懇切な說明を聞いた

工專
藤葉舟邊上瀨野村頭納 藤木村尻
佐稲木渡井問草有蘭加辻伊佐中野
FW HB TB FB
内岸藤邊崎宮原島山藤口見山田島
池根齋渡杉宇柏大西齋濱永中尾木
滿鐵

この日の清瀬氏のレフエリー振りで特に感じたことはリメインを良く見てゐること、フオワードのチヤツヂを充分次のプレーを見てから行ふことであつたが、試合後氏は語る

スクラムの場合のスローイングの球が滅茶々々に早いしフツキングも早い、これをペナルチーにさつてゐればきりが無い、州外中等學校の試合の優勝戰にレフエリーをやつたが旅順中學は確かに好いチームだ、內地の中等學校のやうに小細工はせずダツシユは利くし好いコーチが一ケ月もつけば內地で全勝するだらう、鞍山中學に負けたのはプレースキツクの練習不足にあつたのだ、內地ではルーズの場合にしろ球の出るのは非常に早い、滿洲チームが內地で負けるのはルーズの時に無駄な力を費しすぎるためでないかと思ふ

故武藤元帥百日祭

四日に執行

【新京電話】故武藤元帥薨去後百日目に當る四日午前十一時新京神社拜殿において岡村參謀副長祭典委員長となり盛大なる故元帥の百日祭を擧行することになつたが當日は軍司令官代理として小磯中將始め軍部關係、大使館、關東廳職員多數出席し、滿洲國側要人、民間有志など列席し十二時閉式の豫定である

巡査募集に

新採用巡査募集のため一日出帆うらる丸で小野警部、伊藤警部補の一行は門司、鹿兒島、熊本の方面へ山本警部、南警部補の一行は仙臺福島方面へ出發したが採用人員は約二百名、日取りは福島六日、仙臺九日、鹿兒島五日、熊本八日、門司十一日の豫定であると

奉祝菊花展 沙河口社員クラブで

沙河口滿鐵社員俱樂部では來る三、四、五の三日間園藝部主催にて同俱樂部にて明治節奉祝菊花展覽會を開催するにつき誘ひ合せ多數來觀を希望する由

中央試驗所記念講演會

滿鐵中央試驗所では沙河口研究所第十二回創立記念として十一月四日午後一時より二時間同研究所講堂で記念講演會を開催するが講演次第左の如し

一、開會の辭 二、スプレイドメタルに就て 三、新列車抵抗公式に就て 四、軌條の毀損に就いて 五、家屋凍結被害と荷重に依る煉瓦壁の歪みに對する近似算法 六、活性炭素の耗電力と鹽素の吸著曲線 七、百萬ボルト衝擊電壓發生裝置に依る懸垂碍子の試驗 八、閉會の辭

墓發きに判決

【奉天電話】滿蒙熱に浮されて來滿して望みの熱河金鑛の發見に失敗し金策盡きた揚句本年七月十五日から三回に亘り鐵西共同墓地に於て火葬場の殘灰を探り貴金屬四十七圓餘をせしめ墓あばきとして奉天署に檢擧され領事館に送付されてゐた須澤智(三二)田野村文五(三九)は一日午前九時增井司法領事、高田書記生立會の下に公判を開廷し須澤は懲役五ケ月二ケ年執行猶豫田野村は八ケ月の懲役を言渡された

齒科醫學會總會

南滿洲齒科醫學會では第十八回總會を十一月三日午前九時より大連醫院大講堂で開會し賞品授與、議事、庶務會計報告、川越巳之助氏外十八氏の學術講演(講演十五分、討論五分)あり午後六時より淡月で懇親會を行ふ由、會費四圓

安樂椅子

滿鐵林庶務課長の母堂はお齡に似合はず活動が好きだが林課長もお母さん孝行にお伴をしてゐる間にすつかり好きになつてしまつた。

かくて活動通と自任した林君某月某日夫人、子供さんを案內して意氣揚々と活動見物に出かけたは好いが林長二郎の熱演に見とれて奧さんに「あれが大河內傳次郎だらう」とやつたので附近の見物人一齊にクスクス。

それ以後奧さんから「貴方はこれから活動を見る時默つていらつしやい」ときめつけられてすつかり悲觀。

病者の福音 お灸博士來る

灸の效めで病の根切れした、それ程お灸は病に効能あるのか福岡の原博士九大の松井博士は實驗的に慢性病疾に灸治の偉功を實揭して在る、これ程效果のある灸が效くか効かぬかと云ふのは要するに病の根元たる灸點を術者がよく探し出すか否やである。

先般精銳なる機關銃の發明者清水芳太郎先生苦心の結晶、特許灸點探索器「電氣診斷器」によれば粟粒大の灸點部が正確に指針し實にお灸博士と賞揚されてゐる、この機械が指示した灸點により肺、肋膜、脊髓炎神經痛、子宮卵巢、淋疾、睾丸、痔、慢性胃腸、常習便秘、喘息、腦動脈硬化その他慢性病疾が根治した病者は實に多數である。この好機に一度お試し下さい

榮町鐵井ビル「惠比須町電停前」原田灸鍼根療院內 淸水式灸點探索器普及…

特許「灸點探索器」使用中

青空ホテル (29)

近江帆三
吉邨二郎畫

辛い園遊會 (七)

外へ出るさ、醉つてゐるこさがはつきりさ否應なしに意識される。第一、脚がいふこさを肯かぬ、次には誰さでも矢鱈話したくなつて來る。男なら、そいつを掴まへて大いに天下國家を論じたい、女なら、お尻の一つも抓つてやりたくなる。社長なら、酒が能率に及ぼす効果を並べたい。

「弱つたなあ」さ、那賀が旗島に凭れかゝるやうにしていつた。

「至急一つ許婚者を捏造しなけアならなくなつた」

「あつさりさシャッポを脱げよ」

さ旗島には歴さした許婚者があるから、那賀の惱みを對岸の火事さ鑑賞するこさが出來る。

「君はうまくやつたな。全く抜け駈けの功名だ」

「なあに怪我の功名さ」

「長老のおれを措いて怪しからん」

さ、獨身古參兵は不服である。

「老いては子に從へ、これ」

「かうなるさ、いよ〜おれは不服の童貞者かな」

さ那賀は淋しさうだつた。

その時旗島はふさ向ふを見るさ、ナ、子さお孝ちやんさが、しるこ屋から出て來た。突嗟に旗島は思ひついて、

「おい、いゝのを世話してやらう」

「あるかい?」

「ある〜。そら向ふに洋裝の娘が立つてゐるだらう?あれはどうだい」

「あんまり子供ッぽいな」

「あれで十九だよ」

「十九さするさ、おれさ幾つ違ふことになるのかなあ」

「幾つ違つたつていゝよ。齡座をごまかせばそれでいゝんだらう」

「それアさうだが——」

「もし、親子みたいに見えるなら……」

「止せやい、親子さはひご過ぎるぞ」

「少し酷かな」

「酷も酷も死刑の宣告さ。まだこれでも面炮華かなる頃つてつもりだからな」

「ぢや止さう。更に御あの二人のうち、どつちでも君の好きな方を見立てろよ」

「ふーむ。二人さも知つて[illegible]か」

「姉妹だよ」

「さうかなあ」さ那賀はぢつさ眺めてゐたが「やつぱり妹の方がいゝな」

「ぢや一つ交渉して見よう、それ位の芝居なら結構うつてのけるよ」

さういふさ、旗島は大きな聲で、

「おーい!」さ叫んで、帽子を振上げた。

するさ、先方ではすぐに旗島を認めたらしく、笑ひながら足早にやつて來た。

「おい、大丈夫かい」

さ那賀が少し極り惡がつた。

「何がさ」

「おれ、ちよつさ——恥しいみたいだなあ」

「年甲斐もねえ」

さ旗島が苦笑してゐるさころへ、

「さつきからずゐぶん探したわよ」

さいひながら、ナ、子が走つて來た。

あなた辨天小僧でせう?

「どう?見た?」

「五人男?」

「うん」

「見たわ、素敵ね」

「僕ここにゐたかわかつた?」

「わかるわよ。斷然光つてるんですもの」

「僕もさう思ふんだ。我ながらよくも、こんなにいゝ男に生れたさ思つて感心してゐる」

「・・・かづらを取つてみたら、案外馬鹿面だつたつてね」さナ、子は笑つて、「あら、此人も出ていらしたわねえ」

「有がてえ。存在を認められた」

さ、那賀は帽子を取つた。

「あなた、辨天小僧でせう?」

「左様でござんす」

旗島が、

「きてさん尻にひけえたは、潮風荒き小淘の——」

「あら、醉つていらつしやるのねえ」

さお孝ちやんが笑ひ出した。

滿日俳壇 募集規定

次回課題「秋の夕」「明治節」「薄」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲地名、雅號、氏名各紙に記載▲締切十一月十日▲封筒に「滿日俳句」さ明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田青峰宛